

椋山女学園大学学則（案）

昭和43年学則第1号

昭和43年2月9日

目 次

- 第1章 目的（第1条）
 - 第2章 学部、学科別及び専攻別並びに学生定員（第2条・第3条）
 - 第3章 修業年限、学年、学期及び休業日（第4条－第7条）
 - 第4章 入学（第8条－第15条）
 - 第5章 授業科目、履修方法及び単位修得の認定（第16条－第25条）
 - 第6章 卒業（第26条・第27条）
 - 第7章 休学、復学、退学、除籍、再入学、転入学、編入学、転学部、転学科及び留学（第28条－第38条の2）
 - 第8章 賞罰（第39条・第40条）
 - 第9章 学生納付金（第41条－第46条）
 - 第10章 科目等履修生、聴講生、特別聴講生、委託生、研究生、外国人特別学生及び受入交換留学生（第47条－第66条の2）
 - 第11章 職員組織（第67条・第68条）
 - 第12章 教授会及び協議会（第69条－第75条）
 - 第13章 図書館（第76条）
 - 第14章 学生寮、医務室及び学生相談室（第77条・第78条）
 - 第15章 大学院（第79条）
- 附 則

第1章 目 的

- 第1条 本学は、教育基本法及び学校教育法に基づき、本学園の教育理念「人間になろう」にのっとり、深く専門の学術を教授研究し、もって高い知性と豊かな情操を兼ね備えた人間を育成することを目的とする。
- 2 本学の学部及び学科の人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的については、別に定める。

第2章 学部、学科別及び専攻別並びに学生定員

第2条 本学の学部、学科及び専攻は、次のとおりである。

| | |
|------------|----------------------|
| 生活科学部 | 管理栄養学科 生活環境デザイン学科 |
| 外国語学部 | 英語英米学科 国際教養学科 |
| 人間関係学部 | 人間共生学科 心理学科 |
| 情報社会学部 | 情報デザイン学科 現代社会学科 |
| 現代マネジメント学部 | 現代マネジメント学科 |
| 教育学部 | 子ども発達学科 |
| 看護学部 | 看護学科 |

第3条 本学の学生定員は、次のとおりとする。

| | | 入学定員 | | 編入学定員 | | 収容定員 |
|-------|------------|------|----|--------|--------|------|
| | | | | (第2年次) | (第3年次) | |
| 生活科学部 | 管理栄養学科 | 120名 | — | — | 480名 | |
| | 生活環境デザイン学科 | 137名 | 2名 | 2名 | 558名 | |
| | 計 | 257名 | 2名 | 2名 | 1,038名 | |
| 外国語学部 | 英語英米学科 | 115名 | — | 10名 | 480名 | |
| | 国際教養学科 | 85名 | — | 10名 | 360名 | |

| | | | | | |
|------------|------------|------|----|-----|------|
| | 計 | 200名 | — | 20名 | 840名 |
| 人間関係学部 | 人間共生学科 | 90名 | — | 2名 | 364名 |
| | 心理学科 | 110名 | 2名 | 3名 | 452名 |
| | 計 | 200名 | 2名 | 5名 | 816名 |
| 情報社会学部 | 情報デザイン学科 | 100名 | — | 2名 | 404名 |
| | 現代社会学科 | 120名 | — | 2名 | 484名 |
| | 計 | 220名 | — | 4名 | 888名 |
| 現代マネジメント学部 | 現代マネジメント学科 | 190名 | — | — | 760名 |
| | 計 | 190名 | — | — | 760名 |
| 教育学部 | 子ども発達学科 | 170名 | 2名 | 3名 | 692名 |
| | 計 | 170名 | 2名 | 3名 | 692名 |
| 看護学部 | 看護学科 | 110名 | — | — | 440名 |
| | 計 | 110名 | — | — | 440名 |

第3章 修業年限、学年、学期及び休業日

第4条 本学の修業年限は、4年である。ただし、事情により8年以内の在籍を認めることがある。

2 第3年次に編入学した学生（以下「3年次編入学生」という。）の修業年限は、2年である。ただし、事情により6年以内の在籍を認めることがある。

3 第2年次に編入学した学生（以下「2年次編入学生」という。）の修業年限は、3年である。ただし、事情により7年以内の在籍を認めることがある。

第5条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第6条 学年を次のように2期に分ける。

前期 4月1日から9月20日まで

後期 9月21日から翌年3月31日まで

第7条 休業日は、次のとおりである。

日曜日

国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日

椋山女学園創立記念日（6月1日）

春季休業 3月16日から3月31日まで

夏季休業 8月1日から9月20日まで

冬季休業 12月21日から翌年1月10日まで

2 前項に定める休業日の変更は、そのたびに学長がこれを定める。

3 必要がある場合、学長は、第1項に定めるもののほか臨時の休業日を定めることができる。

第4章 入学

第8条 入学は、毎年4月とする。

第9条 本学に入学できる者は、次の各号の一に該当する女子とする。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- (8) 学校教育法第90条第2項の規定により他の大学に入学した者であって、当該者をその後に入学させる本学において、本学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

(9) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの

第10条 入学志願者は、所定の書類（入学願書、出身学校作成の調査書など）に別表第9に定める入学検定料を添えて提出しなければならない。

第11条 学長は、前条の入学志願者に対して検定を行い、当該学部教授会の審議を経て合格者を決定する。

第12条 学長は、前条の合格者のうち、指定の期日までに本学が定める所定の入学手続（入学金の納付及び誓約書兼保証書等の書類提出）を完了した者に、入学を許可する。

第13条 前条に規定する誓約書兼保証書に連署する保証人については、別に定める。

第14条 削除

第15条 削除

第5章 授業科目、履修方法及び単位修得の認定

第16条 本学の授業科目は、これを全学共通科目、教養教育科目、学部関連科目、専門教育科目、教育職員免許状取得に関する科目、学芸員資格取得に関する科目、日本語教員資格取得に関する科目、司書資格取得に関する科目、司書教諭資格取得に関する科目及び社会福祉士試験受験資格取得に関する科目に区分する。

2 前項のほか、本学に入学を許可された外国人留学生の教育について必要があるときは、国際交流科目を置くことができる。

3 前項の規定は、本学に入学を許可された学生のうち、外国人留学生以外の学生で、外国において相当の期間中等教育を受けたものの教育について必要がある場合に準用する。

4 本学と学生交換に関する協定書に基づく外国の大学（以下「協定大学」という。）からの受入交換留学生のために、国際交流科目を置くことができる。

第17条 本学の授業科目及び単位数は、別表第1から別表第8-7までに掲げるとおりである。

第18条 本学の授業科目には、必修科目、選択科目及び自由科目とがある。

第19条 授業は、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。

2 前項の授業は、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。

第20条 学生が履修し、修得しなくてはならない卒業に必要な単位数の最低は126単位とし、授業科目区分別の履修科目及び単位数の最低は、別表第13に掲げるとおりである。

2 学生が各学年に履修できる単位数については、各学部の定めるところにより、これを規制することができる。

3 前条第2項の授業の方法により修得する単位数は、卒業の要件として修得すべき単位数のうち、60単位を超えないものとする。

第20条の2 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が他の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位（科目等履修生として修得した単位を含む。）を、教授会の審議を経て、60単位を超えない範囲で本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 前項の規定は、学生が外国の大学又は短期大学に留学する場合に準用する。

3 第2項の実施に関して必要な事項は別に定める。

第20条の3 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、教授会の審議を経て、本学における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。

2 前項により与えることができる単位数は、前条により修得したものとみなす単位数と合わせて、60単位を超えないものとする。

3 第2項の実施に関して必要な事項は別に定める。

第20条の4 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位（科目等履修生として修得した単位を含む。）を、教授会の審議を経て、本学に入学した後の本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に行った短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、教授会の審議を経て、本学における授業科目

の履修とみなし、単位を与えることができる。

- 3 前2項により修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数は、転入学、編入学等の場合を除き、本学において履修した単位以外のものについては、前2条により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。
- 4 前3項の規定は、学生が外国の大学又は短期大学で修得した単位の場合にも準用する。
- 5 前4項の実施に関して必要な事項は別に定める。

第20条の5 本学は、学生が所属する学部学科以外の授業科目の履修を、教授会の審議を経て、当該学部学科における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

- 2 前項の実施に関して必要な事項は別に定める。

第21条 1年間の授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め、35週にわたることを原則とする。

- 2 各授業科目の単位数は、45時間の学修を必要とする内容をもって1単位とすることを標準とし、次の基準により計算するものとする。

(1) 講義については、1時間の授業に対して2時間の準備のための学修を必要とするものとし、毎週1時間15週の授業をもって1単位とする。

(2) 演習については、2時間の授業に対して1時間の準備のための学修を必要とするものとし、毎週2時間15週の授業をもって1単位とする。ただし、1時間の授業に対して2時間の準備のための学修を必要とする場合は、毎週1時間15週の授業をもって1単位とすることができる。

(3) 実験、実習、実技等については、毎週3時間15週の授業をもって1単位とする。ただし、体育実技については毎週2時間15週の授業をもって1単位とし、教育実習、学校体験活動、心理実習、ソーシャルワーク実習、保育実習、ふれあい実習及び福祉ボランティアについては30時間の授業をもって1単位とする。

- 3 前項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業研究等については、これらの学修の成果を評価して単位を授与することが適切であると認められる場合は、これらに必要な学修等を考慮して単位数を定めることができる。

第22条 授業科目の単位修得の認定は、試験の成績に平素の学修状況を加味して行う。

- 2 前項の試験は、学期又は学年の終わりに、その学期又は学年中に履修した授業科目について筆記、口述、論文提出等の方法によって行う。
- 3 履修方法、試験等に関する事項は、別に定める。
- 4 成績評価は、S、A、B、C及びDとし、S、A、B及びCを合格とする。

第23条 削除

第24条 教育職員免許状取得資格を得ようとする者のために、教職課程を置く。

- 2 教員の免許状を得ようとする者は、各学科の卒業に必要な単位のほかに、教育職員免許法（昭和24年法律第147号）に規定する所定の科目を履修し、その単位を修得しなければならない。
- 3 各学部の各学科ごとに取得することができる教員の免許状の種類は、次のとおりである。

| | | |
|------------|----------------------------|---|
| 生活科学部 | 管理栄養学科 | 中学校教諭一種免許状（家庭） 高等学校教諭一種免許状（家庭） 栄養教諭一種免許状 |
| | 生活環境デザイン学科 | 中学校教諭一種免許状（家庭） 高等学校教諭一種免許状（家庭） |
| 外国語学部 | 英語英米学科 | 中学校教諭一種免許状（英語） 高等学校教諭一種免許状（英語） |
| 人間関係学部 | 人間共生学科 | 中学校教諭一種免許状（社会） 高等学校教諭一種免許状（公民） |
| 情報社会学部 | 心理学科 情報デザイン学科 現代社会学科 | 高等学校教諭一種免許状（公民） 高等学校教諭一種免許状（情報） 中学校教諭一種免許状（社会） 高等学校教諭一種免許状（地理歴史） |
| 現代マネジメント学部 | 現代マネジメント学科 | 中学校教諭一種免許状（社会） 高等学校教諭一種免許状（公民） 高等学校教諭一種免許状（商業） |
| 教育学部 | 子ども発達学科 | 幼稚園教諭一種免許状 小学校教諭一種免許状 中学校教諭一種免許状（数学） |

看護学部

看護学科

中学校教諭一種免許状（音楽）
高等学校教諭一種免許状（数学）
高等学校教諭一種免許状（音楽）
特別支援学校教諭一種免許状
養護教諭一種免許状

第24条の2 学芸員資格を得ようとする者のために、学芸員資格取得に関する科目を設ける。

2 学芸員の資格を得ようとする者は、生活科学部、外国語学部、人間関係学部、情報社会学部、現代マネジメント学部及び教育学部に在籍し、卒業に必要な単位のほかに、博物館法（昭和26年法律第285号）に規定する所定の科目を履修し、別表第8に定める単位を修得しなければならない。

第24条の3 日本語教員資格を得ようとする者のために、日本語教員課程を置く。

2 日本語教員資格を得ようとする者は、外国語学部在籍し、卒業に必要な単位のほかに、別表第8-2に規定する所定の科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

第24条の4 削除

第24条の5 司書資格を得ようとする者のために、司書課程を置く。

2 司書資格を得ようとする者は、外国語学部、人間関係学部、情報社会学部、現代マネジメント学部又は教育学部に在籍し、卒業に必要な単位のほかに、図書館法（昭和25年法律第118号）に規定する図書館に関する科目を履修し、別表第8-4に定める所定の単位を修得しなければならない。

第24条の6 司書教諭資格を得ようとする者のために、司書教諭課程を置く。

2 司書教諭資格を得ようとする者は、外国語学部英語英米学科、人間関係学部、情報社会学部、現代マネジメント学部又は教育学部に在籍し、卒業に必要な単位のほかに、教育職員免許法に規定する所定の単位を修得し、かつ、学校図書館法（昭和28年法律第185号）に規定する所定の科目を履修し、別表第8-6に定める所定の単位を修得しなければならない。

第24条の7 社会福祉士の資格を得ようとする者のために、社会福祉士試験受験資格取得に関する科目を設ける。

2 社会福祉士試験受験資格を得ようとする者は、人間関係学部人間共生学科に在籍し、卒業に必要な単位のほかに、社会福祉士及び介護福祉士法（昭和62年法律第30号）に基づき社会福祉に関する科目を定める省令（平成20年文部科学省・厚生労働省令第3号）に規定する所定の科目を履修し、別表第8-7に規定する所定の単位を修得しなくてはならない。

3 前項の科目の履修方法等に関する事項は、別に定める。

第25条 栄養士免許を得ようとする者は、生活科学部管理栄養学科に在籍し、栄養士法施行規則（昭和23年厚生省令第2号）別表第一に規定する所定の科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

2 学長は、前項に規定する所定の科目を履修し、その単位を修得した者に対し、別表第14に掲げる証明書を交付する。

第25条の2 管理栄養士国家試験受験資格を得ようとする者は、生活科学部管理栄養学科に在籍し、管理栄養士学校指定規則（昭和41年文部省・厚生省令第2号）別表第一に規定する所定の科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

第25条の3 保育士資格を得ようとする者は、教育学部子ども発達学科に在籍し、児童福祉法施行規則（昭和23年厚生省令第11号）に規定する所定の科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

第25条の4 保健師国家試験受験資格を得ようとする者は、看護学部看護学科に在籍し、卒業に必要な単位のほかに、保健師助産師看護師法（昭和23年法律第203号）に基づき保健師助産師看護師学校養成所指定規則（昭和26年文部省・厚生省令第1号）に規定する本学所定の科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

第25条の5 公認心理師受験資格を得ようとする者は、人間関係学部心理学科に在籍し、公認心理師法施行規則（平成29年文部科学省・厚生労働省令第3号）に規定する所定の科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

2 前項の科目の履修方法等に関する事項は、別に定める。

第6章 卒業

第26条 本学に4年以上在学し、所定の科目を履修して、その単位を修得した者に対し、学部長は、教授会の審議を経て、卒業を認定する。ただし、本学に再入学、転入学又は編入学した者の、卒業認定に必要な

な本学における在学期間は、再入学、転入学又は編入学した年次に在学する本学の学生の卒業認定に必要な期間の残余の期間とする。

2 学長は、前項の認定に基づき、卒業を定め、卒業証書を授与する。

第27条 学長は、前条により本学を卒業した者に、学士の学位を授与する。

2 学位授与に関する規程は、別に定める。

第7章 休学、復学、退学、除籍、再入学、転入学、編入学、転学部、転学科及び留学

第28条 学生が病気その他の事由で長期にわたり修学できないときには、所定の様式にしたがって学長に願い出て、休学することができる。

第29条 休学の期間は、1年以内とする。ただし、特別の事情がある場合には、引き続き休学を許可することがある。

第30条 休学期間は、通算して4年を超えることができない。

2 3年次編入学生の休学期間は通算して2年を、2年次編入学生の休学期間は通算して3年を超えることができない。

3 休学期間は、修業年限に算入しない。

第31条 休学期間中にその事由が消滅したときは、所定の様式によって学長に願い出て、復学することができる。

第32条 休学期間中は、第41条及び第42条に規定する学生納付金を免除し、別に定める在籍料を徴収する。ただし、中途に復学する場合には、その期の授業料その他を徴収する。

第33条 学生が退学しようとするときは、その理由を詳記して学長に願い出て、許可を得なければならない。

第34条 学生が次の各号の一に該当する場合には、学長は、除籍をすることができる。

- (1) 4年の休学期間を経過した者。ただし、3年次編入学生については2年の休学期間を経過した者、2年次編入学生については3年の休学期間を経過した者
- (2) 8年の在学期間を経過した者。ただし、3年次編入学生については6年の在学期間を経過した者、2年次編入学生については7年の在学期間を経過した者
- (3) 授業料その他の納付金の納付の義務を怠り、督促を受けてなお納付しない者
- (4) 授業料その他の納付金を所定の期日までに納付せず、引き続き在籍する意思がないことが明らかに認められる者
- (5) 行方不明の者

第35条 退学した者又は前条第3号により除籍された者が、再入学を願い出た場合には、学長は、当該学部教授会の審議を経て、相当学年に再入学を許可することがある。

第36条 他の大学に在学する女子で、本学への転入学を志願する者又は次の各号の一に該当する女子で編入学を志願する者があるときは、欠員又は編入学定員のある場合に限り相当学年に転入学又は編入学を許可することができる。この場合において、第1号中「大学を退学した者」とあるのは、第3年次への編入学については「大学に2年以上在学して退学した者」、第2年次への編入学については「大学に1年以上在学して退学した者」に読み替える。

- (1) 大学、短期大学若しくは高等専門学校を卒業した者又は大学を退学した者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、第3年次への編入学については、学校教育における14年以上の課程、第2年次への編入学については、学校教育における13年以上の課程を修了した者
- (4) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）附則第7条の規定に該当する者
- (5) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）
- (6) 高等学校の専攻科（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）

第36条の2 本学は、教育上有益と認めるときは、転入学又は編入学する学生が本学に入学する前に他の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位（科目等履修生として修得した単位を

含む。)を、教授会の審議を経て、本学に入学した後の本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 本学は、教育上有益と認めるときは、転入学又は編入学する学生が本学に入学する前に行った短期大学又は高等専門学校等の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、教授会の審議を経て、本学における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。

第36条の3 再入学、転入学又は編入学する者に適用される授業科目、履修方法、単位修得の認定、賞罰及び学生納付金(入学金を除く。)については、再入学、転入学又は編入学を許可された年次に在学する学生の例による。

第36条の4 転入学又は編入学については、第8条及び第10条から第14条の規定を準用する。

2 転入学志望者は、現に在学する大学の学長の転入学に関する承諾書を添えなければならない。

第37条 再入学、転入学又は編入学を許可された者は、所定の入学金を納付しなければならない。

第37条の2 学生が、他の学部又は学科に、転学部又は転学科を志望したときは、学長は、当該学部教授会の審議を経て、転学部又は転学科を許可することがある。

2 転学部及び転学科に係る検定料は別表第9に定める額とし、その他転学部及び転学科に関する事項は別に定める。

第38条 本学から他の大学に転学しようとする者は、事由を詳記して学長に願い出て、その承認を得なければならない。

第38条の2 外国の大学に留学を志願する者は、その3か月前までに学長に願い出て、その許可を受けなければならない。

2 留学期間は1年間を限度とし、その期間を第4条に定める本学の修業年限に算入することができる。

3 前項の留学期間中に修得した科目の単位は、30単位を超えない範囲で、本学において履修した授業科目の単位とみなすことができる。

4 前項の授業科目の単位については、教授会の審議を経て認定する。

第8章 賞 罰

第39条 学長は、教育上必要と認めるときは、当該学部教授会の審議を経て、学生に対する賞罰を行う。

第40条 学生が学則その他本学の定める諸規則に違反し、又は学生としての本分に反する行為をした場合には、学長は、当該学部教授会の審議を経て、これを懲戒する。

2 前項の懲戒は、退学、停学及び訓告とする。

3 前項の退学は、次の各号の一に該当する者に対して行うことができる。

- (1) 性行不良で改善の見込がないと認められる者
- (2) 学力劣等で成業の見込がないと認められる者
- (3) 正当な理由がなくて出席常でない者
- (4) 本学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

第9章 学生納付金

第41条 授業料は、別表第11に定める額とし、前期及び後期に等分して納付しなければならない。ただし、特に分納を認めることがある。

第42条 教育充実費及び学部教学費は、別表第11に定める額とし、授業料に添えて納付しなければならない。

第42条の2 在籍料は、別表11に定める額とする。ただし、前期又は後期のいずれかを休学する者の在籍料は、年額の半額とする。

第43条 新入学生、転入学生及び編入学生の入学金は、別表第10に定める額とし、指定の日までに納付しなければならない。

第44条 再入学生の入学金は、別表第10に定める額とし、指定の日までに納付しなければならない。

第44条の2 協定大学からの受入交換留学生については、当該大学との協定に基づき、入学検定料及び学生納付金の全部又は一部を免除することがある。

第45条 通常の卒業期に遅れて、4月から翌年2月までの間に卒業する者に限り、その間の授業料その他は、卒業の月まで月割として納付するものとする。

第46条 既納の学生納付金は、理由の如何を問わず返還しない。

第10章 科目等履修生、聴講生、特別聴講生、委託生、研究生、外国人特別学生及び受入交換留学生

第47条 本学学生以外の者で、本学所定の授業科目のうちの一部について単位修得のために履修を願い出るときは、本学の授業に支障のない限りにおいて、学長は、当該学部教授会の審議を経て、科目等履修生として履修を許可することがある。

2 科目等履修生に係る検定料は別表第9に、登録料は別表第10に、履修料は別表第12に定める額とし、その他科目等履修生に関する事項は別に定める。

第47条の2 本学学生以外の者で、本学所定の授業科目のうちの一部について聴講を願い出るときは、本学の授業に支障のない限りにおいて、学長は、当該学部教授会の審議を経て、聴講生として聴講を許可することがある。

2 聴講生に係る検定料は別表第9に、登録料は別表第10に、聴講料は別表第12に定める額とし、その他聴講生に関する事項は別に定める。

第47条の3 本学と他の大学との単位互換のための協定に基づき、本学において授業科目の履修を希望する者があるとき、学長は、その学生を特別聴講生として履修を許可することができる。

2 特別聴講生に係る入学検定料、登録料及び聴講料は徴収しない。

3 その他特別聴講生に関して必要な事項は、学長が別に定める。

第48条 削除

第49条 削除

第50条 削除

第51条 削除

第52条 削除

第53条 削除

第54条 削除

第55条 委託生として、公共団体その他の機関から特定の専門事項又は授業科目について研究あるいは修学委託の願出があるときは、支障のない限り選考のうえ、許可することがある。

第56条 委託生の委託期間は、1年以内とする。

第57条 委託生の入学金及び委託料は、その都度定める。

第58条 研究生として特定の専門事項について研究しようとする者があるときは、支障のない限り選考のうえ、許可することがある。

2 研究生に係る検定料は別表第9に、登録料は別表第10に、研究料は別表第12に定める額とし、その他研究生に関する事項は別に定める。

第59条 削除

第60条 削除

第61条 削除

第62条 削除

第63条 本学に入学を希望する外国人は、その国籍のある外国公館長の推薦あるものに限り選考のうえ、外国人特別学生として許可することがある。

第64条 前条による志願者は、外国において日本の高等学校に相当する学校を卒業し、又は12年以上の学修年限を修了したものに限る。

第65条 第63条による志願者は、日本語に習熟し、受講並びに日常生活に困難のないことを条件とする。

第66条 本章の外国人特別学生に関するもののほか第3章から第9章までの各条の規定は、外国人特別学生にもこれを準用することがある。

第66条の2 第16条第4項の協定大学から、協定に基づき入学を希望する外国人は、受入交換留学生として入学を許可する。

2 受入交換留学生の在学期間は1年以内とする。

3 受入交換留学生に関する事項は協定書の他、別に定める。

第11章 職員組織

第67条 職員は、教育職員と事務職員とする。ほかに寮監を置く。

第68条 教育職員は、学長、教授、准教授、講師、助教及び助手とする。

第68条の2 学長は、校務をつかさどり、所属職員を統督する。

第68条の3 本学に、必要に応じて副学長を置く。

2 副学長は、学長を助け、命を受けて校務をつかさどる。

第68条の4 本学に、学長補佐を置く。

2 学長補佐は、学生支援、研究支援等に関し学長を補佐する。

第68条の5 本学に、学部長を置く。

2 学部長は、学部に関する校務をつかさどる。

第12章 教授会及び協議会

第69条 本学の各学部に教授会を置く。

第70条 教授会は、学部所属の教授で構成する。ただし、学部長が必要と認めたときには、准教授その他の職員を加えることができる。

第71条 教授会は、学長が次に掲げる事項について決定を行うに当たり意見を述べるものとする。

- (1) 学生の入学及び卒業に関する事項
- (2) 学位の授与に関する事項
- (3) 教育課程及び授業に関する事項
- (4) 教員の教育、研究及び社会貢献に係る評価に関する事項

2 教授会は、前項に規定するもののほか、学長並びに学部長及び研究科長（以下この項において「学長等」という。）がつかさどる教育研究に関する次の事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べることができる。

- (1) 学則その他重要な規程類の制定及び改廃に関する事項
- (2) 教員人事に関する事項
- (3) 予算に関する事項
- (4) 学部、学科等に関する事項
- (5) 学生の休学、復学、転学、退学及び除籍に関する事項
- (6) 学生の成績評価及び諸課程修了の認定に関する事項
- (7) 学生の厚生及び生活指導に関する事項
- (8) 学生の賞罰に関する事項
- (9) 科目等履修生、聴講生、研究生等に関する事項
- (10) その他教授会が必要と認めた事項

第72条 教授会に関する規定は、別に定める。

第73条 本学に学長の諮問機関として協議会を置く。

第74条 協議会に関する規定は、別に定める。

第75条 削除

第13章 図書館

第76条 本学に図書館を附設する。その諸規定は、別に定める。

第14章 学生寮、医務室及び学生相談室

第77条 本学に学生寮を附設する。その諸規定は、別に定める。

第78条 本学に医務室を置き、職員及び学生の保健衛生のことに当る。

2 本学に学生相談室を置き、学生の修学及び精神保健に関する相談に当る。

第15章 大学院

第79条 本学に大学院を置く。その諸規定は、別に定める。

附 則

この学則は、昭和43年4月1日から施行する。昭和42年度以前に入学した学生に対しては、今回の改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和46年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和47年4月1日から施行する。昭和46年度以前に入学した学生に対しては、改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和48年4月1日から施行する。昭和47年度以前に入学した学生に対しては、改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和49年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和50年4月1日から施行する。昭和49年度以前に入学した学生に対しては、第41条について改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和51年4月1日から施行する。昭和50年度以前に入学した学生に対しては、改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和52年4月1日から施行する。昭和51年度以前に入学した学生に対しては、改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和53年4月1日から施行する。昭和52年度以前に入学した学生に対しては、改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和54年4月1日から施行する。昭和53年度以前に入学した学生に対しては、改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和55年4月1日から施行する。昭和54年度以前に入学した学生に対しては、改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和56年4月1日から施行する。昭和55年度以前に入学した学生に対しては、改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和57年4月1日から施行する。昭和56年度以前に入学した学生に対しては、改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和58年4月1日から施行する。昭和57年度以前に入学した学生に対しては、第17条のうち関連科目女性論以外について改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和59年4月1日から施行する。昭和58年度以前に入学した学生に対しては、改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和60年4月1日から施行する。ただし、昭和59年度以前に入学した学生に対しては、別表第4（第17条関係）専門教育科目中、家政学部被服学科の専攻科目のうち被服学特別演習及び文学部国文学科と英文学科の関連科目のうち海外英語演習以外について改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和61年4月1日から施行する。ただし、第41条の改正規定及び第43条の改正規定は、

昭和61年度以降に入学する学生に適用し、昭和60年度以前の入学生については、なお従前の例による。

附 則

この学則は、昭和62年4月1日から施行する。昭和61年度以前に入学した学生に対しては、改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和63年4月1日から施行する。ただし、第41条の改正規定及び第43条の改正規定は、昭和63年度以降に入学する学生に適用し、昭和62年度以前の入学生については、なお従前の例による。

附 則

この学則は、平成元年4月1日から施行する。ただし、第16条、第17条、第24条の2及び別表第8の改正規定並びに別表第4専門教育科目中家政学部食物学科食物学専攻、家政学部食物学科管理栄養士専攻、家政学部被服学科の改正規定については、昭和62年度以降に入学した学生に適用し、昭和61年度以前の入学生については、なお、従前の例によることとし、第11条、第12条、第13条、第15条、第32条、第41条、第45条、第46条、第53条並びに別表第4専門教育科目中文学部国文学科及び文学部英文学科の改正規定については、平成元年度以降に入学する学生に適用し、昭和63年度以前の入学生については、なお従前の例による。

附 則

- この学則は、平成2年4月1日から施行し、平成2年度以降に入学する学生から適用する。
- この学則施行日前に在学した学生で、改正前の学則第24条に定める教育職員免許状取得資格を得た者、教育職員免許法等の一部を改正する法律(昭和63年法律第106号)附則第4項の定めるところにより、当該免許状に対応する改正後の学則第24条第3項に規定する免許状に係る所要資格を得たものとみなす。
- 平成元年度以前に入学した学生に適用される別表第4(第17条関係)専門教育科目家政学部被服学科の表の一部を次のように変更し、平成2年4月1日から施行し、平成元年度以前に入学した学生に適用する。表中「被服構成実習Ⅱ※3」の下に「被服造形実習※1」を加える。
卒業研究にかかる備考を「卒業研究は、表中の単位数に※印を付した科目中、実習(4単位)、演習(2単位)、講義(4単位)又は演習(6単位)、講義(4単位)の計10単位でかえることができる。」に改める。

附 則

- この学則は、平成3年4月1日から施行する。平成2年度以前に入学した学生に対しては、従前の例による。
- 第2条の規定にかかわらず、家政学部食物学科食物学専攻、管理栄養士専攻、同被服学科及び文学部英文学科は、平成3年3月31日に当該学部学科又は専攻に在学する者が、当該学部学科又は専攻に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。
- 第3条の規定にかかわらず本学の入学定員は、平成3年度から平成11年度までの間、次のとおりとする。

| 学部 学科 専攻 | 年 度 | 平成3年度～平成11年度 |
|-------------|---------|--------------|
| | 入学定員(名) | |
| 生活科学部 | | |
| 食品栄養学科 | | 100 |
| 生活環境学科 | | 100 |
| 生活社会科学科 | | 220 |
| 計 | | 420 |
| 文学部 | | |
| 国文学科 | | 110 |
| 英語英米文学科 | | 110 |
| 計 | | 220 |
| 人間関係学部 | | |
| 人間関係学科 | | |
| 心理学専攻 | | 85 |
| 社会学専攻 | | 85 |
| 教育学専攻 | | 80 |
| 計 | | 250 |

4 第1項の規定にかかわらず、第24条第3項中人間関係学部に係る改正規定、別表第6（第17条関係）並びに別表第7（第17条関係）の表中社会科教育法、地理歴史科教育法、公民科教育法及び教育経営学に係る改正規定並びに別表第8（第17条関係）は、平成2年4月1日から施行し、平成2年度以降に入学した学生に適用する。

附 則

この学則は、平成3年7月1日から施行する。

附 則

1 この学則は、平成4年4月1日から施行する。平成3年度以前に入学した学生に対しては、従前の例による。ただし、別表第4（第17条関係）専門教育科目生活科学部生活環境学科の表は、平成3年度以降に入学した学生に適用する。

2 第3条の規定にかかわらず本学の入学定員は、平成4年度から平成11年度までの間、次のとおりとする。

| 学部 学科 専攻 | 年 度 | 平成4年度～平成11年度 |
|-------------|---------|--------------|
| | 入学定員（名） | |
| 生活科学部 | | |
| 食品栄養学科 | | 100 |
| 生活環境学科 | | 100 |
| 生活社会科学科 | | 250 |
| 計 | | 450 |
| 文学部 | | |
| 国文学科 | | 110 |
| 英語英米文学科 | | 110 |
| 計 | | 220 |
| 人間関係学部 | | |
| 人間関係学科 | | |
| 心理学専攻 | | 85 |
| 社会学専攻 | | 85 |
| 教育学専攻 | | 80 |
| 計 | | 250 |

3 別表第9に定める入学検定料は、平成4年度入学志願者から適用する。

附 則

この学則は平成5年4月1日から施行する。平成4年度以前に入学した学生に対しては、従前の例による。ただし、別表第4（第17条関係）専門教育科目生活科学部食品栄養学科の表中改正部分については、平成3年度以降に入学した学生に適用する。

附 則

1 この学則は平成6年4月1日から施行する。平成5年度以前に入学した学生に対しては、従前の例による。

2 第3条の規定にかかわらず本学の学生定員は、平成11年度までの間、次のとおりとする。

| 学部 学科 専攻 | 入学定員 (名) | 編入学定員 (第3年次)(名) | 収容定員（名） | |
|-------------|-------------|--------------------|---------|--------------|
| | | | 平成6年度 | 平成7年度～平成11年度 |
| 生活科学部 | | | | |
| 食品栄養学科 | 100 | — | 400 | 400 |
| 生活環境学科 | 100 | — | 400 | 400 |
| 生活社会科学科 | 250 | — | 1,000 | 1,000 |
| 計 | 450 | — | 1,800 | 1,800 |
| 文学部 | | | | |
| 国文学科 | 110 | — | 440 | 440 |
| 英語英米文学科 | 110 | — | 440 | 440 |
| 計 | 220 | — | 880 | 880 |
| 人間関係学部 | | | | |
| 人間関係学科 | | | | |

| | | | | |
|-------|-----|----|-------|-------|
| 心理学専攻 | 85 | 10 | 350 | 360 |
| 社会学専攻 | 85 | 10 | 350 | 360 |
| 教育学専攻 | 80 | 10 | 330 | 340 |
| 計 | 250 | 30 | 1,030 | 1,060 |

3 相山女学園大学短期大学部を卒業後直ちに編入学する者の入学金については、第43条の規定にかかわらず別に定める。

4 平成6年度に人間関係学部人間関係学科心理学専攻第3年次に編入学した者の実験実習費は、第36条の3の規定にかかわらず、編入学した年次に30,000円を納付するものとする。

附 則

1 この学則は、平成7年4月1日から施行する。ただし、平成6年度以前に入学した学生に対しては、別表第4生活科学部食品栄養学科の専門教育科目及び別表第11学生納付金の適用を従前の例によることとし、第16条第4項、第17条、第38条の2、第44条の2及び第66条の2については、平成7年1月1日から施行する。

2 平成7年度に、人間関係学部人間関係学科の第3年次に編入学する者の研修実習費は、第36条の3の規定にかかわらず、編入学した年次に20,000円を納入するものとする。

附 則

1 この学則は、平成8年4月1日から施行する。ただし、別表第4（第17条関係）専門教育科目生活科学部食品栄養学科の表は、平成8年度以降に入学した学生から適用し、平成7年度以前に入学した学生に対しては、従前の例による。

附 則

1 この学則は、平成9年4月1日から施行する。

2 第3条の規定にかかわらず本学の学生定員は、平成11年度までの間、次のとおりとする。

| 学部 学科 専攻 | 入学定員(名) | 編入学定員(第3年次)(名) | |
|-------------|---------|----------------|--------------|
| | | 平成9年度～平成11年度 | 平成9年度～平成11年度 |
| 生活科学部 | | | |
| 食品栄養学科 | 100 | — | 400 |
| 生活環境学科 | 100 | — | 400 |
| 生活社会科学科 | 250 | — | 1,000 |
| 計 | 450 | — | 1,800 |
| 文学部 | | | |
| 国文学科 | 105 | 10 | 440 |
| 英語英米文学科 | 105 | 10 | 440 |
| 計 | 210 | 20 | 880 |
| 人間関係学部 | | | |
| 人間関係学科 | | | |
| 心理学専攻 | 85 | 10 | 360 |
| 社会学専攻 | 85 | 10 | 360 |
| 教育学専攻 | 80 | 10 | 340 |
| 計 | 250 | 30 | 1,060 |

附 則

1 この学則は平成9年4月1日から施行する。ただし、第16条第1項、第19条、第20条、別表第1（第17条関係）、別表第2（第17条関係）、別表第3（第17条関係）、別表第4（第17条関係）、別表第5（第16条第2項及び第3項関係）、別表第8（第17条関係）、別表第13（第20条関係）及び第23条の適用については、平成8年度以前に入学した学生に対しては、従前の例による。

第16条第1項、第19条、第20条、別表第1（第17条関係）、別表第2（第17条関係）、別表第3（第17条関係）、別表第4（第17条関係）、別表第13（第20条関係）及び第23条の適用については、平成9年度に文学部と人間関係学部へ入学した学生に対しては、従前の例による。

第4条第2項、第30条第2項、第34条第1項第1号及び第2号については平成6年度入学生から適用する。

2 別表第11（第41条、第42条関係）の教育充実費は平成9年度入学生から適用し、平成8年度以前に入学した学生に対しては、従前の例による。

3 第7条第1項の春季休業は、平成9年度に限り改正前の学則を適用する。

附 則

- この学則は平成10年4月1日から施行する。
- 第3条の規定にかかわらず本学の学生定員は、平成11年度までの間、次のとおりとする。

| 学部 学科 専攻 | 入学定員(名) | 編入学定員(第2年次)(名) | | 編入学定員(第3年次)(名) | | 収容定員(名) | |
|-------------|---------|----------------|---|----------------|---|---------------|-------|
| | | 平成10年度～平成11年度 | | 平成10年度～平成11年度 | | 平成10年度～平成11年度 | |
| 生活科学部 | | | | | | | |
| 食品栄養学科 | 100 | — | — | — | — | 400 | 400 |
| 生活環境学科 | 97 | 2 | — | 3 | — | 400 | 400 |
| 生活社会科学科 | 250 | — | — | — | — | 1,000 | 1,000 |
| 計 | 447 | 2 | — | 3 | — | 1,800 | 1,800 |
| 文学部 | | | | | | | |
| 国文学科 | 105 | — | — | 10 | — | 440 | 440 |
| 英語英米文学科 | 105 | — | — | 10 | — | 440 | 440 |
| 計 | 210 | — | — | 20 | — | 880 | 880 |
| 人間関係学部 | | | | | | | |
| 人間関係学科 | | | | | | | |
| 心理学専攻 | 85 | — | — | 10 | — | 360 | 360 |
| 社会学専攻 | 85 | — | — | 10 | — | 360 | 360 |
| 教育学専攻 | 80 | — | — | 10 | — | 340 | 340 |
| 計 | 250 | — | — | 30 | — | 1,060 | 1,060 |

附 則 (平成10年学則第2号)

この学則は平成10年4月1日から施行する。ただし、第16条、第42条第2項、別表第2、第3、第4、第5、第6、第7、第8、第11、第13の適用については、平成9年度以前に入学した学生に対しては、従前の例による。

附 則 (平成10年学則第7号)

- この学則は平成11年4月1日から施行する。平成10年度以前に入学した学生に対しては、改正前の学則を適用する。
- 第2条の規定にかかわらず、文学部国文学科は、平成11年3月31日に当該学部学科に在学する者が、当該学部学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。
- 第3条の規定にかかわらず本学の学生定員は、平成11年度までの間、次のとおりとする。

| 学部 学科 専攻 | 入学定員(名) | 編入学定員(第2年次)(名) | | 編入学定員(第3年次)(名) | | 収容定員(名) | |
|-------------|---------|----------------|---|----------------|---|---------------|-------|
| | | 平成10年度～平成11年度 | | 平成10年度～平成11年度 | | 平成10年度～平成11年度 | |
| 生活科学部 | | | | | | | |
| 食品栄養学科 | 100 | — | — | — | — | 400 | 400 |
| 生活環境学科 | 97 | 2 | — | 3 | — | 400 | 400 |
| 生活社会科学科 | 250 | — | — | — | — | 1,000 | 1,000 |
| 計 | 447 | 2 | — | 3 | — | 1,800 | 1,800 |
| 文学部 | | | | | | | |
| 日本語日本文学科 | 105 | — | — | 10 | — | 440 | 440 |
| 英語英米文学科 | 105 | — | — | 10 | — | 440 | 440 |
| 計 | 210 | — | — | 20 | — | 880 | 880 |
| 人間関係学部 | | | | | | | |
| 人間関係学科 | | | | | | | |
| 心理学専攻 | 85 | — | — | 10 | — | 360 | 360 |
| 社会学専攻 | 85 | — | — | 10 | — | 360 | 360 |
| 教育学専攻 | 80 | — | — | 10 | — | 340 | 340 |
| 計 | 250 | — | — | 30 | — | 1,060 | 1,060 |

附 則 (平成10年学則第9号)

この学則は、平成11年4月1日から施行する。

附 則 (平成11年学則第1号)

この学則は、平成11年4月1日から施行する、ただし、別表第4(第17条関係)専門教育科目生活科学部生活社会科学科、専門教育科目文学部日本語日本文学科の表は、平成11年度以降に入学した学生から適用し、平成10年度以前に入学した学生に対しては、従前の例による。

附 則 (平成10年学則第10号)

この学則は、平成12年4月1日から施行する。

附 則 (平成11年学則第8号)

- 1 この学則は、平成12年4月1日から施行する。
- 2 第3条の規定にかかわらず、平成12年3月31日に食品栄養学科に在学する者は、在学しなくなるまでの間、食品栄養学科に在学するものとする。

附 則（平成11年学則第9号）

- 1 この学則は、平成12年4月1日から施行する。
- 2 第3条の規定にかかわらず、本学臨時的定員を設定する学科・専攻の学生定員は、平成12年度から平成16年度までの間、次のとおりとする。

| 学部・学科・専攻 | 学生定員 | 年度 | 入学定員 | 編入学定員 | | 収容定員 |
|----------|--------------|--------|------|-------|------|------|
| | | | | 第2年次 | 第3年次 | |
| 生活科学部 | 生活環境学科 | 平成12年度 | 132 | 2 | 3 | 438 |
| | | 平成13年度 | 132 | 2 | 3 | 470 |
| | | 平成14年度 | 132 | 2 | 3 | 505 |
| | | 平成15年度 | 132 | 2 | 3 | 540 |
| | | 平成16年度 | 132 | 2 | 3 | 540 |
| | 生活社会科学科 | 平成12年度 | 228 | | | 978 |
| | | 平成13年度 | 206 | | | 934 |
| | | 平成14年度 | 184 | | | 868 |
| | | 平成15年度 | 177 | | | 795 |
| | | 平成16年度 | 170 | | | 737 |
| 文学部 | 日本語日本文学科 | 平成12年度 | 105 | | 10 | 210 |
| | | 平成13年度 | 105 | | 10 | 325 |
| | | 平成14年度 | 105 | | 10 | 440 |
| | | 平成15年度 | 100 | | 10 | 435 |
| | | 平成16年度 | 95 | | 10 | 425 |
| | 英語英米文学科 | 平成12年度 | 105 | | 10 | 445 |
| | | 平成13年度 | 105 | | 10 | 440 |
| | | 平成14年度 | 105 | | 10 | 440 |
| | | 平成15年度 | 105 | | 10 | 440 |
| | | 平成16年度 | 105 | | 10 | 440 |
| 人間関係学部 | 人間関係学科 心理学専攻 | 平成12年度 | 95 | | 10 | 370 |
| | | 平成13年度 | 95 | | 10 | 380 |
| | | 平成14年度 | 95 | | 10 | 390 |
| | | 平成15年度 | 95 | | 10 | 400 |
| | | 平成16年度 | 90 | | 10 | 395 |
| | 社会学専攻 | 平成12年度 | 85 | | 10 | 360 |
| | | 平成13年度 | 85 | | 10 | 360 |
| | | 平成14年度 | 85 | | 10 | 360 |
| | | 平成15年度 | 80 | | 10 | 355 |
| | | 平成16年度 | 80 | | 10 | 350 |
| | 教育学専攻 | 平成12年度 | 90 | | 10 | 350 |
| | | 平成13年度 | 90 | | 10 | 360 |
| | | 平成14年度 | 90 | | 10 | 370 |
| | | 平成15年度 | 85 | | 10 | 375 |
| | | 平成16年度 | 80 | | 10 | 365 |

附 則（平成11年学則第11号）

- 1 この学則は、平成12年4月1日から施行する。

2 別表第9に定める入学検定料は、平成12年度入学志願者から適用する。

附 則（平成11年学則第12号）

この学則は、平成12年4月1日から施行する。ただし、平成11年度以前に入学した学生に対しては、従前の例による。

附 則（平成11年学則第14号、平成12年学則第5号）

この学則は、平成12年4月1日から施行する。ただし、平成11年度以前に入学した学生に対しては、従前の例による。

附 則（平成12年学則第2号）

この学則は、平成12年4月1日から施行する。ただし、平成11年度以前に入学した学生に対しては、従前の例による。

附 則（平成13年学則第1号）

- 1 この学則は、平成13年4月1日から施行する。ただし、平成12年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 2 改正後の第9条第3号、第4号、第5号及び第6号の規定は、平成13年1月6日から適用する。
- 3 改正後の第20条の5及び第21条第2項第3号の規定は、附則第1項ただし書の規定にかかわらず、平成12年度以降に入学した学生から適用し、平成11年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 4 改正後の第24条の3の規定及び別表第8-2は、附則第1項ただし書の規定にかかわらず、平成11年度以降に入学した学生から適用し、平成10年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 5 改正後の別表第9に定める入学検定料、別表第10に定める入学金及び登録料並びに別表第12に定める履修料及び検定料は、平成13年度入学志願者から適用する。

附 則（平成13年学則第3号）

- 1 この学則は、平成14年4月1日から施行する。ただし、平成13年度以前に入学した学生に対しては、なお、従前の例による。
- 2 改正後の第3条の規定にかかわらず、本学人間関係学部 of 学生定員は、平成14年度から平成16年度までの間、次のとおりとする。

| 学部・学科・専攻 | 年度 | 入学定員 | 編入学定員 | | 収容定員 |
|---------------|--------|--------|-------|------|------|
| | | | 第2年次 | 第3年次 | |
| 人間関係学部 人間関係学科 | 心理学専攻 | 平成14年度 | | 10 | 295 |
| | | 平成15年度 | | 10 | 210 |
| | | 平成16年度 | | | 105 |
| | 社会学専攻 | 平成14年度 | | 10 | 275 |
| | | 平成15年度 | | 10 | 190 |
| | | 平成16年度 | | | 95 |
| | 教育学専攻 | 平成14年度 | | 10 | 280 |
| | | 平成15年度 | | 10 | 200 |
| | | 平成16年度 | | | 100 |
| 人間関係学部 人間関係学科 | 平成14年度 | 170 | | | 170 |
| | 平成15年度 | 160 | | | 330 |
| | 平成16年度 | 150 | | 15 | 495 |
| 人間関係学部 臨床心理学科 | 平成14年度 | 100 | | | 100 |
| | 平成15年度 | 100 | | | 200 |
| | 平成16年度 | 100 | | 15 | 315 |

附 則（平成14年学則第1号）

- 1 この学則は、平成14年4月1日から施行する。ただし、平成13年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 2 改正後の第24条第3項中文化情報学部文化情報学科に係る部分、第37条の2の規定及び別表第9の

転学部・転学科に係る検定料は、前項ただし書の規定にかかわらず、平成12年度以降に入学した学生から適用し、平成11年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

- 3 改正後の別表第13文学部に係る部分は、第1項ただし書の規定にかかわらず、平成13年度以降に入学した学生から適用し、平成12年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

附 則（平成14年学則第3号）

この学則は、平成14年4月1日から施行する。ただし、平成13年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

附 則（平成14年学則第2号）

- 1 この学則は、平成15年4月1日から施行する。ただし、平成14年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 2 椋山女学園大学学則の一部を改正する学則（平成11年学則第9号）附則第2項の表の平成15年度及び平成16年度における適用については、同表中「生活環境学科」とあるのは、「生活環境デザイン学科」とする。

附 則（平成15年学則第2号）

- 1 この学則は、平成15年4月1日から施行する。ただし、平成14年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 2 改正後の第2条の規定にかかわらず、生活科学部生活社会学科、文学部日本語日本文学科及び同英語英米文学科は、平成15年3月31日に当該学部学科に在籍する者が、当該学部学科に在籍しなくなるまでの間、存続するものとする。
- 3 改正後の第3条の規定にかかわらず、本学国際コミュニケーション学部表現文化学科の平成15年度から平成18年度までの学生定員は、次のとおりとする。

| 学部・学科・専攻 | 年度 | 入学定員 | 編入学定員 | | 収容定員 |
|-------------------------|--------|------|-------|------|------|
| | | | 第2年次 | 第3年次 | |
| 国際コミュニケーション学部 表現文化学科 | 平成15年度 | 100 | — | — | 100 |
| | 平成16年度 | 95 | 4 | — | 199 |
| | 平成17年度 | 95 | 4 | 4 | 302 |
| | 平成18年度 | 95 | 4 | 4 | 405 |

- 4 改正後の第12条、第36条及び別表第9の規定は、平成15年度の入学志願者から適用する。
- 5 改正後の第74条第4号の規定は、第1項の規定にかかわらず、平成14年5月1日から適用する。
- 6 改正後の別表第4人間関係学部人間関係学科にかかる部分及び別表第8-7は、第1項ただし書にかかわらず、平成14年度以降に入学した学生から適用し、平成13年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

附 則（平成15年学則第3号）

この学則は、平成15年9月1日から施行し、改正後の別表第11の規定は、平成12年4月1日から適用する。

附 則（平成16年学則第2号）

- 1 この学則は、平成16年4月1日から施行する。ただし、平成15年度以前に入学した学生に対しては、なお、従前の例による。
- 2 改正後の第3条の規定にかかわらず、本学生活科学部生活環境デザイン学科及び人間関係学部人間関係学科の学生定員は、平成16年度から平成19年度までの間、次のとおりとする。

| 学部・学科・専攻 | 年度 | 入学定員 | 編入学定員 | | 収容定員 |
|------------------|--------|------|-------|------|------|
| | | | 第2年次 | 第3年次 | |
| 生活科学部 生活環境デザイン学科 | 平成16年度 | 132 | 2 | 3 | 540 |
| | 平成17年度 | 132 | 2 | 3 | 540 |
| | 平成18年度 | 132 | 2 | 3 | 540 |
| | 平成19年度 | 132 | 2 | 3 | 540 |
| 人間関係学部 人間関係学科 | 平成16年度 | 150 | — | 15 | 495 |
| | 平成17年度 | 150 | — | 15 | 660 |
| | 平成18年度 | 150 | — | 15 | 640 |
| | 平成19年度 | 150 | — | 15 | 630 |

3 改正後の別表第8-8は、第1項ただし書にかかわらず、平成13年度以降に入学した学生から適用し、平成12年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

4 改正後の別表第13国際コミュニケーション学部にかかる部分の規定は、第1項ただし書の規定にかかわらず、平成15年度国際コミュニケーション学部に入学者から適用する。

附 則（平成16年学則第3号）

1 この学則は、平成16年4月30日から施行する。

2 改正後の第34条の規定は、平成16年4月1日から適用する。

附 則（平成17年学則第2号）

1 この学則は、平成17年4月1日から施行する。ただし、平成16年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

2 改正後の第22条第4項の規定は、平成17年度以降に入学した学生から適用し、平成16年度以前に入学した学生については、なお従前の例による。

3 改正後の第74条第4号の規定は、平成16年6月1日から適用する。

4 改正後の別表第10は、平成17年度入学者から適用する。ただし、平成17年度に2年次及び3年次及び平成18年度に3年次に転入学並びに編入学する者の入学金は、350,000円とする。

5 改正後の別表第13文化情報学部に係る部分の規定は、平成13年度入学者から適用する。

附 則（平成18年学則第2号）

1 この学則は、平成18年4月1日から施行する。ただし、平成17年度以前の入学者に対しては、なお従前の例による。

2 改正後の第9条第6号及び第36条の規定は、平成18年度入学志願者から適用する。

3 改正後の別表第11は、平成18年度以降の入学者から適用する。

4 改正後の別表第14は、平成14年度以降の入学者から適用する。

附 則（平成18年学則第4号）

1 この学則は、平成19年4月1日から施行する。ただし、平成18年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

2 改正後の第2条の規定にかかわらず、生活科学部食品栄養学科食品栄養学専攻及び食品栄養学科管理栄養士専攻並びに人間関係学部臨床心理学科は、平成19年3月31日に当該学部学科専攻に在籍する者が、当該学部学科専攻に在籍しなくなるまでの間、存続するものとする。

3 改正後の第3条の規定にかかわらず、改正前の人間関係学部臨床心理学科における平成19年度及び平成20年度の第3年次編入学定員は、8名とする。

附 則（平成19年学則第1号）

1 この学則は、平成19年4月1日から施行する。

2 前項の規定にかかわらず、平成18年度以前の入学者に対しては、なお従前の例による。ただし、改正後の別表第4生活科学部生活環境デザイン学科の表中「測量学及び実習」並びに同表人間関係学部人間関係学科の表中「社会調査実習Ⅰ」及び「社会調査実習Ⅱ」については、平成18年度の入学者から適用し、改正後の別表第9は、平成19年度入学志願者から適用する。

附 則（平成19年学則第2号）

この学則は、平成19年9月1日から施行する。

附 則（平成19年学則第4号）

この学則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則（平成20年学則第1号）

1 この学則は、平成20年2月29日から施行する。

2 改正後の別表第14は、平成16年度以降に入学した学生から適用する。ただし、平成16年度、平成17年度及び平成18年度に入学した生活科学部食品栄養学科食品栄養学専攻の学生については、同表中「管理栄養学科」とあるのは「食品栄養学科食品栄養学専攻」、「管理栄養士養成施設名」とあるのは「栄養士養成施設名」とし、これらの年度に入学した生活科学部食品栄養学科管理栄養士専攻の学生については、同表中「管理栄養学科」とあるのは「食品栄養学科管理栄養士専攻」とする。なお、平成15年度に入学した学生については、改正前の別表第14を適用する。ただし、生活科学部食品栄養学科食品栄養学専攻の学生については、同表中「管理栄養学科」とあるのは「食品栄養学科食品栄養学専攻」、「管理栄養士養成施設名」とあるのは「栄養士養成施設名」とし、生活科学部食品栄養学科管理栄養士専攻の学生に

については、同表中「管理栄養学科」とあるのは「食品栄養学科管理栄養士専攻」とする。

附 則（平成20年学則第2号）

- 1 この学則は、平成20年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第16条第1項の規定は、前項の規定にかかわらず、平成19年4月1日から適用する。ただし、平成18年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 3 改正後の別表第4及び別表第7は、平成20年度以降に入学した学生から適用し、平成19年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

附 則（平成21年学則第2号）

- 1 この学則は、平成21年4月1日から施行する。ただし、平成20年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 2 改正後の別表第4現代マネジメント学部現代マネジメント学科に係る部分は、前項ただし書にかかわらず、平成20年度以降に入学した学生から適用し、平成19年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 3 改正後の別表第8は、第1項ただし書にかかわらず、平成19年4月1日から適用し、平成18年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

附 則（平成21年学則第5号）

この学則は、平成21年10月1日から施行する。

附 則（平成22年学則第1号）

- 1 この学則は、平成22年4月1日から施行する。ただし、別表第2文化情報学部及び現代マネジメント学部に係る部分、別表第4生活科学部生活環境デザイン学科に係る部分、国際コミュニケーション学部国際言語コミュニケーション学科及び表現文化学科に係る部分並びに教育学部子ども発達学科に係る部分、別表第7教職に関する科目の表中「教職実践演習（中・高）」及び「教職実践演習（栄養教諭）」、別表第7教科又は教職に関する科目の表、別表第8並びに別表第13現代マネジメント学部に係る部分については、平成21年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 2 改正後の第3条の規定にかかわらず、本学国際コミュニケーション学部の学生定員は、平成22年度から平成25年度までの間、次のとおりとする。

| 学部・学科 | 年度 | 入学定員 | 編入学定員 | | 収容定員 |
|----------------------------------|--------|------|-------|------|------|
| | | | 第2年次 | 第3年次 | |
| 国際コミュニケーション学部 国際言語コミュニケーション学科 | 平成22年度 | 105 | 4 | 4 | 440 |
| | 平成23年度 | 105 | 0 | 10 | 442 |
| | 平成24年度 | 105 | 0 | 10 | 444 |
| | 平成25年度 | 105 | 0 | 10 | 440 |
| 表現文化学科 | 平成22年度 | 95 | 4 | 4 | 400 |
| | 平成23年度 | 95 | 0 | 10 | 402 |
| | 平成24年度 | 95 | 0 | 10 | 404 |
| | 平成25年度 | 95 | 0 | 10 | 400 |

附 則（平成23年学則第1号）

この学則は、平成23年4月1日から施行する。ただし、平成22年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

附 則（平成24年学則第1号）

- 1 この学則は、平成24年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第3条の規定にかかわらず、本学教育学部子ども発達学科の学生定員は、平成24年度から平成26年度までの間、次のとおりとする。

| 学部・学科 | 年度 | 入学定員 | 編入学定員 | | 収容定員 |
|--------------|--------|------|-------|------|------|
| | | | 第2年次 | 第3年次 | |
| 教育学部 子ども発達学科 | 平成24年度 | 160 | 2 | 3 | 613 |
| | 平成25年度 | 160 | 2 | 3 | 626 |
| | 平成26年度 | 160 | 2 | 3 | 639 |

- 3 改正後の第20条第1項及び第25条の3の規定並びに別表第2、別表第3-2、別表第4看護学部看

護学科に係る部分、別表第8、別表第8-4及び別表第13は、第1項の規定にかかわらず、平成24年度以降に入学した学生から適用し、平成23年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

- 4 改正後の別表第4文化情報学部文化情報学科に係る部分は、第1項の規定にかかわらず、平成23年度以降に入学した学生から適用し、平成22年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

附 則（平成24年学則第2号）

この学則は、平成24年6月1日から施行する。

附 則（平成25年学則第1号）

この学則は、平成25年4月1日から施行する。ただし、平成24年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

附 則（平成26年学則第2号）

- この学則は、平成26年4月1日から施行する。
- 改正後の第32条、第42条第2項及び第42条の2の規定並びに別表第2、別表第4国際コミュニケーション学部に係る部分、別表第7、別表第8-2、別表第11及び別表第13は前項の規定にかかわらず、平成26年度以降に入学した学生から適用し、平成25年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 改正後の別表第4現代マネジメント学部に係る部分は、第1項の規定にかかわらず、平成25年度以降に入学した学生から適用し、平成24年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

附 則（平成27年学則第2号）

- この学則は、平成27年4月1日から施行する。
- 改正後の第16条、第17条及び第21条の規定並びに別表第2、別表第3-2、別表第4、別表第5、別表第8-2、別表第8-3、別表第8-5、別表第8-8、別表第8-9及び別表第13は、前項の規定にかかわらず、平成27年度以降に入学した学生から適用し、平成26年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

附 則（平成28年学則第2号）

- この学則は、平成28年4月1日から施行する。ただし、平成27年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 改正後の別表第4生活科学部生活環境デザイン学科に係る部分は、前項ただし書にかかわらず、平成27年度以降に入学した学生から適用し、平成26年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 改正後の別表第13文化情報学部文化情報学科に係る部分は、第1項ただし書にかかわらず、平成23年度以降に入学した学生から適用し、平成22年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

附 則（平成29年学則第2号）

- この学則は、平成29年4月1日から施行する。
- 改正後の第3条の規定にかかわらず、生活科学部生活環境デザイン学科、国際コミュニケーション学部国際言語コミュニケーション学科、人間関係学部人間関係学科及び心理学科、文化情報学部メディア情報学科並びに教育学部子ども発達学科の学生定員は、平成29年度から平成31年度までの間、次のとおりとする。

| 学部・学科 | 学生定員 | 年度 | 入学定員 | 編入学定員 | | 収容定員 |
|----------------------------------|------|--------|------|-------|------|------|
| | | | | 第2年次 | 第3年次 | |
| 生活科学部 生活環境デザイン学科 | | 平成29年度 | 137 | 2 | 3 | 545 |
| | | 平成30年度 | 137 | 2 | 3 | 550 |
| | | 平成31年度 | 137 | 2 | 3 | 555 |
| 国際コミュニケーション学部 国際言語コミュニケーション学科 | | 平成29年度 | 110 | | 10 | 445 |
| | | 平成30年度 | 110 | | 10 | 450 |
| | | 平成31年度 | 110 | | 10 | 455 |
| 人間関係学部 人間関係学科 | | 平成29年度 | 110 | | 8 | 486 |
| | | 平成30年度 | 110 | | 8 | 476 |
| | | 平成31年度 | 110 | | 8 | 466 |
| 心理学科 | | 平成29年度 | 110 | | 8 | 426 |

| | | | | | |
|--------------------|--------|-----|---|---|-----|
| 文化情報学部 メディア情報学科 | 平成30年度 | 110 | | 8 | 436 |
| | 平成31年度 | 110 | | 8 | 446 |
| | 平成29年度 | 100 | | 3 | 466 |
| | 平成30年度 | 100 | | 3 | 446 |
| 教育学部 子ども発達学科 | 平成31年度 | 100 | | 3 | 426 |
| | 平成29年度 | 170 | 2 | 3 | 662 |
| | 平成30年度 | 170 | 2 | 3 | 672 |
| | 平成31年度 | 170 | 2 | 3 | 682 |

- 3 改正後の第24条の3、別表第4人間関係学部人間関係学科及び心理学科に係る部分、別表第8-2、別表第8-5、別表第8-7並びに別表第13人間関係学部に係る部分は、第1項の規定にかかわらず、平成28年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 4 改正後の別表第7教職に関する科目に係る部分は、第1項の規定にかかわらず、平成28年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。ただし、同表中「視聴覚教育メディア論」を削る部分については、平成24年度以降に入学した学生から適用し、平成23年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

附 則（平成30年学則第2号）

- 1 この学則は、平成30年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第3条の規定にかかわらず、生活科学部生活環境デザイン学科、国際コミュニケーション学部国際言語コミュニケーション学科の学生定員は、平成30年度から平成32年度までの間、次のとおりとする。

| 学部・学科 | 学生定員 | 年度 | 入学定員 | 編入学定員 | | 収容定員 |
|----------------------------------|------|--------|------|-------|------|------|
| | | | | 第2年次 | 第3年次 | |
| 生活科学部 生活環境デザイン学科 | | 平成30年度 | 132 | 2 | 3 | 545 |
| | | 平成31年度 | 132 | 2 | 3 | 545 |
| | | 平成32年度 | 132 | 2 | 3 | 545 |
| 国際コミュニケーション学部 国際言語コミュニケーション学科 | | 平成30年度 | 115 | | 10 | 455 |
| | | 平成31年度 | 115 | | 10 | 465 |
| | | 平成32年度 | 115 | | 10 | 475 |

- 3 改正後の第21条、第25条の4、別表第4人間関係学部心理学科、現代マネジメント学部現代マネジメント学科及び教育学部子ども発達学科に係る部分、別表第7、別表第8-7並びに別表第13は、第1項の規定にかかわらず、平成29年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 4 別表第4人間関係学部人間関係学科に係る部分は、第1項の規定にかかわらず、平成29年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。ただし、同表中「心理検査法」を削る部分については、平成29年度以降に入学した学生から適用し、平成28年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

附 則（平成31年学則第2号）

- 1 この学則は、平成31年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第3条の規定にかかわらず、人間関係学部心理学科の学生定員は、平成31年度から平成33年度までの間、次のとおりとする。

| 学部・学科 | 学生定員 | 年度 | 入学定員 | 編入学定員 | | 収容定員 |
|----------------|------|--------|------|-------|------|------|
| | | | | 第2年次 | 第3年次 | |
| 人間関係学部 心理学科 | | 平成31年度 | 110 | 2 | 5 | 445 |
| | | 平成32年度 | 110 | 2 | 5 | 454 |
| | | 平成33年度 | 110 | 2 | 5 | 456 |

- 3 改正後の第16条、第21条、別表第3-2、別表第4生活科学部生活環境デザイン学科に係る部分、同表人間関係学部人間関係学科及び心理学科に係る部分、同表教育学部に係る部分、別表第7並びに別表第13生活科学部に係る部分は、第1項の規定にかかわらず、平成30年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 4 平成31年度以降に再入学、転入学又は編入学する者のうち、教育公務員特例法等の一部を改正する法律（平成28年法律第87号）附則第5条に規定する教育職員免許法の一部改正に伴う経過措置が適用さ

れない者の教育職員免許状取得に係る授業科目及び履修方法は、学則第36条の3の規定にかかわらず、改正後の同法及び本学則の規定を適用するものとする。

附 則（令和2年学則第2号）

- この学則は、令和2年4月1日から施行する。
- 改正後の第3条の規定にかかわらず、生活科学部生活環境デザイン学科、人間関係学部人間関係学科及び心理学科、文化情報学部メディア情報学科並びに現代マネジメント学部現代マネジメント学科の学生定員は、令和2年度から令和4年度までの間、次のとおりとする。

| 学部・学科 | 学生定員 | 年度 | 入学定員 | 編入学定員 | | 収容定員 |
|--------------------------|------|-------|------|-------|------|------|
| | | | | 第2年次 | 第3年次 | |
| 生活科学部 生活環境デザイン学科 | | 令和2年度 | 137 | 2 | 2 | 549 |
| | | 令和3年度 | 137 | 2 | 2 | 548 |
| | | 令和4年度 | 137 | 2 | 2 | 553 |
| 人間関係学部 人間関係学科 | | 令和2年度 | 100 | | 2 | 440 |
| | | 令和3年度 | 100 | | 2 | 424 |
| | | 令和4年度 | 100 | | 2 | 414 |
| 心理学科 | | 令和2年度 | 110 | 2 | 3 | 452 |
| | | 令和3年度 | 110 | 2 | 3 | 452 |
| | | 令和4年度 | 110 | 2 | 3 | 452 |
| 文化情報学部 メディア情報学科 | | 令和2年度 | 100 | | 2 | 405 |
| | | 令和3年度 | 100 | | 2 | 404 |
| | | 令和4年度 | 100 | | 2 | 404 |
| 現代マネジメント学部 現代マネジメント学科 | | 令和2年度 | 180 | | | 690 |
| | | 令和3年度 | 180 | | | 700 |
| | | 令和4年度 | 180 | | | 710 |

- 改正後の第16条、第24条の4、別表第4国際コミュニケーション学部国際言語コミュニケーション学科及び表現文化学科に係る部分、同表文化情報学部文化情報学科及びメディア情報学科に係る部分、別表第8-2、別表第8-3並びに別表第13文化情報学部に係る部分は、第1項の規定にかかわらず、令和元年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

附 則（令和3年学則第1号）

この学則は、令和3年4月1日から施行する。ただし、令和2年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

附 則（令和4年学則第2号）

- この学則は、令和4年4月1日から施行する。
- 改正後の第24条の規定、別表第2生活科学部管理栄養学科に係る部分、別表第4生活科学部管理栄養学科、人間関係学部人間関係学科、人間関係学部心理学科及び教育学部子ども発達学科に係る部分、別表第7、別表第13生活科学部に係る部分並びに別表第14は、前項の規定にかかわらず、令和4年度以降に入学した学生から適用し、令和3年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

附 則（令和5年学則第2号）

- この学則は、令和5年4月1日から施行する。
- 改正後の第24条の規定、別表第3-2、別表第4生活科学部生活環境デザイン学科に係る部分及び別表第7は、前項の規定にかかわらず、令和4年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 改正後の別表第2は、第1項の規定にかかわらず、令和4年度以降に入学した学生から適用し、令和3年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例によるものとする。ただし、令和3年度以前に入学した学生については、同表中「インターンシップⅡ」の下に「キャリア形成実習Ⅰ」及び「キャリア形成実習Ⅱ」を加え、その取扱いは、次のとおりとする。

| 授業科目 | 単位数 | 必修 | 備考 |
|-----------|-----|----|--------------------|
| インターンシップⅠ | 1 | | 令和4年度以前に履修した場合のみ適用 |
| インターンシップⅡ | 1 | | |
| キャリア形成実習Ⅰ | 1 | | 令和5年度以降に履修した場合のみ適用 |
| キャリア形成実習Ⅱ | 1 | | |

4 改正後の別表第8は、第1項の規定にかかわらず、令和4年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。ただし、同表中「視聴覚教育メディア論」を削る部分については、平成29年度以降に入学した学生から適用し、平成28年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

5 改正後の別表第9は、第1項の規定にかかわらず、令和3年度大学入学共通テストから適用する。

附 則 (令和 年学則第 号)

1 この学則は、令和6年4月1日から施行する。

2 改正後の第2条の規定にかかわらず、国際コミュニケーション学部国際コミュニケーション学科及び表現文化学科、人間関係学部人間関係学科、文化情報学部文化情報学科及びメディア情報学科は、令和6年3月31日に当該学部学科に在籍する者が、当該学部学科に在籍しなくなるまでの間、存続するものとする。

3 改正後の第3条の規定にかかわらず、国際コミュニケーション学部国際コミュニケーション学科及び表現文化学科、人間関係学部人間関係学科、文化情報学部文化情報学科及びメディア情報学科、外国語学部英語英米学科及び国際教養学科、人間関係学部人間共生学科、情報社会学部情報デザイン学科及び現代社会学部、現代マネジメント学部現代マネジメント学科並びに看護学部看護学科の学生定員は、令和6年度から令和8年度までの間、次のとおりとする。

| 学部・学科 | 学生定員 | 年度 | 入学定員 | 編入学定員 | | 収容定員 |
|----------------------------------|-------|-------|------|-------|------|------|
| | | | | 第2年次 | 第3年次 | |
| 国際コミュニケーション学部 国際言語コミュニケーション学科 | | 令和6年度 | | | 10 | 365 |
| | | 令和7年度 | | | 10 | 250 |
| 表現文化学科 | | 令和8年度 | | | | 125 |
| | | 令和6年度 | | | 10 | 305 |
| | | 令和7年度 | | | 10 | 210 |
| 人間関係学部 人間関係学科 | | 令和8年度 | | | | 105 |
| | | 令和6年度 | | | 2 | 304 |
| | | 令和7年度 | | | 2 | 204 |
| 文化情報学部 文化情報学科 | | 令和8年度 | | | | 102 |
| | | 令和6年度 | | | 2 | 364 |
| | | 令和7年度 | | | 2 | 244 |
| メディア情報学科 | | 令和8年度 | | | | 122 |
| | | 令和6年度 | | | 2 | 304 |
| | | 令和7年度 | | | 2 | 204 |
| 外国語学部 英語英米学科 | | 令和8年度 | | | | 102 |
| | | 令和6年度 | 115 | | | 115 |
| | | 令和7年度 | 115 | | | 230 |
| 国際教養学科 | | 令和8年度 | 115 | | 10 | 355 |
| | | 令和6年度 | 85 | | | 85 |
| | | 令和7年度 | 85 | | | 170 |
| 人間関係学部 人間共生学科 | | 令和8年度 | 85 | | 10 | 265 |
| | | 令和6年度 | 90 | | | 90 |
| | | 令和7年度 | 90 | | | 180 |
| 情報社会学部 情報デザイン学科 | | 令和8年度 | 90 | | 2 | 272 |
| | | 令和6年度 | 100 | | | 100 |
| | | 令和7年度 | 100 | | | 200 |
| 現代社会学部 現代社会学科 | | 令和8年度 | 100 | | 2 | 302 |
| | | 令和6年度 | 120 | | | 120 |
| | | 令和7年度 | 120 | | | 240 |
| | 令和8年度 | 120 | | 2 | 362 | |

| | | | | | |
|------------|-------|-----|--|--|-----|
| 現代マネジメント学部 | 令和6年度 | 190 | | | 730 |
| 現代マネジメント学科 | 令和7年度 | 190 | | | 740 |
| | 令和8年度 | 190 | | | 750 |
| 看護学部 | 令和6年度 | 110 | | | 410 |
| 看護学科 | 令和7年度 | 110 | | | 420 |
| | 令和8年度 | 110 | | | 430 |

- 4 改正後の第24条から第24条の7まで、別表第2、別表第4外国語学部英語英米学科及び国際教養学科に係る部分、同表人間関係学部人間共生学科に係る部分、同表情報社会学部情報デザイン学科及び現代社会学科に係る部分、別表第7、別表第8-2、別表第8-4、別表第8-6、別表第11並びに別表第13の規定にかかわらず、令和5年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

別表第1 (第17条関係)

全学共通科目

| 授 業 科 目 | 単位数 | 備 考 |
|---------|-----|-----|
| 人間論 | 2 | 必修 |

別表第2 (第17条関係)

教養教育科目

生活科学部 管理栄養学科

| 授 業 科 目 | 単位数 | 必修 | 備 考 |
|---------------------|--------------|----|-----|
| 領域1 思想と表現 | 哲学 | 2 | |
| | 文学 | 2 | |
| | 芸術 | 2 | |
| | 心理 | 2 | |
| | 言語 | 2 | |
| | 人類学 | 2 | |
| 領域2 歴史と社会 | 歴史 | 2 | |
| | 法 | 2 | |
| | 日本国憲法 | 2 | |
| | 経済 | 2 | |
| | 社会 | 2 | |
| | 地理 | 2 | |
| 領域3 自然科学と技術 | 物理の世界 | 2 | |
| | 化学の世界 | 2 | |
| | 環境の科学 | 2 | |
| | 地球の科学 | 2 | |
| | 生命の科学 | 2 | |
| 領域4 情報と数 | 数理の世界 | 2 | |
| | 統計の世界 | 2 | |
| | コンピュータと情報Ⅰ | 2 | 2 |
| | コンピュータと情報Ⅱ | 2 | |
| 領域5 言語とコミュニケーション | 外国語(英語A) | 1 | 1 |
| | 外国語(英語B) | 1 | 1 |
| | 外国語(英語C) | 1 | 1 |
| | 外国語(英語D) | 1 | 1 |
| | 外国語(ドイツ語Ⅰ) | 1 | |
| | 外国語(ドイツ語Ⅱ) | 1 | |
| | 外国語(フランス語Ⅰ) | 1 | |
| | 外国語(フランス語Ⅱ) | 1 | |
| | 外国語(中国語Ⅰ) | 1 | |
| | 外国語(中国語Ⅱ) | 1 | |
| | 外国語(ポルトガル語Ⅰ) | 1 | |
| | 外国語(ポルトガル語Ⅱ) | 1 | |
| | 外国語(スペイン語Ⅰ) | 1 | |
| | 外国語(スペイン語Ⅱ) | 1 | |
| 外国語(ハンブルⅠ) | 1 | | |
| 外国語(ハンブルⅡ) | 1 | | |
| 領域6 健康とスポーツ | 健康とスポーツの理論 | 2 | |
| | 健康科学 | 1 | |
| | スポーツ実習A | 1 | |
| | スポーツ実習B | 1 | |
| 領域7 デジタルライフ | ファーストイヤーゼミ | 1 | 1 |
| | ジェンダー論入門 | 2 | |
| | 生活と防災 | 2 | |
| | 思考のスキル入門 | 2 | |
| | AI・データと社会 | 2 | |
| | ワークキャリアデザイン | 2 | |
| | ビジネススキル入門 | 2 | |
| | キャリア形成実習Ⅰ | 1 | |
| キャリア形成実習Ⅱ | 1 | | |

教養教育科目

生活科学部 生活環境デザイン学科

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必修 | 備 考 | |
|---------------------|--------------|-----|----|----------------------------------|-------------------------|
| 領域1 思想と表現 | 哲学 | 2 | | 領域6を含めたうちから 6単位以上選択履修 | |
| | 文学 | 2 | | | |
| | 芸術 | 2 | | | |
| | 心理 | 2 | | | |
| | 言語 | 2 | | | |
| | 人類学 | 2 | | | |
| 領域2 歴史と社会 | 歴史 | 2 | | | |
| | 法 | 2 | | | |
| | 日本国憲法 | 2 | | | |
| | 経済 | 2 | | | |
| | 社会 | 2 | | | |
| | 地理 | 2 | | | |
| | 教育 | 2 | | | |
| 領域3 自然科学と技術 | 物理の世界 | 2 | | 2単位以上選択履修 | |
| | 化学の世界 | 2 | | | |
| | 環境の科学 | 2 | | | |
| | 地球の科学 | 2 | | | |
| | 生命の科学 | 2 | | | |
| 領域4 情報と数理 | 数理の世界 | 2 | | 必修を含め2単位以上 選択履修 | |
| | 統計の世界 | 2 | | | |
| | コンピュータと情報Ⅰ | 2 | 2 | | |
| | コンピュータと情報Ⅱ | 2 | | | |
| 領域5 言語とコミュニケーション | 外国語（英語A） | 1 | 1 | 必修を含め4単位以上 選択履修 | 必修を含め 28単位以上 選択履修 |
| | 外国語（英語B） | 1 | 1 | | |
| | 外国語（英語C） | 1 | 1 | | |
| | 外国語（英語D） | 1 | 1 | | |
| | 外国語（ドイツ語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（ドイツ語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（フランス語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（フランス語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（中国語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（中国語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（ポルトガル語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（ポルトガル語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（スペイン語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（スペイン語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（ハングルⅠ） | 1 | | | |
| 外国語（ハングルⅡ） | 1 | | | | |
| 領域6 健康とスポーツ | 健康とスポーツの理論 | 2 | | 領域1、領域2を含めた うちから6単位以上選択 履修 | |
| | 健康科学 | 1 | | | |
| | スポーツ実習A | 1 | | | |
| | スポーツ実習B | 1 | | | |
| 領域7 デジタルライフ | ファーストイヤーゼミ | 1 | 1 | 必修を含め3単位以上 選択履修 | |
| | ジェンダー論入門 | 2 | | | |
| | 生活と防災 | 2 | | | |
| | 思考のスキル入門 | 2 | | | |
| | AI・データと社会 | 2 | | | |
| | ワークキャリアデザイン | 2 | | | |
| | ビジネススキル入門 | 2 | | | |
| | キャリア形成実習Ⅰ | 1 | | | |
| | キャリア形成実習Ⅱ | 1 | | | |

教養教育科目

外国語学部 英語英米学科

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必修 | 備 考 |
|---------------------|--------------|-----|----|---------------------------------------|
| 領域1 思想と表現 | 哲学 | 2 | | 必修を含め領域1から領域6までのうち5つ以上の領域から14単位以上選択履修 |
| | 文学 | 2 | | |
| | 芸術 | 2 | | |
| | 心理 | 2 | | |
| | 言語 | 2 | | |
| | 人類学 | 2 | | |
| 領域2 歴史と社会 | 歴史 | 2 | | |
| | 法 | 2 | | |
| | 日本国憲法 | 2 | | |
| | 経済 | 2 | | |
| | 社会 | 2 | | |
| | 地理 | 2 | | |
| | 教育 | 2 | | |
| 領域3 自然科学と技術 | 物理の世界 | 2 | | |
| | 化学の世界 | 2 | | |
| | 環境の科学 | 2 | | |
| | 地球の科学 | 2 | | |
| | 生命の科学 | 2 | | |
| 領域4 情報と数理 | 数理の世界 | 2 | | |
| | 統計の世界 | 2 | | |
| | コンピュータと情報Ⅰ | 2 | 2 | |
| | コンピュータと情報Ⅱ | 2 | | |
| 領域5 言語とコミュニケーション | 外国語（英語A） | 1 | | |
| | 外国語（英語B） | 1 | | |
| | 外国語（英語C） | 1 | | |
| | 外国語（英語D） | 1 | | |
| | 外国語（ドイツ語Ⅰ） | 1 | | |
| | 外国語（ドイツ語Ⅱ） | 1 | | |
| | 外国語（フランス語Ⅰ） | 1 | | |
| | 外国語（フランス語Ⅱ） | 1 | | |
| | 外国語（中国語Ⅰ） | 1 | | |
| | 外国語（中国語Ⅱ） | 1 | | |
| | 外国語（ポルトガル語Ⅰ） | 1 | | |
| | 外国語（ポルトガル語Ⅱ） | 1 | | |
| | 外国語（スペイン語Ⅰ） | 1 | | |
| | 外国語（スペイン語Ⅱ） | 1 | | |
| | 外国語（ハングルⅠ） | 1 | | |
| 外国語（ハングルⅡ） | 1 | | | |
| 領域6 健康とスポーツ | 健康とスポーツの理論 | 2 | | |
| | 健康科学 | 1 | | |
| | スポーツ実習A | 1 | | |
| | スポーツ実習B | 1 | | |
| 領域7 デザインライフ | ファーストイヤーゼミ | 1 | 1 | |
| | ジェンダー論入門 | 2 | | |
| | 生活と防災 | 2 | | |
| | 思考のスキル入門 | 2 | | |
| | AI・データと社会 | 2 | | |
| | ワークキャリアデザイン | 2 | | |
| | ビジネススキル入門 | 2 | | |
| | キャリア形成実習Ⅰ | 1 | | |
| キャリア形成実習Ⅱ | 1 | | | |

教養教育科目

外国語学部 国際教養学科

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必修 | 備 考 |
|---------------------|--------------|-----|----|---------------------------------------|
| 領域1 思想と表現 | 哲学 | 2 | | 必修を含め領域1から領域6までのうち5つ以上の領域から14単位以上選択履修 |
| | 文学 | 2 | | |
| | 芸術 | 2 | | |
| | 心理 | 2 | | |
| | 言語 | 2 | | |
| | 人類学 | 2 | | |
| 領域2 歴史と社会 | 歴史 | 2 | | |
| | 法 | 2 | | |
| | 日本国憲法 | 2 | | |
| | 経済 | 2 | | |
| | 社会 | 2 | | |
| | 地理 | 2 | | |
| | 教育 | 2 | | |
| 領域3 自然科学と技術 | 物理の世界 | 2 | | |
| | 化学の世界 | 2 | | |
| | 環境の科学 | 2 | | |
| | 地球の科学 | 2 | | |
| | 生命の科学 | 2 | | |
| 領域4 情報と数理 | 数理の世界 | 2 | | |
| | 統計の世界 | 2 | | |
| | コンピュータと情報Ⅰ | 2 | 2 | |
| | コンピュータと情報Ⅱ | 2 | | |
| 領域5 言語とコミュニケーション | 外国語（英語A） | 1 | | |
| | 外国語（英語B） | 1 | | |
| | 外国語（英語C） | 1 | | |
| | 外国語（英語D） | 1 | | |
| | 外国語（ドイツ語Ⅰ） | 1 | | |
| | 外国語（ドイツ語Ⅱ） | 1 | | |
| | 外国語（フランス語Ⅰ） | 1 | | |
| | 外国語（フランス語Ⅱ） | 1 | | |
| | 外国語（中国語Ⅰ） | 1 | | |
| | 外国語（中国語Ⅱ） | 1 | | |
| | 外国語（ポルトガル語Ⅰ） | 1 | | |
| | 外国語（ポルトガル語Ⅱ） | 1 | | |
| | 外国語（スペイン語Ⅰ） | 1 | | |
| | 外国語（スペイン語Ⅱ） | 1 | | |
| | 外国語（ハンブルⅠ） | 1 | | |
| 外国語（ハンブルⅡ） | 1 | | | |
| 領域6 スポーツと健康 | 健康とスポーツの理論 | 2 | | |
| | 健康科学 | 1 | | |
| | スポーツ実習A | 1 | | |
| | スポーツ実習B | 1 | | |
| 領域7 デザインライフ | ファーストイヤーゼミ | 1 | 1 | |
| | ジェンダー論入門 | 2 | | |
| | 生活と防災 | 2 | | |
| | 思考のスキル入門 | 2 | | |
| | AI・データと社会 | 2 | | |
| | ワークキャリアデザイン | 2 | | |
| | ビジネススキル入門 | 2 | | |
| | キャリア形成実習Ⅰ | 1 | | |
| キャリア形成実習Ⅱ | 1 | | | |

教養教育科目

人間関係学部 人間共生学科

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必修 | 備 考 | |
|---------------------|--------------|-----|----|---|-------------------------|
| 領域1 思想と表現 | 哲学 | 2 | | 2単位以上 選択履修 | 必修を含め 27単位以上 選択履修 |
| | 文学 | 2 | | | |
| | 芸術 | 2 | | | |
| | 心理 | 2 | | | |
| | 言語 | 2 | | | |
| | 人類学 | 2 | | | |
| 領域2 歴史と社会 | 歴史 | 2 | | 2単位以上 選択履修 | |
| | 法 | 2 | | | |
| | 日本国憲法 | 2 | | | |
| | 経済 | 2 | | | |
| | 社会 | 2 | | | |
| | 地理 | 2 | | | |
| 領域3 自然科学と技術 | 物理の世界 | 2 | | 2単位以上 選択履修 | |
| | 化学の世界 | 2 | | | |
| | 環境の科学 | 2 | | | |
| | 地球の科学 | 2 | | | |
| | 生命の科学 | 2 | | | |
| 領域4 情報と数理 | 数理の世界 | 2 | | 必修を含め 2単位以上 選択履修 | |
| | 統計の世界 | 2 | | | |
| | コンピュータと情報Ⅰ | 2 | 2 | | |
| | コンピュータと情報Ⅱ | 2 | | | |
| 領域5 言語とコミュニケーション | 外国語（英語A） | 1 | 1 | 必修を含め4単位以上選択履修 ※外国人留学生は、国際交流科目のうち所定の日本語科目4単位必修 | |
| | 外国語（英語B） | 1 | 1 | | |
| | 外国語（英語C） | 1 | 1 | | |
| | 外国語（英語D） | 1 | 1 | | |
| | 外国語（ドイツ語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（ドイツ語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（フランス語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（フランス語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（中国語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（中国語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（ポルトガル語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（ポルトガル語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（スペイン語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（スペイン語Ⅱ） | 1 | | | |
| 外国語（ハングルⅠ） | 1 | | | | |
| 外国語（ハングルⅡ） | 1 | | | | |
| 領域6 スポーツと健康 | 健康とスポーツの理論 | 2 | | 必修を含め2単位以上 選択履修 | |
| | 健康科学 | 1 | | | |
| | スポーツ実習A | 1 | 1 | | |
| | スポーツ実習B | 1 | 1 | | |
| 領域7 デジタルライフ | ファーストイヤーゼミ | 1 | 1 | 必修を含め3単位以上 選択履修 | |
| | ジェンダー論入門 | 2 | | | |
| | 生活と防災 | 2 | | | |
| | 思考のスキル入門 | 2 | | | |
| | AI・データと社会 | 2 | | | |
| | ワークキャリアデザイン | 2 | | | |
| | ビジネススキル入門 | 2 | | | |
| | キャリア形成実習Ⅰ | 1 | | | |
| キャリア形成実習Ⅱ | 1 | | | | |

教養教育科目

人間関係学部 心理学科

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必修 | 備 考 | |
|---------------------|--------------|-----|----|---|--------------------------|
| 領域1 思想と表現 | 哲学 | 2 | | 2 単位以上 選択履修 | 必修を含め 27 単位以上 選択履修 |
| | 文学 | 2 | | | |
| | 芸術 | 2 | | | |
| | 心理 | 2 | | | |
| | 言語 | 2 | | | |
| | 人類学 | 2 | | | |
| 領域2 歴史と社会 | 歴史 | 2 | | 2 単位以上 選択履修 | |
| | 法 | 2 | | | |
| | 日本国憲法 | 2 | | | |
| | 経済 | 2 | | | |
| | 社会 | 2 | | | |
| | 地理 | 2 | | | |
| | 教育 | 2 | | | |
| 領域3 自然科学と技術 | 物理の世界 | 2 | | 2 単位以上 選択履修 | |
| | 化学の世界 | 2 | | | |
| | 環境の科学 | 2 | | | |
| | 地球の科学 | 2 | | | |
| | 生命の科学 | 2 | | | |
| 領域4 情報と数理 | 数理の世界 | 2 | | 必修を含め 2 単位以上 選択履修 | |
| | 統計の世界 | 2 | | | |
| | コンピュータと情報Ⅰ | 2 | 2 | | |
| | コンピュータと情報Ⅱ | 2 | | | |
| 領域5 言語とコミュニケーション | 外国語（英語A） | 1 | 1 | 必修を含め4 単位以上選択履修 ※外国人留学生は、国際交流科目のうち所定の日本語科目4 単位必修 | |
| | 外国語（英語B） | 1 | 1 | | |
| | 外国語（英語C） | 1 | 1 | | |
| | 外国語（英語D） | 1 | 1 | | |
| | 外国語（ドイツ語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（ドイツ語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（フランス語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（フランス語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（中国語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（中国語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（ポルトガル語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（ポルトガル語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（スペイン語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（スペイン語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（ハンブルⅠ） | 1 | | | |
| 外国語（ハンブルⅡ） | 1 | | | | |
| 領域6 健康とスポーツ | 健康とスポーツの理論 | 2 | | 必修を含め2 単位以上 選択履修 | |
| | 健康科学 | 1 | | | |
| | スポーツ実習A | 1 | 1 | | |
| | スポーツ実習B | 1 | 1 | | |
| 領域7 デジタルライフ | ファーストイヤーゼミ | 1 | 1 | 必修を含め3 単位以上 選択履修 | |
| | ジェンダー論入門 | 2 | | | |
| | 生活と防災 | 2 | | | |
| | 思考のスキル入門 | 2 | | | |
| | AI・データと社会 | 2 | | | |
| | ワークキャリアデザイン | 2 | | | |
| | ビジネススキル入門 | 2 | | | |
| | キャリア形成実習Ⅰ | 1 | | | |
| | キャリア形成実習Ⅱ | 1 | | | |

教養教育科目

情報社会学部 情報デザイン学科

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必修 | 備 考 | |
|---------------------|--------------|-----|----|--------------------------|--|
| 領域1 思想と表現 | 哲学 | 2 | | 領域6を含めたうちから4単位以上選択履修 | |
| | 文学 | 2 | | | |
| | 芸術 | 2 | | | |
| | 心理 | 2 | | | |
| | 言語 | 2 | | | |
| | 人類学 | 2 | | | |
| 領域2 歴史と社会 | 歴史 | 2 | | | |
| | 法 | 2 | | | |
| | 日本国憲法 | 2 | | | |
| | 経済 | 2 | | | |
| | 社会 | 2 | | | |
| | 地理 | 2 | | | |
| | 教育 | 2 | | | |
| 領域3 自然科学と技術 | 物理の世界 | 2 | | 必修を含め4単位以上選択履修 | |
| | 化学の世界 | 2 | | | |
| | 環境の科学 | 2 | | | |
| | 地球の科学 | 2 | | | |
| | 生命の科学 | 2 | | | |
| 領域4 情報と数理 | 数理の世界 | 2 | | | |
| | 統計の世界 | 2 | | | |
| | コンピュータと情報Ⅰ | 2 | 2 | | |
| | コンピュータと情報Ⅱ | 2 | | | |
| 領域5 言語とコミュニケーション | 外国語（英語A） | 1 | 1 | | |
| | 外国語（英語B） | 1 | 1 | | |
| | 外国語（英語C） | 1 | | | |
| | 外国語（英語D） | 1 | | | |
| | 外国語（ドイツ語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（ドイツ語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（フランス語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（フランス語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（中国語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（中国語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（ポルトガル語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（ポルトガル語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（スペイン語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（スペイン語Ⅱ） | 1 | | | |
| 外国語（ハンブルⅠ） | 1 | | | | |
| 外国語（ハンブルⅡ） | 1 | | | | |
| 領域6 健康とスポーツ | 健康とスポーツの理論 | 2 | | 領域1、領域2を含めたうちから4単位以上選択履修 | |
| | 健康科学 | 1 | | | |
| | スポーツ実習A | 1 | | | |
| | スポーツ実習B | 1 | | | |
| 領域7 デジタルライフ | ファーストイヤーゼミ | 1 | 1 | 必修を含め3単位以上選択履修 | |
| | ジェンダー論入門 | 2 | | | |
| | 生活と防災 | 2 | | | |
| | 思考のスキル入門 | 2 | | | |
| | AI・データと社会 | 2 | | | |
| | ワークキャリアデザイン | 2 | | | |
| | ビジネススキル入門 | 2 | | | |
| | キャリア形成実習Ⅰ | 1 | | | |
| | キャリア形成実習Ⅱ | 1 | | | |

教養教育科目

情報社会学部 現代社会学科

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必修 | 備 考 | |
|---------------------|--------------|-----|----|--------------------------|--|
| 領域1 思想と表現 | 哲学 | 2 | | 領域6を含めたうちから4単位以上選択履修 | |
| | 文学 | 2 | | | |
| | 芸術 | 2 | | | |
| | 心理 | 2 | | | |
| | 言語 | 2 | | | |
| | 人類学 | 2 | | | |
| 領域2 歴史と社会 | 歴史 | 2 | | | |
| | 法 | 2 | | | |
| | 日本国憲法 | 2 | | | |
| | 経済 | 2 | | | |
| | 社会 | 2 | | | |
| | 地理 | 2 | | | |
| | 教育 | 2 | | | |
| 領域3 自然科学と技術 | 物理の世界 | 2 | | 必修を含め4単位以上選択履修 | |
| | 化学の世界 | 2 | | | |
| | 環境の科学 | 2 | | | |
| | 地球の科学 | 2 | | | |
| | 生命の科学 | 2 | | | |
| 領域4 情報と数理 | 数理の世界 | 2 | | | |
| | 統計の世界 | 2 | | | |
| | コンピュータと情報Ⅰ | 2 | 2 | | |
| | コンピュータと情報Ⅱ | 2 | | | |
| 領域5 言語とコミュニケーション | 外国語（英語A） | 1 | 1 | | |
| | 外国語（英語B） | 1 | 1 | | |
| | 外国語（英語C） | 1 | | | |
| | 外国語（英語D） | 1 | | | |
| | 外国語（ドイツ語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（ドイツ語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（フランス語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（フランス語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（中国語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（中国語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（ポルトガル語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（ポルトガル語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（スペイン語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（スペイン語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（ハンブルⅠ） | 1 | | | |
| 外国語（ハンブルⅡ） | 1 | | | | |
| 領域6 健康とスポーツ | 健康とスポーツの理論 | 2 | | 領域1、領域2を含めたうちから4単位以上選択履修 | |
| | 健康科学 | 1 | | | |
| | スポーツ実習A | 1 | | | |
| | スポーツ実習B | 1 | | | |
| 領域7 デジタルライフ | ファーストイヤーゼミ | 1 | 1 | 必修を含め3単位以上選択履修 | |
| | ジェンダー論入門 | 2 | | | |
| | 生活と防災 | 2 | | | |
| | 思考のスキル入門 | 2 | | | |
| | AI・データと社会 | 2 | | | |
| | ワークキャリアデザイン | 2 | | | |
| | ビジネススキル入門 | 2 | | | |
| | キャリア形成実習Ⅰ | 1 | | | |
| | キャリア形成実習Ⅱ | 1 | | | |

教養教育科目

現代マネジメント学部 現代マネジメント学科

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必修 | 備 考 | |
|---------------------|--------------|-----|----|------------------------|-------------------------|
| 領域1 思想と表現 | 哲学 | 2 | | 2単位以上 選択履修 | 必修を含め 19単位以上 選択履修 |
| | 文学 | 2 | | | |
| | 芸術 | 2 | | | |
| | 心理 | 2 | | | |
| | 言語 | 2 | | | |
| | 人類学 | 2 | | | |
| 領域2 歴史と社会 | 歴史 | 2 | | 2単位以上 選択履修 | |
| | 法 | 2 | | | |
| | 日本国憲法 | 2 | | | |
| | 経済 | 2 | | | |
| | 社会 | 2 | | | |
| | 地理 | 2 | | | |
| 領域3 自然科学と技術 | 物理の世界 | 2 | | 必修を含め 4単位以上 選択履修 | |
| | 化学の世界 | 2 | | | |
| | 環境の科学 | 2 | | | |
| | 地球の科学 | 2 | | | |
| | 生命の科学 | 2 | | | |
| 領域4 情報と数理 | 数理の世界 | 2 | | 必修を含め 4単位以上 選択履修 | |
| | 統計の世界 | 2 | | | |
| | コンピュータと情報Ⅰ | 2 | 2 | | |
| | コンピュータと情報Ⅱ | 2 | 2 | | |
| 領域5 言語とコミュニケーション | 外国語（英語A） | 1 | 1 | 必修を含め 4単位以上 選択履修 | |
| | 外国語（英語B） | 1 | 1 | | |
| | 外国語（英語C） | 1 | 1 | | |
| | 外国語（英語D） | 1 | 1 | | |
| | 外国語（ドイツ語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（ドイツ語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（フランス語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（フランス語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（中国語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（中国語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（ポルトガル語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（ポルトガル語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（スペイン語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（スペイン語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（ハンブルⅠ） | 1 | | | |
| 外国語（ハンブルⅡ） | 1 | | | | |
| 領域6 スポーツと健康 | 健康とスポーツの理論 | 2 | | | |
| | 健康科学 | 1 | | | |
| | スポーツ実習A | 1 | | | |
| | スポーツ実習B | 1 | | | |
| 領域7 デジタルライフ | ファーストイヤーゼミ | 1 | 1 | 必修を含め 3単位以上 選択履修 | |
| | ジェンダー論入門 | 2 | | | |
| | 生活と防災 | 2 | | | |
| | 思考のスキル入門 | 2 | | | |
| | AI・データと社会 | 2 | | | |
| | ワークキャリアデザイン | 2 | | | |
| | ビジネススキル入門 | 2 | | | |
| | キャリア形成実習Ⅰ | 1 | | | |
| | キャリア形成実習Ⅱ | 1 | | | |

教養教育科目

教育学部 子ども発達学科

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必修 | 備 考 | |
|---------------------|--------------|-----|----|--------------------|--|
| 領域1 思想と表現 | 哲学 | 2 | | 必修を含め 4単位以上選択履修 | |
| | 文学 | 2 | | | |
| | 芸術 | 2 | | | |
| | 心理 | 2 | | | |
| | 言語 | 2 | | | |
| | 人類学 | 2 | | | |
| 領域2 歴史と社会 | 歴史 | 2 | | | |
| | 法 | 2 | | | |
| | 日本国憲法 | 2 | 2 | | |
| | 経済 | 2 | | | |
| | 社会 | 2 | | | |
| | 地理 | 2 | | | |
| | 教育 | 2 | | | |
| 領域3 自然科学と技術 | 物理の世界 | 2 | | 必修を含め 4単位以上選択履修 | |
| | 化学の世界 | 2 | | | |
| | 環境の科学 | 2 | | | |
| | 地球の科学 | 2 | | | |
| | 生命の科学 | 2 | | | |
| 領域4 情報と数理 | 数理の世界 | 2 | | | |
| | 統計の世界 | 2 | | | |
| | コンピュータと情報Ⅰ | 2 | 2 | | |
| | コンピュータと情報Ⅱ | 2 | | | |
| 領域5 言語とコミュニケーション | 外国語（英語A） | 1 | 1 | | |
| | 外国語（英語B） | 1 | 1 | | |
| | 外国語（英語C） | 1 | | | |
| | 外国語（英語D） | 1 | | | |
| | 外国語（ドイツ語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（ドイツ語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（フランス語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（フランス語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（中国語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（中国語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（ポルトガル語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（ポルトガル語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（スペイン語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（スペイン語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（ハンブルⅠ） | 1 | | | |
| | 外国語（ハンブルⅡ） | 1 | | | |
| 領域6 スポーツと健康 | 健康とスポーツの理論 | 2 | | 必修を含め 2単位以上選択履修 | |
| | 健康科学 | 1 | 1 | | |
| | スポーツ実習A | 1 | 1 | | |
| | スポーツ実習B | 1 | | | |
| 領域7 デジタルライフ | ファーストイヤーゼミ | 1 | | 2単位以上選択履修 | |
| | ジェンダー論入門 | 2 | | | |
| | 生活と防災 | 2 | | | |
| | 思考のスキル入門 | 2 | | | |
| | AI・データと社会 | 2 | | | |
| | ワークキャリアデザイン | 2 | | | |
| | ビジネススキル入門 | 2 | | | |
| | キャリア形成実習Ⅰ | 1 | | | |
| | キャリア形成実習Ⅱ | 1 | | | |

教養教育科目

看護学部 看護学科

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必修 | 備 考 | |
|---------------------|--------------|-----|----|--|-------|
| 領域1 思想と表現 | 哲学 | 2 | | 必修を含め12単位以上選択履修 | |
| | 文学 | 2 | | | |
| | 芸術 | 2 | | | |
| | 心理 | 2 | 2 | | |
| | 言語 | 2 | | | |
| | 人類学 | 2 | | | |
| 領域2 歴史と社会 | 歴史 | 2 | | | |
| | 法 | 2 | | | |
| | 日本国憲法 | 2 | 2 | | |
| | 経済 | 2 | | | |
| | 社会 | 2 | | | |
| | 地理 | 2 | | | |
| 領域3 自然科学と技術 | 教育 | 2 | | | |
| | 物理の世界 | 2 | | | |
| | 化学の世界 | 2 | | | |
| | 環境の科学 | 2 | | | |
| | 地球の科学 | 2 | | | |
| 領域4 情報と数理 | 生命の科学 | 2 | | | |
| | 数理の世界 | 2 | | | |
| | 統計の世界 | 2 | | | |
| | コンピュータと情報Ⅰ | 2 | 2 | | |
| 領域5 言語とコミュニケーション | コンピュータと情報Ⅱ | 2 | | | |
| | 外国語（英語A） | 1 | 1 | | 1単位必修 |
| | 外国語（英語B） | 1 | 1 | | 1単位必修 |
| | 外国語（英語C） | 1 | | 「外国語（英語C）・外国語（英語D）」 「外国語（中国語Ⅰ）・外国語（中国語Ⅱ）」 「外国語（ポルトガル語Ⅰ）・外国語（ポルトガル語Ⅱ）」から1外国語 2単位選択必修 | |
| | 外国語（英語D） | 1 | | | |
| | 外国語（ドイツ語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（ドイツ語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（フランス語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（フランス語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（中国語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（中国語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（ポルトガル語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（ポルトガル語Ⅱ） | 1 | | | |
| | 外国語（スペイン語Ⅰ） | 1 | | | |
| | 外国語（スペイン語Ⅱ） | 1 | | | |
| 外国語（ハングルⅠ） | 1 | | | | |
| 外国語（ハングルⅡ） | 1 | | | | |
| 領域6 健康とスポーツ | 健康とスポーツの理論 | 2 | 2 | 必修を含め2単位以上選択履修 | |
| | 健康科学 | 1 | | | |
| | スポーツ実習A | 1 | | | |
| | スポーツ実習B | 1 | | | |
| 領域7 デジタルライフ | ファーストイヤーゼミ | 1 | 1 | 必修を含め3単位以上選択履修 | |
| | ジェンダー論入門 | 2 | | | |
| | 生活と防災 | 2 | | | |
| | 思考のスキル入門 | 2 | | | |
| | AI・データと社会 | 2 | | | |
| | ワークキャリアデザイン | 2 | | | |
| | ビジネススキル入門 | 2 | | | |
| | キャリア形成実習Ⅰ | 1 | | | |
| キャリア形成実習Ⅱ | 1 | | | | |

別表第3（第17条関係）

削 除

別表第3-2（第17条関係）

学部関連科目

生活科学部 管理栄養学科

| 授 業 科 目 | 単位数 | 備 考 |
|-------------------|-----|---|
| 生活経営論 | 2 | 教育職員免許法施行規則に定める「教科及び教科の指導法に関する科目」に対応する本学の授業科目の一部。 |
| 生活経済学概論 | 2 | |
| 家族関係 | 2 | |
| 被服学 | 2 | |
| 被服製作（実習を含む。） | 2 | |
| 住居学（製図を含む。） | 2 | |
| 保育学（実習及び家庭看護を含む。） | 2 | |
| 家庭電気・機械（情報処理を含む。） | 2 | |

学部関連科目

生活科学部 生活環境デザイン学科

| 授 業 科 目 | 単位数 | 備 考 |
|-------------------|-----|---|
| 生活経営論 | 2 | 教育職員免許法施行規則に定める「教科及び教科の指導法に関する科目」に対応する本学の授業科目の一部。 |
| 生活経済学概論 | 2 | |
| 家族関係 | 2 | |
| 被服学 | 2 | |
| 被服製作（実習を含む。） | 2 | |
| 食品学 | 2 | |
| 栄養学 | 2 | |
| 調理実習 | 1 | |
| 住居学（製図を含む。） | 2 | |
| 保育学（実習及び家庭看護を含む。） | 2 | |
| 家庭電気・機械（情報処理を含む。） | 2 | |

別表第4（第17条関係）

専門教育科目

生活科学部 管理栄養学科

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必修 単位数 | 備 考 | | |
|-------------|---------------------------|-------------|-----------|-----|---|--|
| 分基 野盤 | 基礎知識 | 管理栄養士概論 | 2 | 2 | | |
| | | 基礎有機化学 | 2 | 2 | | |
| | | 食品分析学 | 2 | 2 | | |
| 専門基 礎分野 | 社会・環境と 健康 | 公衆衛生学Ⅰ | 2 | | | |
| | | 公衆衛生学Ⅱ | 2 | | | |
| | | 公衆衛生学実習 | 1 | | | |
| | | 社会福祉概論 | 2 | | | |
| | | 栄養情報処理実習 | 1 | | | |
| | | 解剖生理学 | 2 | | | |
| | 人体の構造と 機能及び疾病の 成り立ち | 解剖生理学実験 | 1 | | | |
| | | 疾病の成り立ちⅠ | 2 | | | |
| | | 疾病の成り立ちⅡ | 2 | | | |
| | | 生化学Ⅰ | 2 | | | |
| | | 生化学Ⅱ | 2 | | | |
| | | 生化学実験 | 1 | | | |
| | | 臨床化学実験 | 1 | | | |
| | | 微生物学 | 2 | | | |
| | | 運動生理学 | 2 | | | |
| | | 食べ物と健康 | 食品学Ⅰ | 2 | | |
| | | | 食品学Ⅱ | 2 | | |
| | 食品学実験Ⅰ | | 1 | | | |
| | 食品学実験Ⅱ | | 1 | | | |
| | 食品衛生学 | | 2 | | | |
| | 食品衛生学実験 | | 1 | | | |
| | 調理学 | | 2 | | | |
| | 調理学実習Ⅰ | | 1 | | | |
| | 調理学実習Ⅱ | | 1 | | | |
| | 専門分 野 | 基礎栄養学 | 基礎栄養学Ⅰ | 2 | | |
| | | | 基礎栄養学Ⅱ | 2 | | |
| | | | 栄養学実験 | 1 | | |
| 応用栄養学 | | 応用栄養学Ⅰ | 2 | | | |
| | | 応用栄養学Ⅱ | 2 | | | |
| | | 応用栄養学Ⅲ | 2 | | | |
| | | 応用栄養学実習 | 1 | | | |
| 栄養教育論 | | 栄養教育論Ⅰ | 2 | | | |
| | | 栄養教育論Ⅱ | 2 | | | |
| | | 栄養カウンセリング論 | 2 | | | |
| | | 栄養教育論実習 | 1 | | | |
| 臨床栄養学 | | 臨床栄養学 | 2 | | | |
| | | 臨床栄養学実習Ⅰ | 1 | | | |
| | | 臨床栄養学実習Ⅱ | 1 | | | |
| | | 臨床検査学 | 2 | | | |
| | | 栄養アセスメント論Ⅰ | 2 | | | |
| | | 栄養アセスメント論Ⅱ | 2 | | | |
| | | 栄養療法学実習 | 1 | | | |
| 公衆栄養学 | | 公衆栄養学Ⅰ | 2 | | | |
| | | 公衆栄養学Ⅱ | 2 | | | |
| | | 公衆栄養学実習 | 1 | | | |
| 給食経営 管理論 | | 給食経営管理論Ⅰ | 2 | | | |
| | | 給食経営管理論Ⅱ | 2 | | | |
| | | 給食経営管理実習 | 1 | | | |
| 総合演習 | | 栄養総合演習 | 2 | | | |
| | | 栄養実習事前・事後演習 | 1 | | | |
| 臨地実習 | | 給食運営管理臨地実習 | 1 | | | |
| | | 臨床栄養学臨地実習Ⅰ | 2 | | | |
| | | 臨床栄養学臨地実習Ⅱ | 1 | | ※ | |
| | | 公衆栄養学臨地実習 | 1 | | ※ | |

| 授 業 科 目 | | | 単位数 | 必修 単位数 | 備 考 |
|------------------|---------------|----------|-----|-----------|-----|
| 展 開 分 野 | 臨床福祉 | 薬と栄養 | 2 | | |
| | | 小児と栄養 | 2 | | |
| | | 介護と栄養 | 2 | | |
| | 食品産業 | 食品の機能と安全 | 2 | | |
| | | 食品開発概論 | 2 | | |
| | 食育指導 | スポーツと栄養 | 2 | | |
| | | 栄養疫学 | 2 | | |
| | | 学校栄養教育論 | 2 | | |
| | | 学校栄養指導法 | 2 | | |
| 分統 野合 | 専門演習・ 卒業研究 | 専門演習 | 1 | 1 | |
| | | 卒業研究 | 6 | 6 | |

※ 管理栄養士国家試験受験資格取得のための必修科目は、専門基礎分野及び専門分野の全科目。
ただし、専門分野の「臨床栄養学臨地実習Ⅱ」「公衆栄養学臨地実習」は、いずれか1単位選択必修。

専門教育科目
生活科学部 生活環境デザイン学科

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必修 単位数 | 備 考 |
|----------------|---------------------|-----|-----------|-------------------------|
| 総合科目 | 生活環境デザイン | 2 | 2 | 必修を含め 14単位以上 選択履修 |
| | 生活環境デザイン演習 | 1 | | |
| | 人間工学 | 2 | | |
| | ライフスタイル論 | 2 | | |
| | 色彩と造形 | 2 | | |
| | 住居論 | 2 | | |
| | デッサン | 1 | | |
| | グラフィックデザイン演習 | 1 | | |
| | 生活環境ゼミナール | 1 | 1 | |
| | 生活環境特別実習A（聴講／体験） | 1 | 1 | |
| | 生活環境特別実習B（学外研修） | 1 | | |
| | デザイン企画演習A（デザイン手法） | 2 | | |
| | デザイン企画演習B（調査分析手法） | 2 | | |
| | 総合企画論 | 2 | | |
| 総合企画実習 | 2 | | | |
| アパレルメディア分野科目 | 繊維基礎科学 | 2 | | |
| | 繊維材料学 | 2 | | |
| | 繊維材料学実験Ⅰ | 1 | | |
| | 繊維材料学実験Ⅱ | 1 | | |
| | アパレル素材学 | 2 | | |
| | アパレル素材学実験 | 1 | | |
| | 機能繊維材料学 | 2 | | |
| | 繊維染色学 | 2 | | |
| | 繊維染色学実験 | 1 | | |
| | 繊維機能加工学 | 2 | | |
| | アパレル整理学 | 2 | | |
| | アパレル整理学実験 | 1 | | |
| | 服装史 | 2 | | |
| | アパレルデザイン論 | 2 | | |
| | アパレルデザイン実験 | 1 | | |
| | アパレル色彩学 | 2 | | |
| | アパレル色彩学実験 | 1 | | |
| | アパレル心理学 | 2 | | |
| | アパレルCADⅠ（テキスタイル） | 1 | | |
| | アパレルCADⅡ（パターン） | 1 | | |
| | アパレルCADⅢ（プロダクトパターン） | 1 | | |
| | アパレル構成学 | 2 | | |
| | アパレル制作実習Ⅰ（基礎） | 2 | | |
| | アパレル設計論 | 2 | | |
| | アパレル制作実習Ⅱ（設計） | 1 | | |
| | アパレル生産論 | 2 | | |
| | アパレル制作実習Ⅲ（生産） | 2 | | |
| | 伝統衣服実習 | 2 | | |
| | アパレル人間工学実験 | 1 | | |
| | アパレル環境学 | 2 | | |
| | ファッションドローイング | 1 | | |
| | 衣生活論 | 2 | | |
| | ファッションプレゼンテーション | 1 | | |
| | ドレーピング | 1 | | |
| アパレル企画論 | 2 | | | |
| ファッションビジネス論 | 2 | | | |
| マーケティング論 | 2 | | | |
| アパレル消費科学 | 2 | | | |
| テキスタイルアドバイザー実習 | 1 | | | |

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必 修 単位数 | 備 考 |
|--|-----------------------|-----|------------|-----|
| 目 下 分 野 共 通 科 目 | インテリアコーディネート演習 | 2 | | |
| | 消費生活論A（消費者問題） | 2 | | |
| | アパレル3DCAD演習 | 1 | | |
| | インテリアの構成と素材 | 2 | | |
| イ ン テ リ ア ・ プ ロ ダ ク ト 分 野 科 目 | インテリアデザイン論 | 2 | | |
| | 福祉環境デザイン論 | 2 | | |
| | インテリア史 | 2 | | |
| | インテリア設計実習Ⅰ | 2 | | |
| | インテリア設計実習Ⅱ | 2 | | |
| | 色彩・照明計画演習 | 2 | | |
| | 福祉環境デザイン演習 | 1 | | |
| | デジタルファブ리케이션実習（照明） | 2 | | |
| | プロダクトデザイン論Ⅰ（各種材料と加工法） | 2 | | |
| | プロダクトデザイン論Ⅱ（家具・福祉用品） | 2 | | |
| イ ン テ リ ア ・ 住 居 分 野 共 通 科 目 及 び | プロダクト制作実習（各種材料と加工法） | 2 | | |
| | インテリア・プロダクト実験（福祉環境） | 2 | | |
| | 環境心理学 | 2 | | |
| | 感性デザイン論 | 2 | | |
| | 建築・インテリア企画設計論Ⅰ（基礎） | 2 | | |
| | 建築・インテリア企画設計論Ⅱ（住宅） | 2 | | |
| | 構法計画 | 2 | | |
| | 建築法規 | 2 | | |
| | 消費生活論B（暮らし） | 2 | | |
| | 西洋建築史 | 2 | | |
| | 日本建築史 | 2 | | |
| | 建築一般架構 | 2 | | |
| | 骨組の力学 | 2 | | |
| | 骨組の力学演習 | 1 | | |
| | 建築施工・積算 | 2 | | |
| | 基礎製図 | 2 | | |
| | 建築・インテリア実習Ⅰ | 2 | | |
| | 建築・インテリア実習Ⅱ | 2 | | |
| | 建築・インテリアパース | 1 | | |
| | デジタルファブ리케이션概論 | 2 | | |
| デジタルファブ리케이션演習 | 1 | | | |
| 建 築 ・ 住 居 分 野 科 目 | 空間CAD・CG演習Ⅰ | 1 | | |
| | 空間CAD・CG演習Ⅱ | 1 | | |
| | 空間CAD・CG演習Ⅲ | 1 | | |
| | 建築企画設計論Ⅰ（建築計画） | 2 | | |
| | 建築企画設計論Ⅱ（都市計画及び都市施設） | 2 | | |
| | 建築企画設計論Ⅲ（施設計画） | 2 | | |
| | 測量学及び実習 | 2 | | |
| | 空気調和設備学 | 2 | | |
| | 給排水衛生設備学 | 2 | | |
| | 居住環境学Ⅰ | 2 | | |
| | 居住環境学Ⅱ | 2 | | |
| | 居住環境学演習 | 2 | | |
| | 建築設備学演習 | 2 | | |
| | 居住環境学実験 | 1 | | |
| | 骨組の解析 | 2 | | |
| | 木構造及び再生技術 | 2 | | |
| | 鉄骨構造 | 2 | | |
| | 鉄筋コンクリート構造 | 2 | | |
| | 建築材料学及び実験 | 2 | | |
| | 建築設計実習Ⅰ | 2 | | |
| 建築設計実習Ⅱ | 2 | | | |
| 建築士ゼミナール | 1 | | | |
| 卒業研究A | 3 | 3 | | |
| 卒業研究B | 3 | 3 | | |

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必 修 単位数 | 備 考 | | |
|----------------|---------------|----------------------------|------------|---------------|-------------------------|-------------------|
| 学部共通科目 | 学部基幹科目 | 地球市民論 | 2 | 2 | 必修を含め 28単位以上 選択履修 | |
| | 言語リテラシー科目A | Communicative English I A | 1 | 1 | | |
| | | Communicative English I B | 1 | 1 | | |
| | | Communicative English I C | 1 | 1 | | |
| | | Communicative English I D | 1 | 1 | | |
| | | Communicative English I E | 1 | 1 | | |
| | | Communicative English II A | 1 | 1 | | |
| | | Communicative English II B | 1 | 1 | | |
| | | Communicative English II C | 1 | 1 | | |
| | | Communicative English II D | 1 | 1 | | |
| | | Communicative English II E | 1 | 1 | | |
| | 言語リテラシー科目B | ドイツ語 I A | 1 | ※ | | ※いずれか1言語 6単位必修 |
| | | ドイツ語 I B | 1 | | | |
| | | ドイツ語 I C | 1 | | | |
| | | ドイツ語 II A | 1 | | | |
| | | ドイツ語 II B | 1 | | | |
| | | ドイツ語 II C | 1 | | | |
| | | フランス語 I A | 1 | ※ | | |
| | | フランス語 I B | 1 | | | |
| | | フランス語 I C | 1 | | | |
| | | フランス語 II A | 1 | | | |
| | | フランス語 II B | 1 | | | |
| | | フランス語 II C | 1 | | | |
| | | 中国語 I A | 1 | ※ | | |
| | | 中国語 I B | 1 | | | |
| | | 中国語 I C | 1 | | | |
| | | 中国語 II A | 1 | | | |
| | | 中国語 II B | 1 | | | |
| | | 中国語 II C | 1 | | | |
| | 言語リテラシー科目C | TOEIC 500 I | 2 | 8単位以上 選択履修 | | |
| | | TOEIC 500 II | 2 | | | |
| | | TOEIC 600 I | 2 | | | |
| | | TOEIC 600 II | 2 | | | |
| | | TOEIC 700 I | 2 | | | |
| | | TOEIC 700 II | 2 | | | |
| | | TOEIC 800+ | 2 | | | |
| | | IELTS I | 2 | | | |
| | | IELTS II | 2 | | | |
| | | TOEFL iBT I | 2 | | | |
| TOEFL iBT II | | 2 | | | | |
| 資格ドイツ語 I | | 2 | | | | |
| 資格ドイツ語 II | | 2 | | | | |
| 資格ドイツ語 III | | 2 | | | | |
| 資格フランス語 I | | 2 | | | | |
| 資格フランス語 II | | 2 | | | | |
| 資格フランス語 III | | 2 | | | | |
| 資格中国語 I | | 2 | | | | |
| 資格中国語 II | | 2 | | | | |
| 資格中国語 III | | 2 | | | | |
| 日本手話 I | | 2 | | | | |
| 日本手話 II | | 2 | | | | |
| 言語アカデミック実践演習科目 | 言語アカデミック実践演習A | 1 | 1 | | | |
| | 言語アカデミック実践演習B | 1 | 1 | | | |

| | | 授 業 科 目 | 単位数 | 必 修 単位数 | 備 考 | | |
|---------------|----------------------------------|---|---|---|----------------|-------------------------|---|
| 学部 学部共通科目 | 学部 学部共通専門 | グローバル イスタ ディーズ 科目 | グローバル化論 | 2 | 4 単位以上 選択履修 | 16 単位以上 選択履修 | |
| | | | グローバル・エシックス | 2 | | | |
| | | | グローバル・ヒストリー | 2 | | | |
| | | ズ デ イ タ リ ア ス タ ディ イ ン グ 科目 | シ ョ ウ ケ ー シ ョ ン コ ミュ ニ ケ ー シ ョ ン | 異文化コミュニケーション論 | 2 | | 4 単位以上 選択履修 |
| | | | | 言語の機能 | 2 | | |
| | | | | 記号とコミュニケーション | 2 | | |
| | | 化 多 元 文 化 科目 | 多 元 文 化 | 多元文化論A | 2 | | 4 単位以上 選択履修 |
| | | | | 多元文化論B | 2 | | |
| | | | | 多元文化論C | 2 | | |
| | | 海外 文化 研 修 プ ロ グ ラ ム | 海外 文化 研 修 プ ロ グ ラ ム | 海外文化研修プログラムA | 16 | | 2 単位以上 選択履修 |
| | | | | 海外文化研修プログラムB | 4 | | |
| | | | | 海外文化研修プログラムC | 2 | | |
| | | | | Special Topics in English A | 2 | | |
| | | | | Special Topics in English B | 2 | | |
| | | | | Special Topics in German | 2 | | |
| | Special Topics in French | | | 2 | | | |
| | Special Topics in Chinese | | | 2 | | | |
| | 国際 キ ャ リ ア 科 目 | 国際 キ ャ リ ア 科 目 | 国際キャリアデザインA | 2 | 2 単位以上 選択履修 | | |
| | | | 国際キャリアデザインB | 2 | | | |
| | | | 国際キャリアデザインC | 2 | | | |
| | | | 国際キャリアデザインD | 2 | | | |
| | | | 国際キャリアデザインE | 2 | | | |
| | | | 国際キャリアデザインF | 2 | | | |
| | | | 国際キャリアデザインG | 2 | | | |
| | | | 社会関与プロジェクトA | 2 | | | |
| | | | 社会関与プロジェクトB | 2 | | | |
| | | | 社会関与プロジェクトC | 2 | | | |
| | | | 社会関与プロジェクトD | 2 | | | |
| | | | 社会関与プロジェクトE | 2 | | | |
| | 社会関与プロジェクトF | 2 | | | | | |
| 学科 学科共通科目 | 学科 学科共通基礎 | 学科基幹科目 | 英語英米研究基礎 | 2 | 2 | 必修を含め 8 単位以上 選択履修 | |
| | | 外国 語 科 目 | Academic English I A | 1 | 1 | | |
| | | | Academic English I B | 1 | 1 | | |
| | | | Academic English I C | 1 | 1 | | |
| | | | Academic English II A | 1 | 1 | | |
| | | | Academic English II B | 1 | 1 | | |
| | | | Academic English II C | 1 | 1 | | |
| | | | Active English A | 1 | | | |
| | | | Active English B | 1 | | | |
| | | | English for Academic Purposes Project and Research | 2 | | | |
| | | | Advanced English A | 1 | | | |
| | | | Advanced English B | 1 | | | |
| | | | Advanced English C | 1 | | | |
| | Advanced English D | 1 | | | | | |
| | 学科 学科共通専門 | ズ デ イ タ リ ア ス タ ディ イ ン グ 科目 | 英 米 ス タ ディ イ ン グ | 英語圏近現代史 | 2 | 4 単位以上 選択履修 | |
| | | | | 平和学 | 2 | | |
| | | | | Global Studies | 2 | | |
| | | 英 語 コ ミュ ニ ケ ー シ ョ ン 科 目 | 英 語 コ ミュ ニ ケ ー シ ョ ン 科 目 | 英語コミュニケーション研究入門 | 2 | ※ | 英語コミュニ ケーションコー スは※印8単位 必修を含んで1 6 単位以上選択 履修 |
| | | | | Introduction to Intercultural Communication Studies | 2 | | |
| | | | | 言語コミュニケーション論 | 2 | ※ | |
| 非言語コミュニケーション論 | | | | 2 | | | |
| 異文化トレーニング | | | | 2 | | | |
| 異文化適応論 | | | | 2 | | | |
| 異文化理解 | 2 | | | | | | |
| 翻訳A | 2 | | | | | | |
| 翻訳B | 2 | | | | | | |
| 通訳A | 2 | | | | | | |
| 通訳B | 2 | | | | | | |

| | | 授 業 科 目 | 単位数 | 必 修 単位数 | 備 考 |
|-----------------|---|---|----------|------------|--------------------------------------|
| 学 科 共 通 科 目 | 英 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 専 門 科 目 | Introduction to Linguistics | 2 | | 英語コミュニケーションコースは※印8単位必修を含んで16単位以上選択履修 |
| | | 社会言語学 | 2 | | |
| | | 応用言語学 | 2 | | |
| | | 第二言語習得論 | 2 | ※ | |
| | | 認知言語学 | 2 | | |
| | | English for Tourism | 2 | | |
| | | Communication in Business | 2 | | |
| | | Gender Dimension in Media and Communication Studies | 2 | | |
| | | ジェンダーとメディアコミュニケーションA | 2 | | |
| | | ジェンダーとメディアコミュニケーションB | 2 | | |
| | | グローバルコミュニケーション論 | 2 | ※ | |
| | | 東西交流史 | 2 | | |
| | | 世界の中の中国 | 2 | | |
| | | レトリカル・コミュニケーション論 | 2 | | |
| | | 理論言語学 | 2 | | |
| | | 研究調査法 | 2 | | |
| | | Linguistics | 2 | | |
| | | Intercultural Communication Studies | 2 | | |
| | | Translation Studies | 2 | | |
| | | 英 米 文 化 専 門 科 目 | 英米文化研究入門 | 2 | |
| | 世界の英語文学 | | 2 | ※ | |
| | Introduction to English Literature | | 2 | | |
| | 北米文学 | | 2 | | |
| | イギリス文学 | | 2 | | |
| | 英語女性文学 | | 2 | | |
| | 英語マイノリティ文学 | | 2 | | |
| | English Literature | | 2 | | |
| | Gender and Literature | | 2 | | |
| | ポストコロニアル文化論 | | 2 | | |
| | イギリス文化論 | | 2 | | |
| | スポーツ文化論 | | 2 | | |
| | アメリカ映画論 | | 2 | | |
| | イギリスの歴史 | | 2 | | |
| | 北米社会論 | | 2 | ※ | |
| | 英語圏の社会論 | | 2 | ※ | |
| | 植民帝国論 | | 2 | | |
| | 国際関係論A | | 2 | | |
| | 国際関係論B | | 2 | | |
| | 国際関係論C | | 2 | | |
| | Introduction to Social and Cultural Studies | | 2 | | |
| | Minority Studies | | 2 | | |
| | 多元文化論 (ヨーロッパ) A | | 2 | | |
| | 多元文化論 (ヨーロッパ) B | 2 | | | |
| Ecocriticism | 2 | | | | |
| 英 語 英 米 演 習 科 目 | 英語英米研究A | 2 | 2 | | |
| | 英語英米研究B | 2 | 2 | | |
| | 卒業研究A | 2 | 2 | | |
| | 卒業研究B | 2 | 2 | | |

専門教育科目
外国語学部 国際教養学科

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必 修 単位数 | 備 考 | |
|----------------|----------------|----------------------------|------------|---------------|---------------------------------|
| 学部基幹科目 | 地球市民論 | 2 | 2 | | |
| | 言語リテラシー科目 A | Communicative English I A | 1 | 1 | |
| | | Communicative English I B | 1 | 1 | |
| | | Communicative English I C | 1 | 1 | |
| | | Communicative English I D | 1 | 1 | |
| | | Communicative English I E | 1 | 1 | |
| | | Communicative English II A | 1 | 1 | |
| | | Communicative English II B | 1 | 1 | |
| | | Communicative English II C | 1 | 1 | |
| | | Communicative English II D | 1 | 1 | |
| | | Communicative English II E | 1 | 1 | |
| | 言語リテラシー科目 B | ドイツ語 I A | 1 | ※ | ※ヨーロッパコースはドイツ語又はフランス語から1言語6単位必修 |
| | | ドイツ語 I B | 1 | | |
| | | ドイツ語 I C | 1 | | |
| | | ドイツ語 II A | 1 | | |
| | | ドイツ語 II B | 1 | | |
| | | ドイツ語 II C | 1 | ※ | ※アジアコースは中国語6単位必修 |
| | | フランス語 I A | 1 | | |
| | | フランス語 I B | 1 | | |
| | | フランス語 I C | 1 | | |
| | | フランス語 II A | 1 | | |
| | | フランス語 II B | 1 | ※ | ※国際日本コースは中国語6単位必修 |
| | | フランス語 II C | 1 | | |
| | | 中国語 I A | 1 | | |
| | | 中国語 I B | 1 | | |
| | | 中国語 I C | 1 | | |
| | 言語リテラシー科目 C | 中国語 II A | 1 | ※ | |
| | | 中国語 II B | 1 | | |
| | | 中国語 II C | 1 | | |
| | | TOEIC 500 I | 2 | 8単位以上 選択履修 | |
| | | TOEIC 500 II | 2 | | |
| | | TOEIC 600 I | 2 | | |
| | | TOEIC 600 II | 2 | | |
| | | TOEIC 700 I | 2 | | |
| | | TOEIC 700 II | 2 | | |
| | | TOEIC 800+ | 2 | | |
| | | IELTS I | 2 | | |
| | | IELTS II | 2 | | |
| | | TOEFL iBT I | 2 | | |
| | | TOEFL iBT II | 2 | | |
| | | 資格ドイツ語 I | 2 | | |
| 資格ドイツ語 II | | 2 | | | |
| 資格ドイツ語 III | | 2 | | | |
| 資格フランス語 I | | 2 | | | |
| 資格フランス語 II | | 2 | | | |
| 資格フランス語 III | | 2 | | | |
| 資格中国語 I | 2 | | | | |
| 資格中国語 II | 2 | | | | |
| 資格中国語 III | 2 | | | | |
| 日本手話 I | 2 | | | | |
| 日本手話 II | 2 | | | | |
| 言語アカデミック実践演習科目 | 言語アカデミック実践演習 A | 1 | 1 | | |
| | 言語アカデミック実践演習 B | 1 | 1 | | |

必修を含め
28単位以上
選択履修

| | | 授 業 科 目 | 単位数 | 必 修 単位数 | 備 考 | | | |
|-------------|--------------|---|-------------------|-----------------------------|----------------|-------------------------|---|-----------------------|
| 学部 共通科目 | 学部 共通専門 | ズデバグ 科イタル 目ロース | グローバルゼーション論 | 2 | 4 単位以上 選択履修 | 16 単位以上 選択履修 | | |
| | | | グローバル・エシックス | 2 | | | | |
| | | | グローバル・ヒストリー | 2 | | | | |
| | | ズデスタ 科イタ 目ン | シニコ スヨケ ムニ | 異文化コミュニケーション論 | 2 | | 4 単位以上 選択履修 | |
| | | | | 言語の機能 | 2 | | | |
| | | | | 記号とコミュニケーション | 2 | | | |
| | | 化多 科元 目文 | | 多元文化論A | 2 | | 4 単位以上 選択履修 | |
| | | | | 多元文化論B | 2 | | | |
| | | | | 多元文化論C | 2 | | | |
| | | 海外 文化 研 修 プ ロ グ ラ ム | | 海外文化研修プログラムA | 16 | | 2 単位以上 選択履修 | |
| | | | | 海外文化研修プログラムB | 4 | | | |
| | | | | 海外文化研修プログラムC | 2 | | | |
| | | | | Special Topics in English A | 2 | | | |
| | | | | Special Topics in English B | 2 | | | |
| | | | | Special Topics in German | 2 | | | |
| | | | | Special Topics in French | 2 | | | |
| | | | | Special Topics in Chinese | 2 | | | |
| | | 国際 キ ャ リ ア 科 目 | | 国際キャリアデザインA | 2 | | 2 単位以上 選択履修 | |
| | | | | 国際キャリアデザインB | 2 | | | |
| | | | | 国際キャリアデザインC | 2 | | | |
| | | | | 国際キャリアデザインD | 2 | | | |
| | | | | 国際キャリアデザインE | 2 | | | |
| | | | | 国際キャリアデザインF | 2 | | | |
| 国際キャリアデザインG | 2 | | | | | | | |
| 社会関与プロジェクトA | 2 | | | | | | | |
| 社会関与プロジェクトB | 2 | | | | | | | |
| 社会関与プロジェクトC | 2 | | | | | | | |
| 社会関与プロジェクトD | 2 | | | | | | | |
| 社会関与プロジェクトE | 2 | | | | | | | |
| 社会関与プロジェクトF | 2 | | | | | | | |
| 学部 共通科目 | 学部 共通基礎 | 学科基幹科目 | 国際教養研究基礎 | 2 | 2 | 必修を含め 7 単位以上 選択履修 | | |
| | | 外国 語 科 目 | ドイツ語コミュニケーション I | 1 | ※ | | ※ヨーロッパ コースはいず れか1言語5 単位必修 | |
| | | | ドイツ語コミュニケーション II | 1 | | | | |
| | | | ドイツ語 III A | 1 | | | | |
| | | | ドイツ語 III B | 1 | | | | |
| | | | ドイツ語 III C | 1 | | | | |
| | | | ドイツ語 IV A | 1 | ※ | | | |
| | | | ドイツ語 IV B | 1 | | | | |
| | | | フランス語コミュニケーション I | 1 | | | | |
| | | | フランス語コミュニケーション II | 1 | | | | |
| | | | フランス語 III A | 1 | | | | |
| | | | フランス語 III B | 1 | ※ | | | |
| | | | フランス語 III C | 1 | | | | |
| | | | フランス語 IV A | 1 | | | | |
| | | | フランス語 IV B | 1 | | | | |
| | | | 中国語コミュニケーション I | 1 | | | | |
| | | | 中国語コミュニケーション II | 1 | ※ | | | ※アジアコ ースは5単位 必修 |
| | | | 中国語 III A | 1 | | | | |
| | | | 中国語 III B | 1 | | | | |
| | | | 中国語 III C | 1 | | | | |
| | | 中国語 IV A | 1 | | | | | |
| | | 中国語 IV B | 1 | | | | | |
| | | | 英語文献読解（日本論）A | 2 | ※ | | ※国際日本コ ースは4単位 必修、かつ、「ド イツ語コミュニ ケーション I」 「フランス語コ ミュニケーショ ン I」又は 「中国語コミュニ ケーション I」 からいずれ れか1単位必修 | |
| | 英語文献読解（日本論）B | 2 | | | | | | |

| | | 授 業 科 目 | 単位数 | 必 修 単位数 | 備 考 | |
|-------------------------------|------------|--|-----------------|------------|---|--|
| 学科共通基礎 | 外国語科目 | Active English A | 1 | | | |
| | | Active English B | 1 | | | |
| | | English for Academic Purposes Project and Research | 2 | | | |
| | | Advanced English A | 1 | | | |
| | | Advanced English B | 1 | | | |
| | | Advanced English C | 1 | | | |
| | | Advanced English D | 1 | | | |
| | 専門国際教養科目 | 比較文学概論 | 2 | | | 4 単位以上 選択履修 |
| | | 漢字文化圏概論 | 2 | | | |
| | | 世界哲学史 | 2 | | | |
| | | 東西交流史 | 2 | | | |
| | | ヨーロッパ専門科目 | ヨーロッパ研究入門 | 2 | ※ | ヨーロッパ コースは※印 8 単位必修を 含んで16 単 位以上選択履 修 |
| | | | 世界の中のヨーロッパ | 2 | ※ | |
| | | | 多元文化論 (ヨーロッパ) A | 2 | ※ | |
| | | | 多元文化論 (ヨーロッパ) B | 2 | | |
| | | | 現代ヨーロッパ社会論 | 2 | | |
| | | | 西洋芸術論 | 2 | ※ | |
| | | | イギリスの歴史 | 2 | | |
| | | | イギリス文学 | 2 | | |
| | | | イギリス文化論 | 2 | | |
| | | | 現代思想論 | 2 | | |
| | | | ドイツの思想と文学 | 2 | | |
| | フランスの思想と文学 | 2 | | | | |
| | 翻訳論 | 2 | | | | |
| | アジア専門科目 | アジア研究入門 | 2 | ※ | アジアコース は※印8 単位 必修を含んで 16 単位以上 選択履修 | |
| | | アジア交流論 | 2 | ※ | | |
| | | 中国の歴史 | 2 | ※ | | |
| | | 世界の中の中国 | 2 | ※ | | |
| | | 東洋思想 | 2 | | | |
| | | 現代中国論 | 2 | | | |
| | | 植民帝国論 | 2 | | | |
| | | 多元文化論 (アジア) A | 2 | | | |
| | | 多元文化論 (アジア) B | 2 | | | |
| | | 多言文化論 (アジア) C | 2 | | | |
| | | 東洋文化論 | 2 | | | |
| | 中国文学 | 2 | | | | |
| | 国際日本専門科目 | 国際日本研究入門 | 2 | ※ | 国際日本コー スは※印8 単 位必修を含ん で16 単位以 上選択履修 | |
| | | アジアの中の日本 | 2 | ※ | | |
| | | 世界の中の日本 | 2 | | | |
| | | 日本の歴史 | 2 | | | |
| | | 現代日本論 | 2 | | | |
| | | 比較日本文学 | 2 | ※ | | |
| Japanese Literature | | 2 | ※ | | | |
| 比較芸術論 | | 2 | | | | |
| Minority Studies | | 2 | | | | |
| クロスカルチュラルスタディーズ | | 2 | | | | |
| 多元文化論 (日本) A | | 2 | | | | |
| 多元文化論 (日本) B | | 2 | | | | |
| 多元文化論 (日本) C | | 2 | | | | |
| 多元文化論 (日本) D | | 2 | | | | |
| Japanese Traditional Culture | | 2 | | | | |
| Japanese Contemporary Culture | | 2 | | | | |
| Translation Studies | | 2 | | | | |
| 日本語実践演習 A | | 2 | | | | |
| 日本語実践演習 B | | 2 | | | | |
| 国際教養演習科目 | | 国際教養研究 A | 2 | 2 | | |
| | 国際教養研究 B | 2 | 2 | | | |
| | 卒業研究 A | 2 | 2 | | | |
| | 卒業研究 B | 2 | 2 | | | |

必修を含め
38 単位以上
選択履修

専門教育科目

人間関係学部 人間共生学科

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必修 単位数 | 備 考 |
|----------------------------|--|-------------------|-----------|-------------|
| 科 共 学 目 通 部 | 人間関係論 A | 2 | 2 | 4 単位必修 |
| | 人間関係論 B | 2 | 2 | |
| 学 科 共 通 科 目 | 人間共生の諸相 A | 2 | 2 | 6 単位必修 |
| | 人間共生の諸相 B | 2 | 2 | |
| | 基礎演習 A | 1 | 1 | |
| | 基礎演習 B | 1 | 1 | |
| 学 科 専 門 科 目 | ジ ェ ン ダ ー ・ 女 性 学 科 目 群 | 女性学・男性学 | 2 | 30 単位以上選択履修 |
| | | ライフスタイル論 | 2 | |
| | | 女性とライフステージ | 2 | |
| | | 女性と社会 A | 2 | |
| | | 女性と社会 B | 2 | |
| | | 女性政策論 | 2 | |
| | | 家族社会論 | 2 | |
| | | 女性と職業生活 A | 2 | |
| | | 女性と職業生活 B | 2 | |
| | | 産業と女性労働 | 2 | |
| | | 組織と人間 | 2 | |
| | | ジェンダー・セクシュアリティ論 A | 2 | |
| | | ジェンダー・セクシュアリティ論 B | 2 | |
| | | 教育とジェンダー | 2 | |
| | | 福祉とジェンダー | 2 | |
| | | 法とジェンダー | 2 | |
| | | 政治とジェンダー | 2 | |
| | | 国際社会とジェンダー | 2 | |
| | | スポーツとジェンダー | 2 | |
| | | 女性と生涯スポーツ | 2 | |
| | 文化メディアとジェンダー | 2 | | |
| | 社 会 福 祉 学 科 目 群 | 社会福祉論 A | 2 | |
| | | 社会福祉論 B | 2 | |
| | | 福祉コミュニティ論 | 2 | |
| | | 社会保障論 A | 2 | |
| | | 社会保障論 B | 2 | |
| | | 貧困に対する支援 | 2 | |
| | | 福祉サービスの組織と経営 | 2 | |
| | | 子ども・家庭福祉論 | 2 | |
| | | 高齢者福祉論 | 2 | |
| | | 障害者福祉論 | 2 | |
| | | ソーシャルワーク論 I | 2 | |
| | | ソーシャルワーク論 II | 2 | |
| | | ソーシャルワークの基礎 | 2 | |
| | | ソーシャルワーク I | 2 | |
| | ソーシャルワーク II | 2 | | |
| ソーシャルワーク III | 2 | | | |
| 権利擁護を支える法制度 | 2 | | | |
| 司法福祉論 | 2 | | | |
| 保健医療 | 2 | | | |
| 人 間 学 科 目 群 | 人間形成の歴史 | 2 | | |
| | 現代子育て論 | 2 | | |
| | 青少年論 | 2 | | |
| | 現代教育論 | 2 | | |
| | 学校と社会 | 2 | | |
| | 非行問題 | 2 | | |
| 生涯学習論 | 2 | | | |

| 授 業 科 目 | | 単 位 数 | 必 修 単 位 数 | 備 考 |
|-------------|---------------------|-------------------------|--------------|-----|
| 学 科 専 門 科 目 | 人間学 科目群 | 身体・スポーツ文化論 | 2 | |
| | | 地域社会論 | 2 | |
| | | 社会学概論 | 2 | |
| | | 文化人類学 | 2 | |
| | | エスニシティ論 | 2 | |
| | | 人間の歴史 | 2 | |
| | | 人間環境論 | 2 | |
| | | 地球環境と人間 | 2 | |
| | | フィールドワーク論 | 2 | |
| | | 社会調査論 | 2 | |
| 学 科 展 開 科 目 | | 生命科学と人間 | 2 | |
| | | 生命倫理学 | 2 | |
| | | 臨床哲学 | 2 | |
| | | 進化心理学 | 2 | |
| | | 心理学総論 | 2 | |
| | | 乳幼児・児童心理学 | 2 | |
| | | 遊びの心理学 | 2 | |
| | | 乳幼児保育論 | 2 | |
| | | 子どもの認知・行動 | 2 | |
| | | 親子関係の心理学 | 2 | |
| | | 発達心理学 | 2 | |
| | | 青年心理学 | 2 | |
| | | 成人心理学 | 2 | |
| | | 人体の構造と機能及び疾病 | 2 | |
| | | 健康・医療心理学 | 2 | |
| | | 教育・学校心理学 | 2 | |
| | | 福祉心理学 | 2 | |
| | | 障害者・障害児心理学 | 2 | |
| | | 知覚・認知心理学 | 2 | |
| | | 日常認知の心理学 | 2 | |
| | | 学習・言語心理学 | 2 | |
| | | 産業・組織心理学 | 2 | |
| | | 社会・集団・家族心理学A（社会・集団心理学） | 2 | |
| | 社会・集団・家族心理学B（家族心理学） | 2 | | |
| | 対人関係の心理学 | 2 | | |
| 関 連 科 目 | | 情報科学と人間A | 2 | |
| | | 情報科学と人間B | 2 | |
| | | 日本史A | 2 | |
| | | 日本史B | 2 | |
| | | 外国史A | 2 | |
| | | 外国史B | 2 | |
| | | 地理学概論 | 2 | |
| | | 地誌 | 2 | |
| | | 法律学（国際法を含む。） | 2 | |
| | | 教職論 | 2 | |
| | | 生徒指導と進路指導 | 2 | |
| | | カリキュラム論 | 2 | |
| | | 教育の方法と技術（情報通信技術の活用を含む。） | 2 | |
| | | 教育相談 | 2 | |
| | | 発達と学習 | 2 | |
| | | 博物館概論 | 2 | |
| | | 博物館経営論 | 2 | |
| | | 博物館資料論 | 2 | |
| | | 博物館資料保存論 | 2 | |
| | | 博物館展示論 | 2 | |
| | | 博物館教育論 | 2 | |
| | | 博物館情報・メディア論 | 2 | |

4 単位以上選択履修

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必修 単位数 | 備 考 |
|-----------------------|---------|-----|-----------|------------|
| 演 習 目 実 習 | 海外演習A | 2 | | 4 単位以上選択履修 |
| | 海外演習B | 2 | | |
| | ケースメソッド | 1 | 4 | |
| | 演習 | 1 | | |
| 卒論事前ゼミ | 1 | 1 | | |
| 卒業論文 | 8 | 8 | | |

専門教育科目

人間関係学部 心理学科

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必修 単位数 | 備 考 | | |
|------------------|----------------------------|-------------------------|-----------|-----|--------|--------|
| 基 幹 科 目 | 通学 科目共 | 人間関係論A | 2 | 2 | 4 単位必修 | |
| | | 人間関係論B | 2 | 2 | | |
| | 学 科 共 通 科 目 | | 心理学概論 | 2 | 2 | 8 単位必修 |
| | | | 心理学研究法 | 2 | 2 | |
| | | | 心理学統計法 | 2 | 2 | |
| | | | 心理学統計法特論 | 2 | 2 | |
| | 習 実 習 科 目 | 学 科 共 通 演 | 心理学実験 | 2 | 2 | 5 単位必修 |
| | | | 心理学特殊実験 | 2 | 2 | |
| | | | 卒論事前指導ゼミ | 1 | 1 | |
| | 発 展 科 目 | | 公認心理師の職責 | 2 | | |
| | | 臨床心理学概論 | 2 | | | |
| | | 知覚・認知心理学 | 2 | | | |
| | | 認知心理学特論 | 2 | | | |
| | | 学習・言語心理学 | 2 | | | |
| | | 感情・人格心理学 | 2 | | | |
| | | 神経・生理心理学 | 2 | | | |
| | | 比較行動学 | 2 | | | |
| | | 社会・集団・家族心理学A (社会・集団心理学) | 2 | | | |
| | | 社会心理学特論 | 2 | | | |
| | | 社会・集団・家族心理学B (家族心理学) | 2 | | | |
| | | 親子関係論 | 2 | | | |
| | | 子育ての心理学 | 2 | | | |
| | | 発達心理学 | 2 | | | |
| | | 乳幼児心理学 | 2 | | | |
| | | 児童心理学 | 2 | | | |
| | | 子ども論 | 2 | | | |
| | | 子どもと遊び | 2 | | | |
| | | 青年心理学 | 2 | | | |
| | | 成人心理学 | 2 | | | |
| | | 発達臨床心理学 | 2 | | | |
| | | 障害者・障害児心理学 | 2 | | | |
| | | 心理的アセスメント | 2 | | | |
| | | 心理学的支援法 | 2 | | | |
| | | 行動心理学 | 2 | | | |
| | | 精神分析 | 2 | | | |
| | | 心理療法 | 2 | | | |
| | | 健康・医療心理学 | 2 | | | |
| | | 福祉心理学 | 2 | | | |
| | | 教育・学校心理学 | 2 | | | |
| | | 司法・犯罪心理学 | 2 | | | |
| | | 産業・組織心理学 | 2 | | | |
| | | 生命倫理学 | 2 | | | |
| | | 臨床哲学 | 2 | | | |
| | | 人体の構造と機能及び疾病 | 2 | | | |
| | | 精神疾患とその治療 | 2 | | | |
| | | 身体としての人間 | 2 | | | |
| | | スポーツ文化論 | 2 | | | |
| | | 生涯スポーツの方法と技術 | 2 | | | |
| | | 関係行政論 | 2 | | | |
| | ジェンダー・セクシュアリティ論A | 2 | | | | |
| | ジェンダー・セクシュアリティ論B | 2 | | | | |
| | 国際社会とジェンダー | 2 | | | | |
| | ライフスタイル論 | 2 | | | | |
| | 社会学概論 | 2 | | | | |

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必修 単位数 | 備 考 |
|------------------|-----------------|-----|-----------|------------|
| 発 展 科 目 | 社会福祉論A | 2 | | 30単位以上選択履修 |
| | 社会福祉論B | 2 | | |
| | 社会調査論 | 2 | | |
| | 地域社会論 | 2 | | |
| | 社会保障論A | 2 | | |
| | 社会保障論B | 2 | | |
| | 子ども・家庭福祉論 | 2 | | |
| | 高齢者福祉論 | 2 | | |
| | 障害者福祉論 | 2 | | |
| | 保育論 | 2 | | |
| | 幼児教育論 | 2 | | |
| | 生徒指導論（進路指導を含む。） | 2 | | |
| | 教育相談 | 2 | | |
| | 生涯学習論 | 2 | | |
| | 現代教育論 | 2 | | |
| | 教師の世界 | 2 | | |
| | 学校と社会 | 2 | | |
| | 国際化と教育 | 2 | | |
| | 青少年論A | 2 | | |
| | 青少年論B | 2 | | |
| | 人間形成の思想 | 2 | | |
| | 人間形成の歴史 | 2 | | |
| | 人間の歴史 | 2 | | |
| | 非行問題 | 2 | | |
| | フィールドワーク論 | 2 | | |
| | コミュニケーション論 | 2 | | |
| | マスメディア論 | 2 | | |
| | 現代社会論 | 2 | | |
| | 地域社会と人間 | 2 | | |
| | 組織と人間 | 2 | | |
| | 女性とライフステージ | 2 | | |
| | 女性と社会A | 2 | | |
| | 女性と社会B | 2 | | |
| | 女性史 | 2 | | |
| | 女性と職業生活A | 2 | | |
| | 女性と職業生活B | 2 | | |
| | 産業と労働 | 2 | | |
| | 生活意識論 | 2 | | |
| | 家族社会論 | 2 | | |
| | 文化人類学 | 2 | | |
| 比較文化論 | 2 | | | |
| エスニシティ論 | 2 | | | |
| 地球環境と人間 | 2 | | | |
| 人間環境論 | 2 | | | |
| 生命科学と人間 | 2 | | | |
| 情報科学と人間A | 2 | | | |
| 情報科学と人間B | 2 | | | |
| 情報倫理学 | 2 | | | |
| 社会調査の技法 | 2 | | | |
| データの整理と分析 | 2 | | | |
| 関 連 科 目 | 日本史A | 2 | | |
| | 日本史B | 2 | | |
| | 外国史A | 2 | | |
| | 外国史B | 2 | | |
| | 外国史C | 2 | | |
| | 人文地理学 | 2 | | |
| | 自然地理学 | 2 | | |

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必 修 単位数 | 備 考 |
|----------------------------|-------------------------|-----|------------|-------------|
| 関 連 科 目 | 地誌 | 2 | | |
| | 法律学（国際法を含む。） | 2 | | |
| | 政治と社会（国際政治を含む。） | 2 | | |
| | 経済学（国際経済を含む。） | 2 | | |
| | 宗教と社会 | 2 | | |
| | カリキュラムの創造 | 2 | | |
| | 教育の方法と技術（情報通信技術の活用を含む。） | 2 | | |
| | 博物館概論 | 2 | | |
| | 博物館経営論 | 2 | | |
| | 博物館資料論 | 2 | | |
| | 博物館資料保存論 | 2 | | |
| | 博物館展示論 | 2 | | |
| | 博物館教育論 | 2 | | |
| | 博物館情報・メディア論 | 2 | | |
| 演 習 実 習 科 目 | 心理演習 | 2 | | } 4単位以上選択履修 |
| | 心理実習Ⅰ | 1 | | |
| | 心理実習Ⅱ | 1 | | |
| | 心理実習Ⅲ | 1 | | |
| | 社会調査実習A | 1 | | |
| | 社会調査実習B | 1 | | |
| | 海外演習A | 2 | | |
| | 海外演習B | 2 | | |
| | ケースメソッド | 1 | 4 | |
| | 演習 | 1 | | |
| 卒業論文 | 8 | 8 | | |

専門教育科目
情報社会学部 情報デザイン学科

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必修 単位数 | 備 考 | | |
|-------------------------------|---------------|------------------|-----------|-------------------------|----------------------------------|------------------------|
| 基礎教育科目 | 共通部 | 情報社会学概論 | 2 | 2 | 必修を含め 20単位以上 選択履修 | |
| | キャリア形成 | 日本語ライティング基礎 | 2 | | | 4単位以上 選択履修 |
| | | プレゼンテーション技法 | 2 | | | |
| | | 女性とライフコース | 2 | | | |
| | | 国際化とキャリア | 2 | | | |
| | | キャリアデザイン | 2 | | | |
| | | 日本語ライティング応用 | 2 | | | |
| | | コミュニケーション・トレーニング | 2 | | | |
| | | プロジェクトマネジメント | 2 | | | |
| | | キャリアと適応 | 2 | | | |
| | 情報リテラシー | メディア・リテラシー | 2 | | | 必修を含め 4単位以上 選択履修 |
| | | インターネット入門 | 2 | 2 | | |
| | | 情報セキュリティと倫理 | 2 | | | |
| | | デジタルメディア基礎 | 2 | | | |
| | | 情報数理 | 2 | | | |
| | | 情報処理概論 | 2 | 2 | | |
| | 英語 | 情報と法 | 2 | | | 必修を含め 4単位以上 選択履修 |
| | | 英語リーディング・ライティングA | 1 | 1 | | |
| | | 英語リーディング・ライティングB | 1 | 1 | | |
| | | 英語リーディング・ライティングC | 1 | 1 | | |
| | | 英語リーディング・ライティングD | 1 | 1 | | |
| | | ホームステイ・イングリッシュ | 1 | | | |
| | | 日本事情英語 | 1 | | | |
| | | 資格試験対策英語 | 1 | | | |
| | | Travel English | 1 | | | |
| | | スキルアップ英語A | 1 | | | |
| | | スキルアップ英語B | 1 | | | |
| English for Your Working Life | 1 | | | | | |
| 英語総合演習 (PBL) | 1 | | | | | |
| 演習 | 基礎演習 | 1 | 1 | | | |
| 基幹科目 | データサイエンス | データ分析入門 | 2 | 2 | 必修を含め 12単位以上 選択履修 | |
| | | 情報基礎数学 | 2 | 2 | | |
| | | DX | 2 | 2 | | |
| | | プログラミング I | 2 | | | |
| | | 情報処理論 | 2 | | | |
| | | 情報産業 | 2 | | | |
| | | 人工知能入門 | 2 | | | |
| | | プログラミング II | 2 | | | |
| | | 情報通信論 | 2 | | | |
| | | データベース | 2 | | | |
| | | 情報マネジメント | 2 | | | |
| | | UI/UX | 2 | | | |
| | | データサイエンス入門 | 2 | | | |
| | | オープンデータ入門 | 2 | | | |
| | コミュニケーションデザイン | 表現基礎 | 2 | ※ | ※「表現基礎」 又は「認知心理学」いずれか 選択履修 | |
| | | 情報デザイン論 | 2 | 2 | | |
| | | グラフィックデザイン入門 | 2 | | | |
| | | メディアデザイン論 | 2 | | | |
| | | 映像・音響情報論 | 2 | | | |
| | | 認知心理学 | 2 | ※ | | |
| 学習環境デザイン論 | | 2 | | | | |
| web制作 | | 2 | | | | |
| 画像編集技法 | | 2 | | | | |
| 映像撮影技法 | | 2 | | | | |
| サウンドデザイン | 2 | | | | | |
| 情報・アーカイブ | 遊びと学びのデザイン | 2 | | 必修を含め 20単位以上 選択履修 | | |
| | メディア・コンテンツ分析 | 2 | | | | |
| | 図書館概論 | 2 | | | | |
| | 博物館概論 | 2 | | | | |
| | デジタルアーカイブ論 | 2 | 2 | | | |
| | 情報社会と情報技術 | 2 | | | | |
| メディア・コンテンツ論 | 2 | | | | | |

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必修 単位数 | 備 考 | |
|-------------|-------------------|----------------|-----------|----------------|-------------------------|
| 基幹科目 | 情報・アーカイブ | 生涯学習概論 | 2 | | |
| | | 生涯学習各論 | 2 | | |
| | | 図書・図書館史特論 | 2 | | |
| | | 出版メディア論 | 2 | | |
| | | 情報検索技法 | 2 | | |
| | | 博物館資料論 | 2 | | |
| | | 博物館経営論 | 2 | | |
| | | 物質文化論 | 2 | | |
| | | 美術史概論 | 2 | | |
| | | 文化遺産論 | 2 | | |
| 演習 | 情報処理演習A (クリエイション) | 1 | 1 | | |
| | 情報処理演習B (リサーチ) | 1 | 1 | | |
| 展開科目 | データサイエンス | 情報ネットワーク論 | 2 | 10単位以上 選択履修 | 必修を含め 33単位以上 選択履修 |
| | | 意思決定の科学 | 2 | | |
| | | 情報システム論 | 2 | | |
| | | インターネット応用 | 2 | | |
| | | 人工知能応用 | 2 | | |
| | | ビッグデータ演習 | 1 | | |
| | | プログラミング応用 | 2 | | |
| | | シミュレーション | 2 | | |
| | | ビジネスと情報 | 2 | | |
| | | 行政と情報 | 2 | | |
| | | 福祉と情報 | 2 | | |
| | | データサイエンス応用 | 2 | | |
| | | データ活用マネジメント | 2 | | |
| | | ゲームプログラミング | 2 | | |
| | ゲームAI | 2 | | | |
| | AR・VR | 2 | | | |
| | コミュニケーションデザイン | 映像・映画学 | 2 | 21単位以上 選択履修 | |
| | | 学習デザイン研究 | 2 | | |
| | | 色彩コミュニケーション | 2 | | |
| | | アニメーション制作 | 2 | | |
| | | グラフィックデザイン応用A | 2 | | |
| | | グラフィックデザイン応用B | 2 | | |
| | | グラフィックデザイン応用C | 2 | | |
| | | ファッション心理学 | 2 | | |
| | | webプログラミング | 2 | | |
| | | メディアデザイン研究 | 2 | | |
| | | 動画制作 | 2 | | |
| | | デジタルサウンド演習 | 1 | | |
| | | デジタル・ファブリケーション | 2 | | |
| | 三次元グラフィックス | 2 | | | |
| | 情報・アーカイブ | 日本の書物・ことば | 2 | 21単位以上 選択履修 | |
| | | 図書館サービス概論 | 2 | | |
| | | 情報サービス論 | 2 | | |
| | | 博物館教育論 | 2 | | |
| | | 博物館展示論 | 2 | | |
| | | 子どもの読書活動と図書館 | 2 | | |
| | | 博物館資料保存論 | 2 | | |
| | | 博物館情報・メディア論 | 2 | | |
| | | 共有人類学 | 2 | | |
| | | 地域の課題と情報技術 | 2 | | |
| | | 美術史演習 | 2 | | |
| | | 編集デザイン | 2 | | |
| | | 文化財論 | 2 | | |
| デジタルアーカイブ応用 | 2 | | | | |
| 演習 | プロジェクト演習A | 1 | 1 | | |
| | プロジェクト演習B | 1 | 1 | | |
| 卒業研究 | 卒業研究A | 4 | 4 | | |
| | 卒業研究B | 4 | 4 | | |

専門教育科目
情報社会学部 現代社会学科

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必 修 単位数 | 備 考 | | | |
|---------------------|--------------|-------------------------------|------------|-----|-------------------------|------------------------|------------------------|
| 基礎教育科目 | 共通部 | 情報社会学概論 | 2 | 2 | 必修を含め 17単位以上 選択履修 | | |
| | キャリア形成 | 日本語ライティング基礎 | 2 | | | 6単位以上 選択履修 | |
| | | プレゼンテーション技法 | 2 | | | | |
| | | 女性とライフコース | 2 | | | | |
| | | 国際化とキャリア | 2 | | | | |
| | | キャリアデザイン | 2 | | | | |
| | | 日本語ライティング応用 | 2 | | | | |
| | | コミュニケーション・トレーニング | 2 | | | | |
| | | プロジェクトマネジメント | 2 | | | | |
| | | キャリアと適応 | 2 | | | | |
| | | 情報リテラシー | メディア・リテラシー | 2 | | | |
| | インターネット入門 | 2 | | | | | |
| | 情報セキュリティと倫理 | 2 | | | | | |
| | デジタルメディア基礎 | 2 | | | | | |
| | 情報数理 | 2 | | | | | |
| | 情報処理概論 | 2 | | | | | |
| | 情報と法 | 2 | | | | | |
| | 英語 | 英語リーディング・ライティングA | 1 | 1 | | 必修を含め 4単位以上 選択履修 | |
| | | 英語リーディング・ライティングB | 1 | 1 | | | |
| | | 英語リーディング・ライティングC | 1 | 1 | | | |
| | | 英語リーディング・ライティングD | 1 | 1 | | | |
| | | ホームステイ・イングリッシュ | 1 | | | | |
| | | 日本事情英語 | 1 | | | | |
| | | 資格試験対策英語 | 1 | | | | |
| | | Travel English | 1 | | | | |
| | | スキルアップ英語A | 1 | | | | |
| | | スキルアップ英語B | 1 | | | | |
| | | English for Your Working Life | 1 | | | | |
| | 英語総合演習 (PBL) | 1 | | | | | |
| | 演習 | 基礎演習 | 1 | 1 | | | |
| | 基礎科目 | 学科共通 | 社会学概論 | 2 | | 2 | 必修を含め 4単位以上 選択履修 |
| | | | 社会調査入門 | 2 | | | |
| | | | 社会データ分析基礎 | 2 | | | |
| 情報検索技法 | | | 2 | | | | |
| 社会調査の技法 | | | 2 | | | | |
| メディア アスタ ディーズ | | ソーシャルメディア論A | 2 | | 4単位以上 選択履修 | | |
| | | ソーシャルメディア論B | 2 | | | | |
| | | メディア社会論入門 | 2 | | | | |
| | | 情報社会論A | 2 | | | | |
| | | 情報社会論B | 2 | | | | |
| | | ジャーナリズム入門 | 2 | | | | |
| | | ジャーナリズム論A | 2 | | | | |
| | | ジャーナリズム論B | 2 | | | | |
| | | 映像制作基礎 | 2 | | | | |
| | | マスメディア論A | 2 | | | | |
| | | マスメディア論B | 2 | | | | |
| | | 放送社会論 | 2 | | | | |
| | | メディア文化論 | 2 | | | | |
| | | 出版メディア論 | 2 | | | | |
| | | 広告メディア論 | 2 | | | | |

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必修 単位数 | 備 考 | | | |
|-----------|----------|---------------------|--------------|-----|-------------------------|---------------|-------------------------|
| 基幹科目 | 観光・まちづくり | 観光学入門 | 2 | | 必修を含め 40単位以上 選択履修 | | |
| | | 観光とホスピタリティ | 2 | | | | |
| | | まちづくり学 | 2 | | | | |
| | | エリアマネジメント論 | 2 | | | | |
| | | 都市の歴史 | 2 | | | | |
| | | 地域社会論 | 2 | | | | |
| | | 市民活動論 | 2 | | | | |
| | | 地元学 | 2 | | | | |
| | | 地域文化資源論 | 2 | | | | |
| | | 都市空間論 | 2 | | | | |
| | | 地域デザインの手法 | 2 | | | | |
| | | リスクマネジメント | 2 | | | | |
| | | 都市とジェンダー | 2 | | | | |
| | 観光と地域 | 2 | | | | | |
| | 世界遺産論 | 2 | | | | | |
| | 持続可能な社会 | 福祉社会学A | 2 | | | 4単位以上 選択履修 | |
| | | 生と死の社会学 | 2 | | | | |
| | | 移民と教育 | 2 | | | | |
| | | 現代教育論 | 2 | | | | |
| | | 家族とジェンダー | 2 | | | | |
| | | 国際社会論 | 2 | | | | |
| | | 多文化共生論 | 2 | | | | |
| | | 言語政策論 | 2 | | | | |
| | | 社会思想史 | 2 | | | | |
| | | 歴史と記憶 | 2 | | | | |
| | 演習 | 基幹演習A | 1 | 1 | | | |
| | | 基幹演習B | 1 | 1 | | | |
| | 展開科目 | メディア アスタ ディーズ | 若者とメディア | 2 | | | 必修を含め 20単位以上 選択履修 |
| | | | デジタルマーケティング論 | 2 | | | |
| | | | 社会データ分析応用 | 2 | | | |
| 都市とメディア | | | 2 | | | | |
| 情報社会史 | | | 2 | | | | |
| 映像制作応用 | | | 2 | | | | |
| 英語圏メディア事情 | | | 2 | | | | |
| ニュースの論点 | | | 2 | | | | |
| メディア産業論 | | | 2 | | | | |
| 観光・まちづくり | | | 観光まちづくり論 | 2 | | | |
| | | 観光産業論 | 2 | | | | |
| | | 都市計画論 | 2 | | | | |
| | | 風景デザイン論 | 2 | | | | |
| | | コミュニティデザイン論 | 2 | | | | |
| | | 地域文化の社会学 | 2 | | | | |
| | | 東海・名古屋研究 | 2 | | | | |
| | | フィールドワーク技法 | 2 | | | | |
| | | 観光デザイン演習 | 2 | | | | |
| 持続可能な社会 | | 医療の社会学 | 2 | | | | |
| | | 福祉社会学B | 2 | | | | |
| | | 比較社会論A | 2 | | | | |
| | | 比較社会論B | 2 | | | | |
| | | 比較社会論C | 2 | | | | |
| | | 社会開発論 | 2 | | | | |
| 演習 | | 地球環境問題 | 2 | | | | |
| | | プロジェクト演習A | 1 | 1 | | | |
| | | プロジェクト演習B | 1 | 1 | | | |

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必 修 単位数 | 備 考 |
|------------------|-----------------|-----|------------|-----|
| 関 連 科 目 | 日本史A | 2 | | |
| | 日本史B | 2 | | |
| | 外国史A | 2 | | |
| | 外国史B | 2 | | |
| | 人文地理学 | 2 | | |
| | 自然地理学 | 2 | | |
| | 地誌 | 2 | | |
| | 美術史概論 | 2 | | |
| | 文化遺産論 | 2 | | |
| | 法律学（国際法を含む。） | 2 | | |
| | 政治と社会（国際政治を含む。） | 2 | | |
| | 経済と社会（国際経済を含む。） | 2 | | |
| | 宗教と社会 | 2 | | |
| 社会と倫理 | 2 | | | |
| 卒 業 研 究 | 卒業研究A | 4 | 4 | |
| | 卒業研究B | 4 | 4 | |

専門教育科目

現代マネジメント学部 現代マネジメント学科

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必 修 単位数 | 備 考 | | |
|------------------------------|----------|--------------|------------|-----|---|---|
| 現代 マネジ メント 基礎科 目 | 経営・会計領域 | 経営学入門 | 2 | 2 | ※1 経営・会計領域(※1)から必修を含め16単位以上選択履修 総合政策領域において、経済関連科目(※2)から必修を含め8単位以上選択履修、法律関連科目(※3)から必修を含め8単位以上選択履修、政治関連科目(※4)から必修を含め8単位以上選択履修 ※5 キャリア領域(※5)から選択必修を含め8単位以上選択履修 | |
| | | 生活経営論 | 2 | | | |
| | | 生活設計論 | 2 | | | |
| | | ファイナンス基礎 | 2 | | | |
| | | 会計学入門 | 2 | 2 | | |
| | | 簿記基礎 | 4 | | | |
| | 総合政策領域 | 経済関連科目 | ミクロ経済学入門 | 2 | | 2 |
| | | | マクロ経済学入門 | 2 | | 2 |
| | | | 金融 | 2 | | |
| | | | 財政 | 2 | | |
| | | | 経済数学 | 2 | | |
| | | | ビジネス経済 | 2 | | |
| | 総合政策領域 | 法律関連科目 | 法学入門A | 2 | | 2 |
| | | | 法学入門B | 2 | | 2 |
| 社会生活と法 | | | 2 | | | |
| 政治関連科目 | | 政治学入門A | 2 | 2 | | |
| 政治学入門B | 2 | 2 | | | | |
| キャリア領域 | キャリアデザイン | 2 | | | | |
| | 秘書学基礎 | 2 | | | | |
| | TOEIC A | 1 | | | | |
| 専 門 基 幹 科 目 | 経営・会計領域 | 経営管理論A | 2 | ※1 | | |
| | | 経営管理論B | 2 | | | |
| | | 経営組織論A | 2 | | | |
| | | 経営組織論B | 2 | | | |
| | | 経営戦略論A | 2 | | | |
| | | 経営戦略論B | 2 | | | |
| | | 生産管理論 | 2 | | | |
| | | ファイナンス論 | 2 | | | |
| | | 消費者行動論A | 2 | | | |
| | | 消費者行動論B | 2 | | | |
| | | インターネット認証と取引 | 2 | | | |
| | | イノベーション論 | 2 | | | |
| | | 技術経営論 | 2 | | | |
| | | エコビジネス論 | 2 | | | |
| | | マネジメント論 | 2 | | | |
| | | 簿記論 | 4 | | | |
| | | 財務会計論A | 2 | | | |
| | | 財務会計論B | 2 | | | |
| | | 管理会計論A | 2 | | | |
| | | 管理会計論B | 2 | | | |
| | 原価計算論 | 2 | | | | |
| | 総合政策領域 | 経済関連科目 | 日本経済論 | 2 | ※2 | |
| | | | 金融政策論 | 2 | | |
| | | | 財政政策論 | 2 | | |
| | | | 労働経済学A | 2 | | |
| | | | 労働経済学B | 2 | | |
| | | | 地域経済論 | 2 | | |
| | | | 環境経済学 | 2 | | |
| | | | 応用経済学 | 2 | | |
| | ビジネス統計 | 2 | | | | |
| | 総合政策領域 | 法律関連科目 | 憲法A | 2 | ※3 | |
| | | | 憲法B | 2 | | |
| | | | 民法A | 2 | | |
| | | | 民法B | 2 | | |
| 商法A | | | 2 | | | |
| 商法B | | | 2 | | | |
| 国際法 | | | 2 | | | |
| 国際経済法 | | | 2 | | | |

| 授 業 科 目 | | | 単位数 | 必修 単位数 | 備考 | |
|----------------|----------------|------------------------------|---------|-----------|-----|-----|
| 専門 基幹 科目 | 政治関連科目 | 政治過程論 A | 2 | | ※ 4 | |
| | | 政治過程論 B | 2 | | | |
| | | 行政学 A | 2 | | | |
| | | 行政学 B | 2 | | | |
| | | 政治哲学 | 2 | | | |
| | | 比較政治学 | 2 | | | |
| | | 国際関係論 A | 2 | | | |
| | | 国際関係論 B | 2 | | | |
| | キャリア領域 | TOEIC B | 1 | | ※ 5 | |
| | | ビジネス英語演習 A | 1 | | | |
| | | ビジネス英語演習 B | 1 | | | |
| | | ファイナンシャル・プランナー A | 2 | | | |
| | | ファイナンシャル・プランナー B | 2 | | | |
| | | 秘書学 | 2 | | | |
| キャリア実務 | | 2 | | | | |
| ジェンダー論 | | 2 | | | | |
| Webデザイン | | 2 | | | | |
| プログラミング基礎 | | 2 | | | | |
| ITパスポート基礎 | 2 | | | | | |
| 税法実務 | 2 | | | | | |
| 専門書講読 | 2 | | | | | |
| 現代マネジメント専門演習 | 基礎演習 | 1 | 1 | | | |
| 専門 展開 科目 | 経営・会計領域 | 組織行動論 | 2 | | ※ 1 | |
| | | 中小企業論 | 2 | | | |
| | | 人的資源管理 | 2 | | | |
| | | マーケティング論 A | 2 | | | |
| | | マーケティング論 B | 2 | | | |
| | | 商品開発論 | 2 | | | |
| | | 消費者問題論 | 2 | | | |
| | | 国際経営論 A | 2 | | | |
| | | 国際経営論 B | 2 | | | |
| | | サービス経営論 | 2 | | | |
| | | NPO論 | 2 | | | |
| | | 広告論 | 2 | | | |
| | | マーケティング・リサーチ | 2 | | | |
| | | Women Business Entrepreneurs | 2 | | | |
| | | 監査論 | 2 | | | |
| | | 経営分析論 | 2 | | | |
| | | 国際会計 | 2 | | | |
| | | 税務会計論 | 2 | | | |
| | 租税法 A | 2 | | | | |
| | 租税法 B | 2 | | | | |
| | 総合 政策 領域 | 経済関連科目 | 国際経済学 A | 2 | | ※ 2 |
| | | | 国際経済学 B | 2 | | |
| | | | 都市経済学 A | 2 | | |
| | | | 都市経済学 B | 2 | | |
| | | | 公共経済学 A | 2 | | |
| | | | 公共経済学 B | 2 | | |
| 現代経済論 | | | 2 | | | |
| 現代金融論 | | | 2 | | | |
| 社会保障論 | | | 2 | | | |
| 展開民法 A | | | 2 | | ※ 3 | |
| 展開民法 B | 2 | | | | | |
| 展開民法 C | 2 | | | | | |
| 行政法 A | 2 | | | | | |
| 行政法 B | 2 | | | | | |
| 経済法 A | 2 | | | | | |
| 経済法 B | 2 | | | | | |
| 労働法 | 2 | | | | | |
| 刑法 | 2 | | | | | |

| 授 業 科 目 | | | 単位数 | 必修 単位数 | 備考 |
|----------------|--------|--------------|-----|-----------|----|
| 専門 展開 科目 | 政治関連科目 | 地方自治論A | 2 | | ※4 |
| | | 地方自治論B | 2 | | |
| | | 日本政治外交論A | 2 | | |
| | | 日本政治外交論B | 2 | | |
| | | アメリカ政治外交論A | 2 | | |
| | | アメリカ政治外交論B | 2 | | |
| | | 国際協力論 | 2 | | |
| | | 国際機構論 | 2 | | |
| | | 国際政治史A | 2 | | |
| | | 国際政治史B | 2 | | |
| | キャリア領域 | 実務研究A（地域・公共） | 2 | 2 | ※5 |
| | | 実務研究B（企業） | 2 | | |
| | | 実務研究C（国際社会） | 2 | | |
| | | ビジネス基礎数理 | 2 | | |
| | | 人工知能とビッグデータ | 2 | | |
| 現代マネジメント専門演習 | 展開演習A | 1 | 1 | | |
| | 展開演習B | 1 | 1 | | |
| 関連科目 | 日本史A | 2 | | | |
| | 日本史B | 2 | | | |
| | 外国史A | 2 | | | |
| | 外国史B | 2 | | | |
| | 人文地理学 | 2 | | | |
| | 自然地理学 | 2 | | | |
| | 地誌 | 2 | | | |
| | 宗教学 | 2 | | | |
| | 職業指導 | 2 | | | |
| | 卒業研究 | 卒業研究A | 2 | 2 | |
| 卒業研究B | | 2 | 2 | | |

専門教育科目

教育学部 子ども発達学科

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必 修 単位数 | 備 考 | | |
|----------------------------|----------------|------------|------------|-----|--|--|
| 専 門 基 礎 科 目 | 教育本質論 | 2 | 2 | | | |
| | 教職論 | 2 | | | | |
| | 保育職論 | 2 | | | | |
| | 教育制度と社会 | 2 | 2 | | | |
| | 発達と学習 | 2 | 2 | | | |
| | 子どもの発達心理学 I | 2 | | | | |
| | 子ども家庭支援の心理学 | 2 | | | | |
| | 子どもの発達心理学 II | 2 | | | | |
| | 幼児理解の理論と方法 | 2 | | | | |
| | 幼児教育論 | 2 | | | | |
| | 子ども家庭福祉 | 2 | | | | |
| | 社会福祉 | 2 | | | | |
| | 子ども家庭支援論 | 2 | | | | |
| | 社会的養護 I | 2 | | | | |
| | ふれあい実習 I (観察) | 1 | 1 | | | |
| | ふれあい実習 II (参加) | 1 | | | | |
| | 学校体験活動 I | 1 | | | | |
| | 学校体験活動 II | 1 | | | | |
| | 福祉ボランティア I | 1 | | | | |
| | 福祉ボランティア II | 1 | | | | |
| | 心理臨床 | 2 | | | | |
| | 子どもと伝承遊び | 2 | | | | |
| | 基礎ピアノ I | 1 | | | | |
| 基礎ピアノ II | 1 | | | | | |
| メディア・リテラシー | 2 | | | | | |
| 日本語表現法 | 2 | | | | | |
| 子どもと英語コミュニケーション I | 3 | | | | | |
| 子どもと英語コミュニケーション II | 3 | | | | | |
| 専 門 展 開 科 目 | 教科(初等) | 国語(書写を含む。) | 2 | | | |
| | | 社会 | 2 | | | |
| | | 算数 | 2 | | | |
| | | 理科 | 2 | | | |
| | | 生活科 | 2 | | | |
| | | 音楽 | 2 | | | |
| | | 図画工作 | 2 | | | |
| | | 家庭科 | 2 | | | |
| | | 体育 | 2 | | | |
| | | 外国語(英語) | 2 | | | |
| | | 教科(数学) | 代数学基礎 | 2 | | |
| | | | 初等幾何学 | 2 | | |
| | | | 解析学基礎 | 2 | | |
| | 線形代数学 I | | 2 | | | |
| | 線形代数学 II | | 2 | | | |
| | 線形代数学 III | | 2 | | | |
| | 微分積分学 I | | 2 | | | |
| | 微分積分学 II | | 2 | | | |
| | 微分積分学 III | | 2 | | | |
| | 代数学要論 | | 2 | | | |
| | 幾何学要論 | 2 | | | | |
| | 位相数学 | 2 | | | | |
| | 解析学要論 | 2 | | | | |
| 確率論・統計学 | 2 | | | | | |
| コンピュータ概論 | 2 | | | | | |
| 数学演習 I | 1 | | | | | |
| 数学演習 II | 1 | | | | | |
| 数学演習 III | 1 | | | | | |

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必 修 単位数 | 備 考 | |
|---------------------------------|----------------------------|---------|------------|-----|--|
| 教 科 (数 学) | 数学演習Ⅳ | 1 | | | |
| | 数学探究Ⅰ | 2 | | | |
| | 数学探究Ⅱ | 2 | | | |
| | コンピュータ演習 | 1 | | | |
| | 代数学続論 | 2 | | | |
| | 幾何学続論 | 2 | | | |
| | 複素関数論 | 2 | | | |
| | 解析学続論 | 2 | | | |
| | 離散数学 | 2 | | | |
| | 数学史 | 2 | | | |
| | 数学科内容構成A | 2 | | | |
| | 数学科内容構成B | 2 | | | |
| | 専 門 展 開 科 目 | ソルフェージュ | 1 | | |
| | | 合唱Ⅰ | 1 | | |
| 合唱Ⅱ | | 1 | | | |
| 声楽概論 | | 2 | | | |
| 声楽Ⅰ | | 1 | | | |
| 声楽Ⅱ | | 1 | | | |
| 声楽セミナーAⅠ | | 1 | | | |
| 声楽セミナーAⅡ | | 1 | | | |
| 声楽セミナーBⅠ | | 1 | | | |
| 声楽セミナーBⅡ | | 1 | | | |
| ピアノ概論 | | 2 | | | |
| ピアノⅠ | | 1 | | | |
| ピアノⅡ | | 1 | | | |
| ピアノセミナーAⅠ | | 1 | | | |
| ピアノセミナーAⅡ | | 1 | | | |
| ピアノセミナーBⅠ | | 1 | | | |
| ピアノセミナーBⅡ | | 1 | | | |
| ピアノ伴奏法 | | 1 | | | |
| 器楽概論 | | 2 | | | |
| 器楽A | | 1 | | | |
| 器楽B | | 1 | | | |
| 器楽セミナーⅠ | | 1 | | | |
| 器楽セミナーⅡ | | 1 | | | |
| 器楽合奏法 | | 1 | | | |
| 日本の音楽A (楽器) | | 1 | | | |
| 日本の音楽B (声楽) | | 1 | | | |
| 指揮法 | | 1 | | | |
| 音楽史A (日本及びアジアの音楽) | 2 | | | | |
| 音楽史B (西洋の音楽) | 2 | | | | |
| 作曲法Ⅰ (和声・編曲を含む。) | 1 | | | | |
| 作曲法Ⅱ (和声・編曲を含む。) | 1 | | | | |
| 音楽理論 | 2 | | | | |
| 各 教 科 の 指 導 法 | 国語の指導法 | 2 | | | |
| | 社会の指導法 | 2 | | | |
| | 算数の指導法 | 2 | | | |
| | 数学の指導法Ⅰ | 2 | | | |
| | 数学の指導法Ⅱ | | | | |
| | 数学の指導法Ⅲ | 2 | | | |
| | 数学の指導法Ⅳ | 2 | | | |
| | 理科の指導法 | 2 | | | |
| 生活科の指導法 | 2 | | | | |
| 音楽の指導法 | 2 | | | | |

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必 修 単位数 | 備 考 |
|----------------------------|---------------------------------|-----------------------|------------|-----|
| 専 門 展 開 科 目 | 各 教 科 の 指 導 法 | 音楽の指導法Ⅰ | 2 | |
| | | 音楽の指導法Ⅱ | 2 | |
| | | 音楽の指導法Ⅲ | 2 | |
| | | 音楽の指導法Ⅳ | 2 | |
| | | 図画工作の指導法 | 2 | |
| | | 家庭科の指導法 | 2 | |
| | | 体育の指導法 | 2 | |
| | | 外国語（英語）の指導法 | 2 | |
| | 特 別 支 援 | 特別支援教育総論 | 2 | |
| | | 知的障害児の心理 | 2 | |
| | | 知的障害児の生理・病理 | 2 | |
| | | 肢体不自由児の心理・生理・病理 | 2 | |
| | | 病弱児の心理・生理・病理 | 2 | |
| | | 知的障害児教育Ⅰ（教育課程） | 2 | |
| | | 知的障害児教育Ⅱ（指導法） | 2 | |
| | | 肢体不自由児教育 | 2 | |
| | | 病弱児教育 | 2 | |
| | | 発達障害児等の心理・生理・病理 | 2 | |
| | | 発達障害児等の教育 | 2 | |
| | | 視覚障害児教育（心理・生理・病理を含む。） | 2 | |
| | 聴覚障害児教育（心理・生理・病理を含む。） | 2 | | |
| | 事前及び事後指導（特別支援） | 1 | | |
| | 教育実習（特別支援） | 2 | | |
| | 保 育 | 健康 | 1 | |
| | | 人間関係 | 1 | |
| | | 環境 | 1 | |
| | | 言葉 | 1 | |
| | | 造形表現 | 1 | |
| | | 音楽表現 | 1 | |
| | | 保育内容総論 | 2 | |
| | | 保育指導法（健康） | 2 | |
| | | 保育指導法（人間関係） | 2 | |
| | | 保育指導法（環境） | 2 | |
| | | 保育指導法（言葉） | 2 | |
| 保育指導法（造形表現） | | 1 | | |
| 保育指導法（音楽表現） | | 1 | | |
| 言語表現の指導法 | | 2 | | |
| 子どもの保健 | | 2 | | |
| 子どもの食と栄養 | | 2 | | |
| 乳児保育 | | 2 | | |
| 乳児保育演習 | | 1 | | |
| 子どもの健康と安全 | | 2 | | |
| 障害児保育演習 | | 2 | | |
| 社会的養護Ⅱ | | 2 | | |
| 子育て支援 | | 1 | | |
| 保育実習指導ⅠA（保育所） | | 1 | | |
| 保育実習指導ⅠB（児童福祉施設） | | 1 | | |
| 保育実習指導Ⅱ（保育所） | | 1 | | |
| 保育実習指導Ⅲ（児童福祉施設） | | 1 | | |
| 保育実習ⅠA（保育所） | | 2 | | |
| 保育実習ⅠB（児童福祉施設） | | 2 | | |
| 保育実習Ⅱ（保育所） | | 2 | | |
| 保育実習Ⅲ（児童福祉施設） | | 2 | | |

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必 修 単位数 | 備 考 | |
|----------------------------|---------------|-------------------------|------------|-----|--|
| 専 門 展 開 科 目 | 教 職 | 特別支援教育Ⅰ | 2 | 2 | |
| | | 特別支援教育Ⅱ | 2 | | |
| | | カリキュラム論 | 2 | | |
| | | 教育課程論 | 2 | | |
| | | 道徳の理論及び指導法 | 2 | | |
| | | 総合的な学習の時間の指導法 | 2 | | |
| | | 特別活動の指導法 | 2 | | |
| | | 教育の方法と技術（情報通信技術の活用を含む。） | 2 | 2 | |
| | | 生徒指導と進路指導 | 2 | | |
| | | 教育相談 | 2 | 2 | |
| | | 事前及び事後指導（初等） | 1 | 1 | |
| | | 事前及び事後指導（中等） | 1 | | |
| | | 教育実習（初等） | 4 | | |
| | | 教育実習（初等）A | 2 | | |
| | | 教育実習（初等）B | 2 | | |
| | | 教育実習（中等） | 4 | | |
| | | 教育実習（中等）A | 2 | | |
| | | 教育実習（中等）B | 2 | | |
| | | 教職実践演習（教諭） | 2 | 2 | |
| | | 介護等体験 | 1 | | |
| 教育統計 | 2 | | | | |
| 実 践 研 究 科 目 | 模擬授業演習 | 1 | | | |
| | 子どもの異文化間教育 | 2 | | | |
| | 子どもの情報教育 | 2 | | | |
| | いのちの教育 | 2 | | | |
| | 海外教育研修Ⅰ（事前指導） | 2 | | | |
| | 海外教育研修Ⅱ（実地研修） | 4 | | | |
| | ケースメソッドA | 2 | | | |
| | ケースメソッドB | 2 | | | |
| 卒業研究 | | 8 | 8 | | |

専門教育科目
看護学部 看護学科

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必 修 単位数 | 備 考 | | |
|----------------------|------------|-------------------------------|-----------------------|-----|-----------------|---|
| 専門基礎科目 | 人間の理解 | 家族関係論 | 1 | 1 | 必修を含め30単位以上選択履修 | |
| | | 人間関係論 | 2 | | | |
| | | 臨床心理学 | 1 | 1 | | |
| | | カウンセリング論 | 1 | | | |
| | | 解剖生理学A（器官系） | 2 | 2 | | |
| | | 解剖生理学B（適応系） | 2 | 2 | | |
| | | 生化学 | 2 | 2 | | |
| | | 病理学 | 2 | 2 | | |
| | 人間と健康 | 薬理学 | 2 | 2 | | |
| | | 微生物学（免疫学を含む。） | 2 | 2 | | |
| | | 栄養治療論（食品学を含む。） | 1 | 1 | | |
| | | 養護概論 | 2 | | | |
| | | 感染予防学演習 | 1 | 1 | | |
| | | 感染管理ケーススタディ | 1 | | | |
| | | 看護のための臨床推論演習 | 1 | 1 | | |
| | | 疾病治療論A（呼吸・循環・脳神経・運動・感覚器機能） | 2 | 2 | | |
| | | 疾病治療論B（消化器・内分泌・排泄・女性生殖器・造血機能） | 2 | 2 | | |
| | | 疾病治療論C（小児） | 1 | 1 | | |
| | 疾病治療論D（精神） | 1 | 1 | | | |
| | 人間と環境 | 社会福祉学 | 2 | 2 | | |
| | | 公衆衛生学 | 1 | 1 | | |
| | | 保健統計学 | 1 | 1 | | |
| | | ボランティア論 | 2 | | | |
| | | 疫学 | 2 | 2 | | |
| | | 保健医療福祉行政論Ⅰ（理念・社会保障等） | 1 | 1 | | |
| | | 保健医療福祉行政論Ⅱ（地域保健対策・計画と評価） | 1 | | | |
| | 専門科目 | 看護の基礎 | 看護学概論 | 2 | | 2 |
| | | | 生活者の理解 | 1 | | 1 |
| | | | 看護倫理Ⅰ（倫理の基礎） | 1 | | 1 |
| | | | 看護倫理Ⅱ（倫理課題の探究） | 1 | | 1 |
| コミュニケーション技術演習 | | | 1 | 1 | | |
| 基礎看護技術演習Ⅰ（基本となる看護技術） | | | 1 | 1 | | |
| 基礎看護技術演習Ⅱ（生活の援助技術） | | | 1 | 1 | | |
| 基礎看護技術演習Ⅲ（診療に伴う支援技術） | | | 1 | 1 | | |
| フィジカルアセスメント演習 | | | 1 | 1 | | |
| 看護過程展開方法論 | | | 1 | 1 | | |
| 看護過程展開論演習 | | | 1 | 1 | | |
| 早期体験実習 | | | 1 | 1 | | |
| 基礎看護学実習 | | | 2 | 2 | | |
| 生活支援と看護 | | | 地域・在宅看護学概論A（地域療養支援看護） | 1 | 1 | |
| | | 地域・在宅看護学概論B（在宅療養支援看護） | 1 | 1 | | |
| | | 多職種連携論 | 1 | 1 | | |
| | | 地域・在宅看護支援論 | 1 | 1 | | |
| | | 地域・在宅看護支援論演習 | 1 | 1 | | |
| | | 多職種連携実践実習 | 1 | 1 | | |
| | | 地域・在宅看護学実習 | 3 | 3 | | |
| 健康・発達と看護 | | 母性看護学概論 | 2 | 2 | | |
| | | 母性看護学支援論 | 1 | 1 | | |
| | | 母性看護学支援論演習 | 1 | 1 | | |
| | | 母性看護学実習 | 2 | 2 | | |
| | | 小児看護学概論 | 2 | 2 | | |
| | | 小児看護学支援論 | 1 | 1 | | |
| | | 小児看護学支援論演習 | 1 | 1 | | |
| | 小児看護学実習 | 3 | 3 | | | |
| 成人看護学概論 | 1 | 1 | | | | |

| 授 業 科 目 | | 単位数 | 必 修 単位数 | 備 考 | | |
|------------------|-------------------|--------------|---------------|-----|---------------------|---|
| 専 門 科 目 | 健康・ 発達と看護 | 急性期成人看護学概論 | 2 | 2 | 必修を含め73単位 以上選択履修 | |
| | | 急性期成人看護支援論 | 1 | 1 | | |
| | | 急性期成人看護支援論演習 | 1 | 1 | | |
| | | 急性期成人看護学実習 | 2 | 2 | | |
| | | 慢性期成人看護学概論 | 2 | 2 | | |
| | | 慢性期成人看護支援論 | 1 | 1 | | |
| | | 慢性期成人看護支援論演習 | 1 | 1 | | |
| | | 慢性期成人看護学実習 | 2 | 2 | | |
| | | 老年看護学概論 | 2 | 2 | | |
| | | 老年看護支援論 | 1 | 1 | | |
| | | 老年看護支援論演習 | 1 | 1 | | |
| | | 老年看護学実習 | 3 | 3 | | |
| | | 精神看護学概論 | 2 | 2 | | |
| | | 精神看護支援論 | 1 | 1 | | |
| | | 精神看護支援論演習 | 1 | 1 | | |
| | | 精神看護学実習 | 2 | 2 | | |
| | | 公衆衛生と看護 | 公衆衛生看護学概論 | 2 | | 2 |
| | | | 学校保健学 | 1 | | |
| | | | 健康相談活動の理論及び方法 | 2 | | |
| | 産業看護学 | | 1 | | | |
| | 社会資源活用論 | | 1 | | | |
| | 公衆衛生看護技術論 | | 2 | | | |
| | 公衆衛生看護活動展開論 | | 2 | | | |
| | 健康教育指導論Ⅰ（理論とプロセス） | | 1 | | | |
| | 健康教育指導論Ⅱ（展開） | | 1 | | | |
| | 公衆衛生看護管理論A（地域診断） | | 2 | | | |
| | 公衆衛生看護管理論B（管理） | | 1 | | | |
| | 看護の統合 | 看護管理学 | 2 | 2 | | |
| | | 災害看護学 | 1 | 1 | | |
| | | 災害対策演習 | 1 | | | |
| | | 看護情報学 | 1 | | | |
| | | 国際看護論 | 1 | | | |
| | | 緩和ケアと看護 | 1 | | | |
| 看護研究方法論 | | 1 | 1 | | | |
| 卒業研究 | | 1 | 1 | | | |
| 課題探究実習 | | 1 | 1 | | | |
| 看護管理実習 | 1 | 1 | | | | |

別表第5 (第16条第2項及び第3項関係)

削除

別表第6 (第17条関係)

削除

別表第7 (第17条関係)

教育職員免許状取得に関する科目

| 科目区分 | 授業科目 | 単位数 | 必修単位数 | 開講学部学科 | 備考 |
|------------------|--------------|-----|----------------|--|---|
| 教科及び教科の指導法に関する科目 | 日本史A | 2 | | 人間関係学部人間共生学科 情報社会学部現代社会学科 現代マネジメント学部 | 中学校教諭一種免許状(社会)には必修 高等学校教諭一種免許状(地理歴史)には必修 |
| | 日本史B | 2 | | 人間関係学部人間共生学科 情報社会学部現代社会学科 現代マネジメント学部 | 中学校教諭一種免許状(社会)には必修 高等学校教諭一種免許状(地理歴史)には必修 |
| | 外国史A | 2 | | 人間関係学部人間共生学科 情報社会学部現代社会学科 現代マネジメント学部 | 中学校教諭一種免許状(社会)には必修 高等学校教諭一種免許状(地理歴史)には必修 |
| | 外国史B | 2 | | 人間関係学部人間共生学科 情報社会学部現代社会学科 現代マネジメント学部 | 中学校教諭一種免許状(社会)には必修 高等学校教諭一種免許状(地理歴史)には必修 |
| | 人文地理学 | 2 | | 情報社会学部現代社会学科 現代マネジメント学部 | 中学校教諭一種免許状(社会)には必修 高等学校教諭一種免許状(地理歴史)には必修 |
| | 自然地理学 | 2 | | 情報社会学部現代社会学科 現代マネジメント学部 | 中学校教諭一種免許状(社会)には必修 高等学校教諭一種免許状(地理歴史)には必修 |
| | 地誌 | 2 | | 人間関係学部人間共生学科 情報社会学部現代社会学科 現代マネジメント学部 | 中学校教諭一種免許状(社会)には必修 高等学校教諭一種免許状(地理歴史)には必修 |
| | 家庭科の指導法Ⅰ | 2 | 2 | 生活科学部 | |
| | 家庭科の指導法Ⅱ | 2 | 2 | 生活科学部 | |
| | 家庭科の指導法Ⅲ | 2 | | 生活科学部 | 中学校教諭一種免許状には必修 |
| | 家庭科の指導法Ⅳ | 2 | | 生活科学部 | 中学校教諭一種免許状には必修 |
| | 英語科の指導法Ⅰ | 2 | 2 | 外国語学部 | |
| | 英語科の指導法Ⅱ | 2 | 2 | 外国語学部 | |
| | 英語科の指導法Ⅲ | 2 | | 外国語学部 | 中学校教諭一種免許状には必修 |
| | 英語科の指導法Ⅳ | 2 | | 外国語学部 | 中学校教諭一種免許状には必修 |
| | 社会科・公民科の指導法Ⅰ | 2 | | 人間関係学部 情報社会学部現代社会学科 現代マネジメント学部 | 中学校教諭一種免許状(社会)には必修 高等学校教諭一種免許状(公民)には必修 |
| | 社会科・公民科の指導法Ⅱ | 2 | | 人間関係学部 情報社会学部現代社会学科 現代マネジメント学部 | 中学校教諭一種免許状(社会)には必修 高等学校教諭一種免許状(公民)には必修 |
| | 社会科・地歴科の指導法Ⅰ | 2 | | 人間関係学部人間共生学科 情報社会学部現代社会学科 現代マネジメント学部 | 中学校教諭一種免許状(社会)には必修 高等学校教諭一種免許状(地理歴史)には必修 |
| | 社会科・地歴科の指導法Ⅱ | 2 | | 人間関係学部人間共生学科 情報社会学部現代社会学科 現代マネジメント学部 | 中学校教諭一種免許状(社会)には必修 高等学校教諭一種免許状(地理歴史)には必修 |
| | 情報科の指導法Ⅰ | 2 | 2 | 情報社会学部情報デザイン学科 | |
| 情報科の指導法Ⅱ | 2 | 2 | 情報社会学部情報デザイン学科 | | |
| 商業科の指導法Ⅰ | 2 | | 現代マネジメント学部 | 高等学校教諭一種免許状(商業)には必修 | |
| 商業科の指導法Ⅱ | 2 | | 現代マネジメント学部 | 高等学校教諭一種免許状(商業)には必修 | |
| 教に育関する基礎的科目理解 | 教育本質論 | 2 | 2 | 生活科学部・外国語学部 情報社会学部・現代マネジメント学部 看護学部 | |
| | 教職論 | 2 | 2 | 生活科学部・外国語学部 人間関係学部・情報社会学部 現代マネジメント学部 看護学部 | |

| 科目区分 | 授業科目 | 単位数 | 必修単位数 | 開講学部学科 | 備考 |
|--------------------------|-----------------------------|-----|-------------|--|------------------------------------|
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育制度と社会 | 2 | 2 | 生活科学部・外国語学部・情報社会学部・現代マネジメント学部・看護学部 | |
| | 発達と学習 | 2 | 2 | 生活科学部・外国語学部・人間関係学部・情報社会学部・現代マネジメント学部・看護学部 | |
| | 特別支援教育 | 2 | 2 | 生活科学部・外国語学部・人間関係学部・情報社会学部・現代マネジメント学部・看護学部 | |
| | カリキュラム論 | 2 | 2 | 生活科学部・外国語学部・人間関係学部・情報社会学部・現代マネジメント学部・看護学部 | |
| | 現代教育論 | 2 | 2 | 人間関係学部 | |
| | 学校と社会 | 2 | 2 | | |
| | 青年心理学 | 2 | | | |
| | 学習・言語心理学 | 2 | | | |
| 発達臨床心理学 | 2 | | 人間関係学部心理学科 | | |
| 道徳、生徒指導、総合的な学習の時間等に関する科目 | 道徳の理論及び指導法 | 2 | 2 | 生活科学部・外国語学部・人間関係学部・情報社会学部・現代マネジメント学部・看護学部 | 中学校教諭一種免許状のみ適用 |
| | 総合的な学習の時間の指導法 | 1 | 1 | | |
| | 特別活動の指導法 | 1 | 1 | | |
| | 教育の方法と技術（情報通信技術の活用を含む。） | 2 | 2 | | |
| | 生徒指導と進路指導 | 2 | 2 | 生活科学部・外国語学部・人間関係学部・情報社会学部・現代マネジメント学部 | |
| | 生徒指導 | 2 | 2 | 生活科学部管理栄養学科・看護学部 | 養護教諭一種免許状には必修 栄養教諭一種免許状には必修 |
| | 教育相談 | 2 | 2 | 生活科学部・外国語学部・人間関係学部・情報社会学部・現代マネジメント学部・看護学部 | |
| | 教育・学校心理学 | 2 | | 人間関係学部 | |
| 心理療法 | 2 | | 人間関係学部心理学科 | | |
| 教育実践に関する科目 | 事前及び事後指導 | 1 | 1 | 生活科学部・外国語学部・人間関係学部・情報社会学部・現代マネジメント学部 | 中学校教諭一種免許状4単位、高等学校教諭一種免許状2単位以上選択履修 |
| | 教育実習 | 4 | | | |
| | 教育実習A | 2 | | | |
| | 教育実習B | 2 | | | |
| | 事前及び事後指導（養護教諭） | 1 | 1 | 看護学部 | 養護教諭一種免許状には必修 |
| | 養護実習 | 4 | 4 | | |
| | 事前及び事後指導（栄養教諭） | 1 | 1 | 生活科学部管理栄養学科 | 栄養教諭一種免許状には必修 |
| | 栄養教育実習 | 1 | 1 | | |
| | 教職実践演習（中・高） | 2 | 2 | 生活科学部・外国語学部・人間関係学部・情報社会学部・現代マネジメント学部 | |
| | 教職実践演習（養護教諭） | 2 | 2 | 看護学部 | 養護教諭一種免許状には必修 |
| 教職実践演習（栄養教諭） | 2 | 2 | 生活科学部管理栄養学科 | 栄養教諭一種免許状には必修 | |
| 大学が独自に設定する科目 | 介護等体験 | 1 | | 生活科学部・外国語学部・人間関係学部人間共生学科・情報社会学部現代社会学部・現代マネジメント学部 | 中学校教諭一種免許状には必修 |
| | 道徳の理論及び指導法 | 2 | | 生活科学部・外国語学部・人間関係学部・情報社会学部・現代マネジメント学部 | 高等学校教諭一種免許状のみ適用 |
| | 学校体験活動Ⅰ | 1 | | 生活科学部・外国語学部・人間関係学部・情報社会学部・現代マネジメント学部 | |
| | 学校体験活動Ⅱ | 1 | | 生活科学部・外国語学部・人間関係学部・情報社会学部・現代マネジメント学部 | |
| | Special Topics in English A | 2 | | 外国語学部英語英米学科 | |
| | Special Topics in English B | 2 | | 外国語学部英語英米学科 | |
| | English for Tourism | 2 | | 外国語学部英語英米学科 | |
| | 福祉心理学 | 2 | | 人間関係学部 | |
| | 生涯学習概論 | 2 | | 情報社会学部情報デザイン学科 | |
| | 生涯学習各論 | 2 | | 情報社会学部情報デザイン学科 | |

別表第8 (第17条関係)

学芸員資格取得に関する科目

| 授 業 科 目 | 単位数 | 必 修 単位数 | 備 考 |
|-------------|-----|------------|-----------|
| 生涯学習概論 | 2 | 2 | 19 単位以上必修 |
| 生涯学習各論 | 2 | | |
| 生涯学習論 | 2 | | |
| 博物館概論 | 2 | 2 | |
| 博物館経営論 | 2 | 2 | |
| 博物館資料論 | 2 | 2 | |
| 博物館資料保存論 | 2 | 2 | |
| 博物館展示論 | 2 | 2 | |
| 博物館情報・メディア論 | 2 | 2 | |
| 博物館教育論 | 2 | 2 | |
| 博物館実習 | 3 | 3 | |

別表第8-2 (第17条関係)

日本語教員資格取得に関する科目

| 授 業 科 目 | 単位数 | 必 修 単位数 | 備 考 |
|---|-----|------------|--------------------|
| グローバル化論 | 2 | | 2 科目 4 単位以上選択履修 |
| Introduction to Social and Cultural Studies | 2 | | |
| 日本語の歴史A | 2 | | |
| 日本語の歴史B | 2 | | |
| 異文化コミュニケーション論 | 2 | | 2 科目 4 単位以上選択履修 |
| 記号とコミュニケーション | 2 | | |
| 社会言語学 | 2 | | |
| 方言論 | 2 | | |
| 心理 | 2 | | 2 科目 4 単位以上選択履修 |
| 言語コミュニケーション論 | 2 | | |
| 非言語コミュニケーション論 | 2 | | |
| 異文化トレーニング | 2 | | |
| 異文化適応論 | 2 | | |
| 異文化理解 | 2 | | |
| 応用言語学 | 2 | | |
| 第二言語習得論 | 2 | | |
| レトリカル・コミュニケーション論 | 2 | | |
| 談話研究法 | 2 | | |
| 日本語教材・教具研究A | 2 | 2 | 7 科目 12 単位必修 |
| 日本語教材・教具研究B | 2 | 2 | |
| 日本語教育方法論A | 2 | 2 | |
| 日本語教育方法論B | 2 | 2 | |
| 日本語教育実践論 | 2 | 2 | |
| 日本語教授法演習 | 1 | 1 | |
| 日本語教員教育実習 | 1 | 1 | |
| 言語 | 2 | | 必修を含め5科目10単位以上選択履修 |
| 言語の機能 | 2 | | |
| Introduction to Intercultural Communication Studies | 2 | | |
| Introduction to Linguistics | 2 | | |
| 認知言語学 | 2 | | |
| 理論言語学 | 2 | | |
| Linguistics | 2 | | |
| Intercultural Communication Studies | 2 | | |
| 日本語文法A | 2 | 2 | |
| 日本語文法B | 2 | 2 | |
| 日本語学概論A | 2 | | |
| 日本語学概論B | 2 | | |

別表第 8 - 3 (第 17 条関係)

削 除

別表第 8 - 4 (第 17 条関係)

司書資格取得に関する科目

| 授 業 科 目 | 単位数 | 必 修 単位数 | 備 考 |
|--------------|-----|------------|-----------------|
| 生涯学習概論 | 2 | 22 | 1 3 科目 2 2 単位必修 |
| 図書館概論 | 2 | | |
| 生涯学習各論 | 2 | | |
| 図書館情報技術論 | 2 | | |
| 図書館サービス概論 | 2 | | |
| 情報サービス論 | 2 | | |
| 子どもの読書活動と図書館 | 2 | | |
| 情報サービス演習 A | 1 | | |
| 情報サービス演習 B | 1 | | |
| 図書館情報資源概論 | 2 | | |
| 情報資源組織論 | 2 | | |
| 情報資源組織演習 A | 1 | | |
| 情報資源組織演習 B | 1 | | |
| 学校経営と学校図書館 | 2 | | |
| 学習指導と学校図書館 | 2 | | |
| デジタルアーカイブ論 | 2 | | |
| 図書・図書館史特論 | 2 | | |
| 図書館施設演習 | 1 | | |

別表第 8 - 5 (第 17 条関係)

国際交流科目

| 授 業 科 目 | 単位数 | 必 修 単位数 | 備 考 |
|-------------------------|-----|------------|------------|
| 日本語 I (intermediate) | 1 | | |
| 日本語 I (pre-advanced) | 1 | | |
| 日本語 II (intermediate) | 1 | | |
| 日本語 II (pre-advanced) | 1 | | |
| 日本語 III (intermediate) | 1 | | |
| 日本語 III (pre-advanced) | 1 | | |
| 日本語 IV (intermediate) | 1 | | |
| 日本語 IV (pre-advanced) | 1 | | |
| 日本語 V (intermediate) | 1 | | |
| 日本語 V (pre-advanced) | 1 | | |
| 日本語 VI (pre-advanced) | 1 | | 人間関係学部のみ必修 |
| 日本語 VII (pre-advanced) | 1 | | 人間関係学部のみ必修 |
| 日本語 VIII (pre-advanced) | 1 | | 人間関係学部のみ必修 |
| 日本語 IX (pre-advanced) | 1 | | 人間関係学部のみ必修 |

別表第8-6 (第17条関係)

司書教諭資格取得に関する科目

| 授 業 科 目 | 単位数 | 必 修 単位数 | 備 考 |
|--------------|-----|------------|-----|
| 学校経営と学校図書館 | 2 | 2 | |
| 情報資源組織論 | 2 | 2 | |
| 図書館情報資源概論 | 2 | 2 | |
| 学習指導と学校図書館 | 2 | 2 | |
| 子どもの読書活動と図書館 | 2 | 2 | |
| メディア・リテラシー | 2 | 2 | |

別表第8-7 (第17条関係)

社会福祉士試験受験資格取得に関する科目

| 授 業 科 目 | 単位数 | 必 修 単位数 | 備 考 |
|----------------|-----|------------|-------------------|
| 人体の構造と機能及び疾病 | 2 | 2 | |
| 心理学総論 | 2 | 2 | |
| 社会学概論 | 2 | 2 | |
| 社会福祉論A | 2 | 4 | |
| 社会福祉論B | 2 | | |
| 社会調査論 | 2 | 2 | |
| ソーシャルワークの基礎 | 2 | 4 | |
| ソーシャルワークⅠ | 2 | | |
| ソーシャルワークⅡ | 2 | | |
| ソーシャルワークⅢ | 2 | | |
| 福祉コミュニティ論 | 2 | 4 | |
| 地域社会論 | 2 | | |
| 福祉サービスの組織と経営 | 2 | 2 | |
| 社会保障論A | 2 | 4 | |
| 社会保障論B | 2 | | |
| 高齢者福祉論 | 2 | 2 | |
| 障害者福祉論 | 2 | 2 | |
| 子ども・家庭福祉論 | 2 | 2 | |
| 貧困に対する支援 | 2 | 2 | |
| 保健医療 | 2 | 2 | |
| 権利擁護を支える法制度 | 2 | 2 | |
| 司法福祉論 | 2 | 2 | |
| ソーシャルワーク論Ⅰ | 2 | 2 | ソーシャルワーク演習150時間 |
| ソーシャルワーク論Ⅱ | 2 | 2 | |
| ソーシャルワーク演習Ⅰ | 1 | 1 | |
| ソーシャルワーク演習Ⅱ | 1 | 1 | |
| ソーシャルワーク演習Ⅲ | 1 | 1 | |
| ソーシャルワーク演習Ⅳ | 1 | 1 | |
| ソーシャルワーク演習Ⅴ | 1 | 1 | |
| ソーシャルワーク実習指導Ⅰ | 1 | 1 | 30時間 |
| ソーシャルワーク実習指導ⅡA | 1 | 1 | 30時間 |
| ソーシャルワーク実習指導ⅡB | 1 | 1 | 30時間 |
| ソーシャルワーク実習指導ⅢA | 1 | 1 | 30時間 |
| ソーシャルワーク実習指導ⅢB | 1 | 1 | 30時間 |
| ソーシャルワーク実習A | 6 | 6 | ソーシャルワーク実習180時間以上 |
| ソーシャルワーク実習B | 2 | 2 | ソーシャルワーク実習60時間以上 |
| ソーシャルワーク特論 | 2 | 2 | |

別表第8-8 (第17条関係)

削除

別表第8-9 (第17条関係)

削除

別表第9 (第10条、第37条の2、第47条、第47条の2、第58条関係)

入学検定料等

(単位 円)

| | | |
|----------------------------|------------------------------|-------------------|
| 入 学 検 定 料 | 大学入学共通テスト利用 による選抜に係る入学検定料 | 転学部・転学科に係る検定料 |
| 35,000 | 20,000 | 10,000 |
| 科 目 等 履 修 生 に 係 る 検 定 料 | 聴 講 生 に 係 る 検 定 料 | 研 究 生 に 係 る 検 定 料 |
| 10,000 | 10,000 | 10,000 |

備考

複数回の受験を志願する場合及びインターネットを利用して出願する場合は、入学検定料を減額することができる。

別表第10 (第43条、第44条、第47条、第47条の2、第58条関係)

入学金及び登録料

(単位 円)

| 入 学 金 | | | 登 録 料 | | |
|---------|------------------------|---------|-------------|--------|--------|
| 新 入 学 生 | 転 入 学 生 及 び 編 入 学 生 | 再 入 学 生 | 科 目 等 履 修 生 | 聴 講 生 | 研 究 生 |
| 200,000 | 200,000 | 100,000 | 30,000 | 10,000 | 20,000 |

備考

同一年度に複数の学部で科目等履修生又は聴講生となる場合の登録料は、重複して徴収しない。

別表第11（第32条、第41条、第42条、第42条の2関係）

学生納付金（年額）

（単位 円）

| 種 別 | 授業料 | 教育充実費 | 学部教学費 |
|--------------------------|-----------|---------|--------|
| 学部 学科 | | | |
| 生活科学部 管理栄養学科 | 735,000 | 350,000 | 52,000 |
| 生活科学部 生活環境デザイン学科 | 735,000 | 350,000 | 35,000 |
| 外国語学部 英語英米学科 | 735,000 | 350,000 | 4,000 |
| 外国語学部 国際教養学科 | 735,000 | 350,000 | 4,000 |
| 人間関係学部 人間共生学科 | 735,000 | 350,000 | 2,000 |
| 人間関係学部 心理学科 | 735,000 | 350,000 | 9,000 |
| 情報社会学部 情報デザイン学科 | 735,000 | 350,000 | 7,000 |
| 情報社会学部 現代社会学科 | 735,000 | 350,000 | 7,000 |
| 現代マネジメント学部 現代マネジメント学科 | 735,000 | 350,000 | 4,000 |
| 教育学部 子ども発達学科 | 760,000 | 350,000 | 10,000 |
| 看護学部 看護学科 | 1,200,000 | 500,000 | 0 |

在籍料（年額） （単位 円）

| |
|---------|
| 在籍料 |
| 100,000 |

別表第12（第47条、第47条の2、第58条関係）

履修料、聴講料及び研究料

（単位 円）

| 履修料（1単位につき） | 聴講料（1科目につき） | 研究料（年額） |
|-------------|-------------|---------|
| 15,000 | 10,000 | 60,000 |

生活科学部の研究生については、管理栄養学科は年額52,000円、生活環境デザイン学科は年額35,000円の実験実習費を別途徴収する。

別表第13 (第20条関係)

生活科学部

| 授業科目区分 | | 学科 | |
|--------------|------------------|--------------------|------------|
| | | 管理栄養学科 | 生活環境デザイン学科 |
| 全学共通科目「人間論」 | | 2単位 | |
| 教養教育科目 | 領域1 思想と表現 | 領域6を含めたうちから6単位 | |
| | 領域2 歴史と社会 | | |
| | 領域3 自然と科学技術 | 2単位 | |
| | 領域4 数理と情報 | 2単位 | |
| | 領域5 言語とコミュニケーション | 4単位 | |
| | 領域6 健康とスポーツ | 領域1、領域2を含めたうちから6単位 | |
| | 領域7 トータルライフデザイン | 3単位 | 3単位 |
| | 上記(領域1～領域7)から | 22単位 | 28単位 |
| 学部関連科目 | | 0単位 | |
| 専門教育科目 | | 102単位 | 82単位 |
| (自由選択)* | | 0単位 | 14単位 |
| 卒業に必要な単位数の合計 | | 126単位 | |

*印は、教養教育科目、学部関連科目、専門教育科目及び第20条の2から第20条の5までに規定するいずれの科目から修得してもよい。ただし、第20条の2から第20条の5までに規定する他の大学等において修得した単位は、生活環境デザイン学科にあつては8単位を上限として自由選択の単位とする。

外国語学部

| 授業科目区分 | | 学科 | |
|--------------|------------------|-------------------|--------|
| | | 英語英米学科 | 国際教養学科 |
| 全学共通科目「人間論」 | | 2単位 | |
| 教養教育科目 | 領域1 思想と表現 | 5つ以上の領域から 14単位 | |
| | 領域2 歴史と社会 | | |
| | 領域3 自然と科学技術 | 3単位 | |
| | 領域4 数理と情報 | | |
| | 領域5 言語とコミュニケーション | 17単位 | |
| | 領域6 健康とスポーツ | | |
| | 領域7 トータルライフデザイン | 3単位 | |
| | 上記(領域1～領域7)から | 17単位 | |
| 専門教育科目 | 学部共通科目 | 44単位 | |
| | 学科共通科目 | 45単位 | |
| (自由選択)* | | 18単位 | |
| 卒業に必要な単位数の合計 | | 126単位 | |

*印は、教養教育科目、専門教育科目及び第20条の2から第20条の5までに規定するいずれの科目から修得してもよい。ただし、第20条の2から第20条の5までに規定する他の大学等において修得した単位は、12単位を上限として自由選択の単位とする。

人間関係学部

| 授業科目区分 | | 学科 | |
|--------------|--------------------|--------|-------|
| | | 人間共生学科 | 心理学科 |
| 全学共通科目「人間論」 | | 2 単位 | |
| 教養教育科目 | 領域1 思想と表現 | 2 単位 | |
| | 領域2 歴史と社会 | 2 単位 | |
| | 領域3 自然と科学技術 | 2 単位 | |
| | 領域4 数理と情報 | 2 単位 | |
| | 領域5 言語とコミュニケーション * | 4 単位 | |
| | 領域6 健康とスポーツ | 2 単位 | |
| | 領域7 トータルライフデザイン | 3 単位 | |
| | 上記(領域1～領域7)から | | 27 単位 |
| 専門教育科目 | | 77 単位 | |
| (自由選択) ** | | 20 単位 | |
| 卒業に必要な単位数の合計 | | 126 単位 | |

*印は、外国人留学生については、国際交流科目のうち所定の日本語科目4単位を領域5の単位とみなす。

**印は、教養教育科目、専門教育科目及び第20条の2から第20条の5までに規定するいずれの科目から修得してもよい。ただし、第20条の2から第20条の5までに規定する他の大学等において修得した単位は、8単位を上限として自由選択の単位とする。(外国人留学生については、国際交流科目のうち領域5の単位としてみなした単位を除き、自由選択の単位を含む。)

専門教育科目については、表に定める単位のほか、別に定める所定の科目及び単位を修得しなければならない。

情報社会学部

| 授業科目区分 | | 学科 | |
|--------------|------------------|----------------|--------|
| | | 情報デザイン学科 | 現代社会学科 |
| 全学共通科目「人間論」 | | 2 単位 | |
| 教養教育科目 | 領域1 思想と表現 | 領域6を含め4 単位 | |
| | 領域2 歴史と社会 | | |
| | 領域3 自然と科学技術 | 4 単位 | |
| | 領域4 数理と情報 | 4 単位 | |
| | 領域5 言語とコミュニケーション | 4 単位 | |
| | 領域6 健康とスポーツ | 領域1、領域2を含め4 単位 | |
| | 領域7 トータルライフデザイン | 3 単位 | |
| | 上記(領域1～領域7)から | | 19 単位 |
| 専門教育科目 | 基礎教育科目 | 20 単位 | 17 単位 |
| | 基幹科目 | 34 単位 | 40 単位 |
| | 展開科目 | 33 単位 | 20 単位 |
| | 関連科目 | | 0 単位 |
| | 卒業研究 | 8 単位 | |
| (自由選択) * | | 10 単位 | 20 単位 |
| 卒業に必要な単位数の合計 | | 126 単位 | |

*印は、教養教育科目、専門教育科目、情報社会学部の他の学科の専門教育科目及び第20条の2から第20条の5までに規定するいずれの科目から修得してもよい。ただし、第20条の2から第20条の5までに規定する他の大学等において修得した単位は、情報デザイン学科は10単位、現代社会学科は12単位を上限として自由選択の単位とする。

現代マネジメント学部

| 授業科目区分 | | 学科 | 現代マネジメント学科 |
|--------------|---------------|--------------|------------|
| 全学共通科目「人間論」 | | | 2単位 |
| 教養教育科目 | 領域1 | 思想と表現 | 2単位 |
| | 領域2 | 歴史と社会 | 2単位 |
| | 領域3 | 自然と科学技術 | 4単位 |
| | 領域4 | 数理と情報 | |
| | 領域5 | 言語とコミュニケーション | 4単位 |
| | 領域6 | 健康とスポーツ | |
| | 領域7 | トータルライフデザイン | 3単位 |
| | 上記(領域1～領域7)から | | |
| 専門教育科目 | | | 95単位 |
| (自由選択)* | | | 10単位 |
| 卒業に必要な単位数の合計 | | | 126単位 |

*印は、教養教育科目、専門教育科目及び第20条の2から第20条の5までに規定するいずれの科目から修得してもよい。ただし、第20条の2から第20条の5までに規定する他の大学等において修得した単位は、10単位を上限として自由選択の単位とする。

教育学部

| 授業科目区分 | | 学科 | 子ども発達学科 |
|--------------|---------------|--------------|---------|
| 全学共通科目「人間論」 | | | 2単位 |
| 教養教育科目 | 領域1 | 思想と表現 | 4単位 |
| | 領域2 | 歴史と社会 | |
| | 領域3 | 自然と科学技術 | 4単位 |
| | 領域4 | 数理と情報 | |
| | 領域5 | 言語とコミュニケーション | 4単位 |
| | 領域6 | 健康とスポーツ | 2単位 |
| | 領域7 | トータルライフデザイン | 2単位 |
| | 上記(領域1～領域7)から | | |
| 専門教育科目 | | | 94単位 |
| (自由選択)* | | | 10単位 |
| 卒業に必要な単位数の合計 | | | 126単位 |

備考1 表に定める単位のほか、幼稚園教諭一種免許状又は小学校教諭一種免許状の取得に必要な科目及び単位を修得しなければならない。

2 *印は、教養教育科目、専門教育科目及び第20条の2から第20条の5までに規定するいずれの科目から修得してもよい。ただし、第20条の2から第20条の5までに規定する他の大学等において修得した単位は、10単位を上限として自由選択の単位とする。

看護学部

| 授業科目区分 | | 学科 | 看護学科 |
|--------------|--------|--------------|-------|
| 全学共通科目「人間論」 | | | 2単位 |
| 教養教育科目 | 領域1 | 思想と表現 | 2単位 |
| | 領域2 | 歴史と社会 | 2単位 |
| | 領域3 | 自然と科学技術 | 0単位 |
| | 領域4 | 数理と情報 | 2単位 |
| | 領域5 | 言語とコミュニケーション | 4単位 |
| | 領域6 | 健康とスポーツ | 2単位 |
| | 領域7 | トータルライフデザイン | 3単位 |
| | 上記から | | |
| 専門教育科目 | 専門基礎科目 | | 30単位 |
| | 専門科目 | | 73単位 |
| (自由選択)* | | | 0単位 |
| 卒業に必要な単位数の合計 | | | 126単位 |

*印は、教養教育科目、専門教育科目及び第20条の2から第20条の5までに規定するいずれの科目から修得してもよい。

栄養士課程履修証明書

本籍地
氏名

上記の者は下記の栄養士課程を履修したことを証明する。

管理栄養士養成施設名 相山女学園大学生生活科学部管理栄養学科
相山女学園大学長

記

| 教育内容 | 単位数 | | 科目名 | 学則規定単位 | | 本人修得単位 | 備考 |
|----------|--------|------------|----------|--------|--------|--------|----|
| | 講義又は演習 | 実験又は実習 | | 講義又は演習 | 実験又は実習 | | |
| 社会生活と健康 | 4 | 4 | 公衆衛生学Ⅱ | 2 | | 2 | |
| | | | 社会福祉概論 | 2 | | 2 | |
| 人体の構造と機能 | 8 | | 解剖生理学 | 2 | | 2 | |
| | | | 解剖生理学実験 | | 1 | 1 | |
| | | | 疾病の成り立ちⅠ | 2 | | 2 | |
| | | | 生化学Ⅰ | 2 | | 2 | |
| | | | 生化学実験 | | 1 | 1 | |
| | | | 運動生理学 | 2 | | 2 | |
| 食品と衛生 | 6 | | 食品学Ⅰ | 2 | | 2 | |
| | | | 食品学Ⅱ | 2 | | 2 | |
| | | | 食品学実験Ⅰ | | 1 | 1 | |
| | | | 食品衛生学 | 2 | | 2 | |
| | | | 食品衛生学実験 | | 1 | 1 | |
| 栄養と健康 | 8 | | 基礎栄養学Ⅰ | 2 | | 2 | |
| | | | 栄養学実験 | | 1 | 1 | |
| | | | 応用栄養学Ⅰ | 2 | | 2 | |
| | | 応用栄養学実習 | | 1 | 1 | | |
| | | 臨床栄養学 | 2 | | 2 | | |
| | | 栄養アセスメント論Ⅰ | 2 | | 2 | | |
| | | 臨床栄養学実習Ⅰ | | 1 | 1 | | |
| | | 臨床栄養学実習Ⅱ | | 1 | 1 | | |
| | | 栄養療法学実習 | | 1 | 1 | | |
| 栄養の指導 | 6 | 栄養教育論Ⅰ | 2 | | 2 | | |
| | | 栄養教育論Ⅱ | 2 | | 2 | ※1 | |
| | | 栄養教育論実習 | | 1 | 1 | | |
| | | 公衆栄養学Ⅰ | 2 | | 2 | | |
| | | 公衆栄養学実習 | | 1 | 1 | | |
| 給食の運営 | 4 | 調理学 | 2 | | 2 | | |
| | | 調理学実習Ⅰ | | 1 | 1 | | |
| | | 給食経営管理論Ⅰ | 2 | | 2 | ※2 | |
| | | 給食経営管理実習 | | 1 | 1 | | |
| | | 給食運営管理臨地実習 | | 1 | 1 | ※3 | |

※1「栄養教育論Ⅱ」には、栄養指導論を含む。

※2「給食経営管理論Ⅰ」には、給食計画論、給食実務論を含む。

※3「給食運営管理臨地実習」には、給食運営に係る校外実習を含む。

椋山女学園大学情報社会学部教授会規準（案）

令和 年大規準第 号
令和 年 月 日制定

（趣旨）

第1条 この規準は、椋山女学園大学情報社会学部の運営のために椋山女学園大学学則（昭和43年学則第1号）第72条の規定に基づき、情報社会学部教授会（以下「教授会」という。）の運営について必要な事項を定める。

（組織）

第2条 教授会は、情報社会学部に所属する専任の教授、准教授、講師及び助教をもって構成する。

2 教授会は、特命教授及び特任教員を構成員に加えることができる。

（審議事項）

第3条 教授会は、学長が次に掲げる事項について決定を行うに当たり意見を述べるものとする。

- (1) 学生の入学及び卒業に関する事項
- (2) 学位の授与に関する事項
- (3) 教育課程及び授業に関する事項
- (4) 教員の教育、研究及び社会貢献に係る評価に関する事項

2 教授会は、前項に規定するもののほか、学長並びに学部長及び研究科長（以下この項において「学長等」という。）がつかさどる教育研究に関する次の事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べるることができる。

- (1) 学則その他重要な規程類の制定及び改廃に関する事項
- (2) 教員人事に関する事項
- (3) 予算に関する事項
- (4) 学部、学科等に関する事項
- (5) 学生の休学、復学、転学、退学及び除籍に関する事項
- (6) 学生の成績評価及び諸課程修了の認定に関する事項
- (7) 学生の厚生及び生活指導に関する事項
- (8) 学生の賞罰に関する事項
- (9) 科目等履修生、聴講生、研究生等に関する事項
- (10) その他教授会が必要と認めた事項

（会議の招集及び議長）

第4条 学部長は、教授会を招集し、その議長となる。

2 議長に事故があるときは、あらかじめ教授会において選任された者が議長となる。

3 構成員の3分の1以上の者から審議事項を示して文書により請求があるときは、学部長は、教授会を招集しなければならない。

（会議の定足数及び議決方法）

第5条 教授会は、構成員の3分の2以上の出席がなければ開会することができない。この場合において、1月以上の期間の学外研究、公務出張その他の事由により教授会に出席できない者があるときは、その期間その者を構成員の員数から除くことができる。

2 教授会の議決には、出席者の過半数の同意を必要とし、可否同数のときは、議長の決するところによる。

3 教授会が重要と認めた事項の議決には、出席者の3分の2以上の同意を必要とする。

（各種委員会）

第6条 教授会に各種委員会を置くことができる。

2 各種委員会に関する必要な事項は、教授会の議を経て学部長が定める。

（構成員以外の者の出席）

第7条 教授会が必要と認めたときは、構成員以外の者の出席を求めることができる。

（改正）

第8条 この規準の改正には、出席者の3分の2以上の同意を必要とする。

（委任）

第9条 この規準に定めるもののほか、教授会の組織運営に関し必要な事項は、教授会の議を経て学部長が

定める。

附 則

この規準は、令和6年4月1日から施行する。